

令和5年中

少年育成活動の概況

警視庁生活安全部

少年育成課

本資料中における用語の解説

- 犯罪少年 罪を犯した14歳以上20歳未満の者をいう（少年法第3条第1項第1号）。
（検挙人員で表記）
- 触法少年 刑罰法令に触れる行為をした14歳未満の者をいう（少年法第3条第1項第2号）。（補導人員で表記）
- ぐ犯少年 保護者の正当な監督に服しない性癖があるなど一定の事由があつて、その性格又は環境に照らして、将来、罪を犯し、又は刑罰法令に触れる行為をするおそれのある少年をいう（少年法第3条第1項第3号）。（補導人員で表記）
- 非行少年 犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年をいう。
- 不良行為少年 非行少年には該当しないが、飲酒、喫煙、深夜はいかい、その他自己又は他人の徳性を害する行為をした少年をいう。（補導人員で表記）
- 刑法犯少年 「刑法」に規定する罪（道路上の交通事故に係る危険運転致死傷、業務上(重)過失致死傷及び自動車運転過失致死傷を除く。）並びに「爆発物取締罰則」、「決闘罪ニ関スル件」、「暴力行為等処罰ニ関スル法律」、「盗犯等ノ防止及処分ニ関スル法律」、「航空機の強取等の処罰に関する法律」、「火炎びんの使用等の処罰に関する法律」、「航空の危険を生じさせる行為等の処罰に関する法律」、「人質による強要行為等の処罰に関する法律」、「流通食品への毒物の混入等の防止等に関する特別措置法」、「サリン等による人身被害の防止に関する法律」、「組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に関する法律」、「公職にある者等のあつせん行為による利得等の処罰に関する法律」、「公衆等脅迫目的の犯罪行為等のための資金等の提供等の処罰に関する法律」及び「性的な姿態を撮影する行為等の処罰及び押収物に記録された性的な姿態の影像に係る電磁的記録の消去等に関する法律」に規定する罪を犯した犯罪少年及び刑罰法令に触れる行為をした触法少年であつて、非行時及び処理時の年齢がともに20歳未満の少年をいう。
- 特別法犯少年 上記の刑法犯少年にいう罪を除くすべての罪（道路上の交通事故に係る危険運転致死傷、業務上(重)過失致死傷及び自動車運転過失致死傷並びに道路交通関係法令に規定する罪を除き、条例に規定する罪を含む。）を犯した犯罪少年及び刑罰法令に触れる行為をした触法少年であつて、非行時の年齢が20歳未満の少年をいう。
- 初発型非行 万引き、オートバイ盗、自転車盗及び占有離脱物横領をいう。
- 主な街頭犯罪 本資料での主な街頭犯罪とは、路上強盗、自動車盗、オートバイ盗、自転車盗、車上ねらい、ひったくり、自動販売機ねらい及び部品ねらいをいう。

指 定 行 為 少年の心身に有害な影響を与える行為を行い、又は同行為を行わせる営業所等に出入りし、若しくは街頭等で同行為を行うよう、若しくは同行為の相手方となるように勧誘して、自己又は他人の徳性を害する行為（生活安全部長が指定）をいう。

人 口 比 同年齢層人口 1,000 人当たりの検挙・補導人員をいう。

注 1 本統計は、特に断りのない限り、令和 5 年中に登録された犯罪統計原票及び少年補導票により計上している。計上方法は、検挙地主義による。

なお、本資料中の図表における数値の単位は、注釈、あるいは他の単位等がある場合を除き、人員を表す。

注 2 本資料の図表における構成比、比率等は、四捨五入した。よって、構成比、比率等の和が 100.0 にならない場合がある。

注 3 本資料の人口は、特に断りのない限り、東京都「住民基本台帳による東京都の世帯と人口」による。

注 4 本資料にいう暴走族とは、非行集団（組織性及び継続性を有する、少年を含む 3 人以上の集団）のうち、「共同危険型暴走族（暴走行為を行い、又は行うおそれのあるもの）」及び「違法競走型暴走族（違法な競走行為を行い、又は行うおそれのあるもので、「共同危険型暴走族」以外のもの）」をいう。

目 次

第 1 章	少年育成活動の統計	1
第 1 表	少年非行等の概況	1
第 2 表	全国の刑法犯少年の検挙・補導人員及び割合の推移	4
第 3 表	都道府県別刑法犯少年の検挙・補導人員	5
第 4 表	都道府県別刑法犯少年の検挙・補導人員の前年比	6
第 5 表	刑法犯少年の検挙・補導人員の推移	8
第 6 表	刑法犯少年の男女別検挙・補導人員の推移	9
第 7 表	刑法犯成人、少年別検挙・補導人員の推移	10
第 8 表	刑法犯成人、少年別人口比の推移	11
第 9 表	刑法犯少年の年齢別検挙・補導人員の推移	12
第 10 表	刑法犯少年の年齢別人口比の推移	13
第 11 表	刑法犯少年の学職別検挙・補導人員の推移	14
第 12 表	刑法犯少年の学職別人口比の推移	15
第 13 表	刑法犯少年の包括罪種別検挙・補導人員の推移	16
第 14 表	初発型非行の検挙・補導人員の推移	18
第 15 表	初発型非行の学職別検挙・補導人員の推移	19
第 16 表	刑法犯少年の罪種別検挙・補導状況	20
第 17 表	主な街頭犯罪の検挙・補導人員の推移	22
第 18 表	主な街頭犯罪に占める少年の割合	23
第 19 表	刑法犯少年の年齢別検挙・補導状況	24
第 20 表	刑法犯少年の学職別検挙・補導状況	26
第 21 表	窃盗犯の主な手口別及び初発型非行の検挙・補導状況	28
第 22 表	窃盗犯の学職別検挙・補導状況	30
第 23 表	万引きの認知件数及び検挙・補導人員	32
第 24 表	万引き少年の学職別検挙・補導人員	32
第 25 表	万引き少年の動機・原因別検挙・補導人員	33
第 26 表	万引き少年の場所別検挙・補導人員	33
第 27 表	刑法犯少年（犯罪少年）の再犯者の推移	34
第 28 表	刑法犯少年の非行の動機・原因	36
第 29 表	刑法犯少年の非行の背景及び環境	38
第 30 表	凶悪・粗暴犯等における年齢別の被害認知状況（件数）	40
第 31 表	凶悪・粗暴犯等における学職別の被害認知状況（件数）	41
第 32 表	特別法犯少年の検挙・補導人員の推移	42
第 33 表	特別法犯少年の法令別及び措置別検挙・補導状況	43
第 34 表	特別法犯少年の年齢別検挙・補導状況	44
第 35 表	特別法犯少年の学職別検挙・補導状況	45
第 36 表	ぐ犯少年の補導人員の推移	46
第 37 表	ぐ犯少年の行為別及び措置別補導状況	47

第38表	ぐ犯少年の年齢別・学職別補導状況	48
第39表	不良行為少年の補導人員の推移	50
第40表	不良行為少年の行為別補導状況	51
第41表	不良行為少年の年齢別補導状況	52
第42表	不良行為少年の学職別補導状況	54
第43表	いじめによる事件の検挙・補導状況（件数）	56
第44表	いじめによる事件の検挙・補導状況（人員）	56
第45表	いじめによる事件の原因・動機	56
第46表	いじめの仕返しによる事件の発生及び検挙・補導状況	57
第47表	いじめられた少年の相談状況（人員）	57
第48表	校内暴力事件の検挙・補導状況	58
第49表	教師に対する校内暴力事件の検挙・補導状況	58
第50表	生徒間の校内暴力事件の検挙・補導状況	59
第51表	校内暴力事件の月別検挙・補導状況	59
第52表	非行集団における暴走族の実態	60
第53表	非行集団における暴走族構成員の年齢	60
第54表	非行集団における暴走族による不法事案の発生・検挙状況	60
第55表	非行集団における暴走族少年の学職	61
第56表	少年相談の受理状況（件数）	61
第57表	少年相談の受理窓口別受理状況（件数）	62
第58表	ヤング・テレホン・コーナーの受理状況（件数）	63
第59表	ヤング・テレホン・コーナーの学職別受理状況（件数・少年のみ）	63
第60表	家庭内暴力の認知状況（件数）	64
第61表	家庭内暴力の対象（件数）	64
第62表	家庭内暴力の原因・動機（件数）	64
第63表	児童虐待事案の取扱状況	65
第64表	児童と虐待者との関係	65
第65表	児童虐待事件の検挙状況	65
第66表	通告児童の虐待区分	66
第67表	通告児童の学職	67
第68表	福祉犯の法令別検挙状況	68
第69表	福祉犯の検挙件数・人員の推移	70
第70表	福祉犯における被害少年の推移	71
第71表	少年非行等の月別検挙・補導状況	72
付表1	警察署別非行少年等の検挙・補導状況	74
付表2	非行少年等の検挙・補導状況の推移	76
付表3	非行少年等における女子の割合の推移	78
グラフ	戦後の刑法犯少年（犯罪少年）人員、刑法犯認知件数の推移	80

第1章 少年育成活動の統計

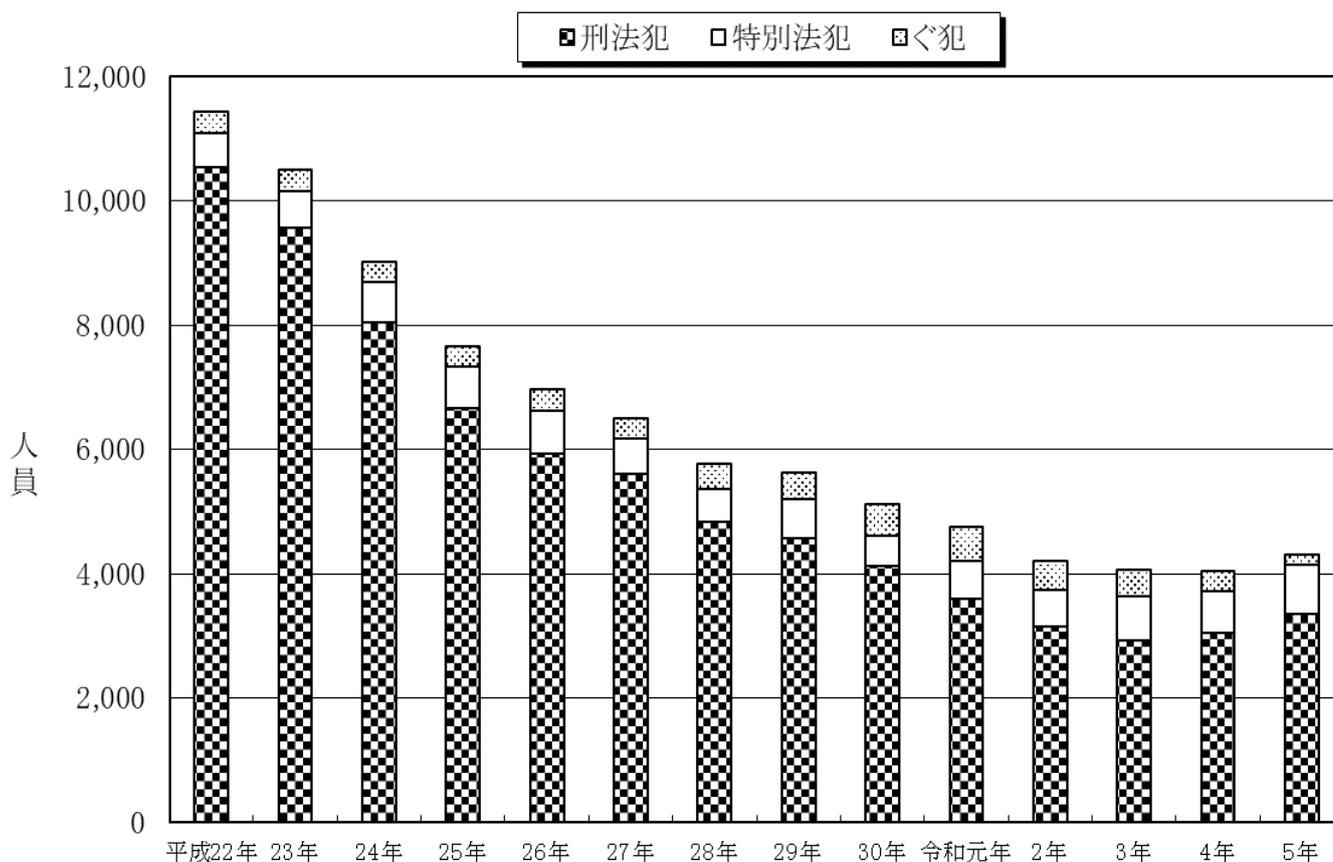
第1表 少年非行等の概況

1 非行少年の検挙・補導人員の推移を見ると、平成22年から13年連続で減少していたが、令和5年は前年に比べ増加した。

(1) 刑法犯少年は、平成22年から12年連続で減少していたが、令和4年から増加に転じ令和5年も増加した。

(2) 特別法犯少年は、増減を繰り返しながら横ばいで推移しており、令和5年は前年に比べ増加した。

(3) ぐ犯少年は、令和2年から減少が続いている。



年次 区分	平成22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年
非行少年	11,445	10,498	9,015	7,665	6,975	6,507	5,775	5,640	5,124	4,748	4,202	4,066	4,038	4,312
刑法犯	10,542	9,569	8,049	6,675	5,937	5,616	4,837	4,568	4,129	3,598	3,154	2,925	3,042	3,347
特別法犯	545	586	655	666	685	553	539	627	487	606	597	720	675	796
ぐ犯	358	343	311	324	353	338	399	445	508	544	451	421	321	169

第1表 少年非行等の概況（続き）

- 2 令和5年中、非行少年として検挙・補導した少年は4,312人で、前年比274人（6.8%）増加した。
- (1) 刑法犯少年は3,347人で、前年比305人（10.0%）増加した。
- ・ 犯罪少年 2,178人（前年比 259人 13.5%増加）
 - ・ 触法少年 1,169人（前年比 46人 4.1%増加）
- (2) 特別法犯少年は796人で、前年比121人（17.9%）増加した。
- ・ 犯罪少年 631人（前年比 132人 26.5%増加）
 - ・ 触法少年 165人（前年比 11人 6.3%減少）
- (3) ぐ犯少年は169人で、前年比152人（47.4%）減少した。
- 3 不良行為少年は32,492人で、前年比471人（1.4%）減少した。
- 4 少年相談件数は6,550件で、前年比469件（7.7%）増加した。
- 5 児童虐待事案の取扱件数は9,239件で、前年比995件（12.1%）増加し、被害児童は14,585人で、前年比1,747人（13.6%）増加した。
- 6 福祉犯（児童に淫行をさせる行為のように、少年の心身に有害な影響を与える犯罪等、少年の福祉を害する犯罪をいう。以下同じ。）の検挙件数は515件で、前年比48件（8.5%）減少し、検挙人員は387人で、前年65人（14.4%）減少した。

【主な特徴】

- 1 刑法犯少年（犯罪少年）の再犯者率は33.2%で、前年より減少した。
- ※ 特殊詐欺の再犯者率が59.0%と以前として高い。
- 2 特殊詐欺の検挙人員は100人（前年比-53人）で減少
- 学職別では、無職少年が52人で最多、次いで高校生27人
 - 役割別では、受け子が63人で最多、次いで出し子15人
 - 特殊詐欺検挙人員全体に占める少年の割合は、15.0%

区分 年次	非 行 少 年								
	合 計	刑 法 犯 少 年			特 別 法 犯 少 年			ぐ 犯 少 年	
		計	犯 罪	触 法	計	犯 罪	触 法		
令和5年	776 4,312	614 3,347	379 2,178	235 1,169	78 796	64 631	14 165	84 169	
令和4年	782 4,038	550 3,042	301 1,919	249 1,123	73 675	51 499	22 176	159 321	
増 減	数	-6 274	64 305	78 259	-14 46	5 121	13 132	-8 -11	-75 -152
	%	-0.8 6.8	11.6 10.0	25.9 13.5	-5.6 4.1	6.8 17.9	25.5 26.5	-36.4 -6.3	-47.2 -47.4

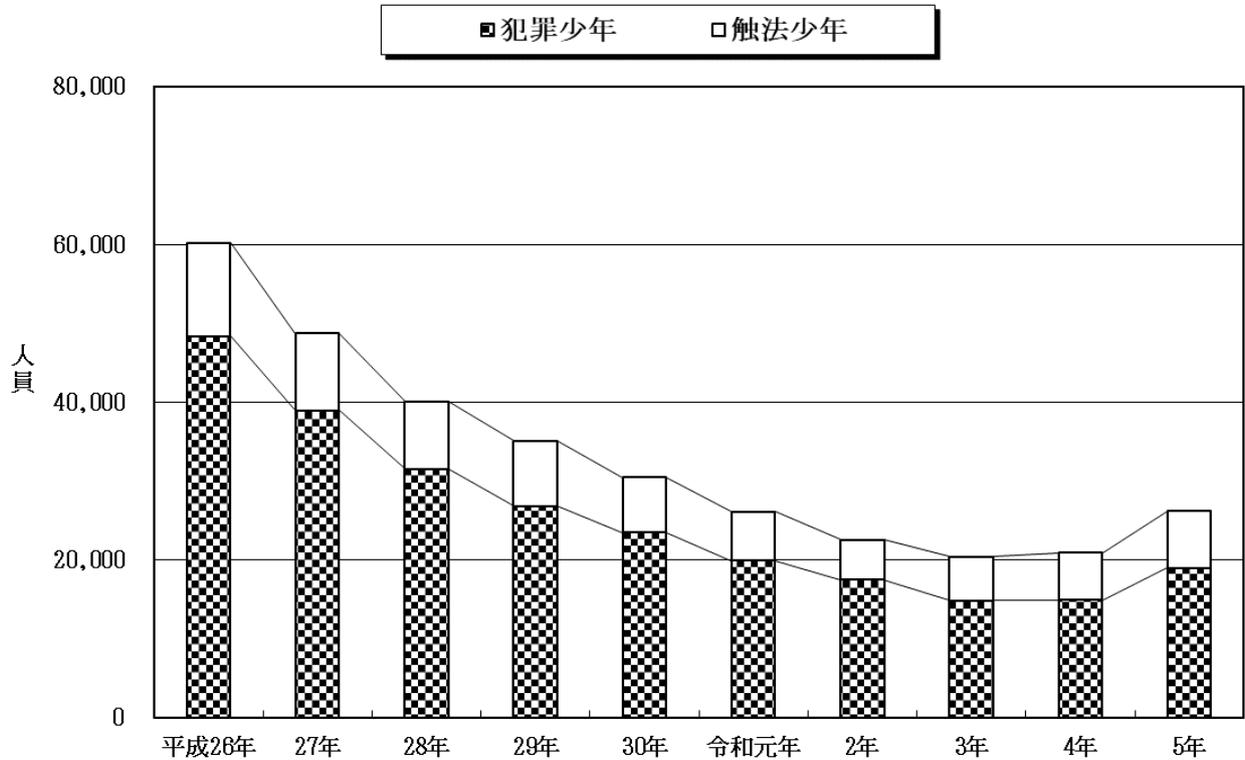
(注) 1 下段は男女の計、上段は女子を内数で表す。

- 3 万引きの検挙・補導人員は 1,061 人で、前年比 171 人（19.2%）増加
- 学職別では、小学生 413 人で最多、次いで高校生 258 人、中学生 220 人
- 4 大麻取締法違反の検挙人員は 144 人で、前年比 48 人（50.0%）増加
- 5 不良行為少年は 32,492 人で、前年比 471 人（1.4%）減少
- 行為別では、深夜はいかいが 20,530 人で最多、次いで喫煙 4,648 人
- 6 小学生の特徴
- 刑法犯少年として補導した小学生は 800 人で、前年比 30 人（3.9%）増加
 - 手口別では、万引きが 413 人で最多、万引き全体に占める割合は、小学生が 38.9%で最も高い。
 - 特別法犯少年として補導した小学生は、軽犯罪法違反 79 人が最多で、態様別に見ると、火気乱用が 35 人で最多、次いで虚偽申告が 21 人
- 7 中学生の特徴
- 刑法犯少年として検挙・補導した中学生は 724 人で、前年比 114 人（18.7%）増加
 - 特別法犯少年として検挙・補導した中学生は、軽犯罪法違反 61 人が最多で、態様別に見ると、火気乱用が 26 人で最多、次いで田畑等侵入が 12 人
 - 不良行為少年として補導した中学生は 6,324 人で、行為別では、風俗営業所等立入りが 3,090 人で最多、次いで深夜はいかいが 2,246 人
- 8 高校生の特徴
- 刑法犯少年として検挙した高校生は 898 人で、前年比 111 人（14.1%）増加
 - 特殊詐欺で検挙した高校生は 27 人で、前年比 11 人（28.9%）減少
 - 不良行為少年として補導した高校生は 22,282 人で、行為別では、深夜はいかいが 16,172 人で最多、次いで喫煙が 3,038 人

不良行為少年	少年相談件数	児童虐待		福祉犯		
		取扱件数	被害児童	検挙件数	検挙人員	被害少年
11,281	2,770			(3)	(2)	241
32,492	6,550	9,239	14,585	515	387	285
10,946	2,607			(4)	(4)	292
32,963	6,081	8,244	12,838	563	452	336
335	163			(-1)	(-2)	-51
-471	469	995	1,747	-48	-65	-51
3.1	6.3			(-25.0)	(-50.0)	-17.5
-1.4	7.7	12.1	13.6	-8.5	-14.4	-15.2

(注) 2 福祉犯検挙件数及び人員欄の下段は総数、() 内は暴力団等関連事件及び構成員を内数で表す。

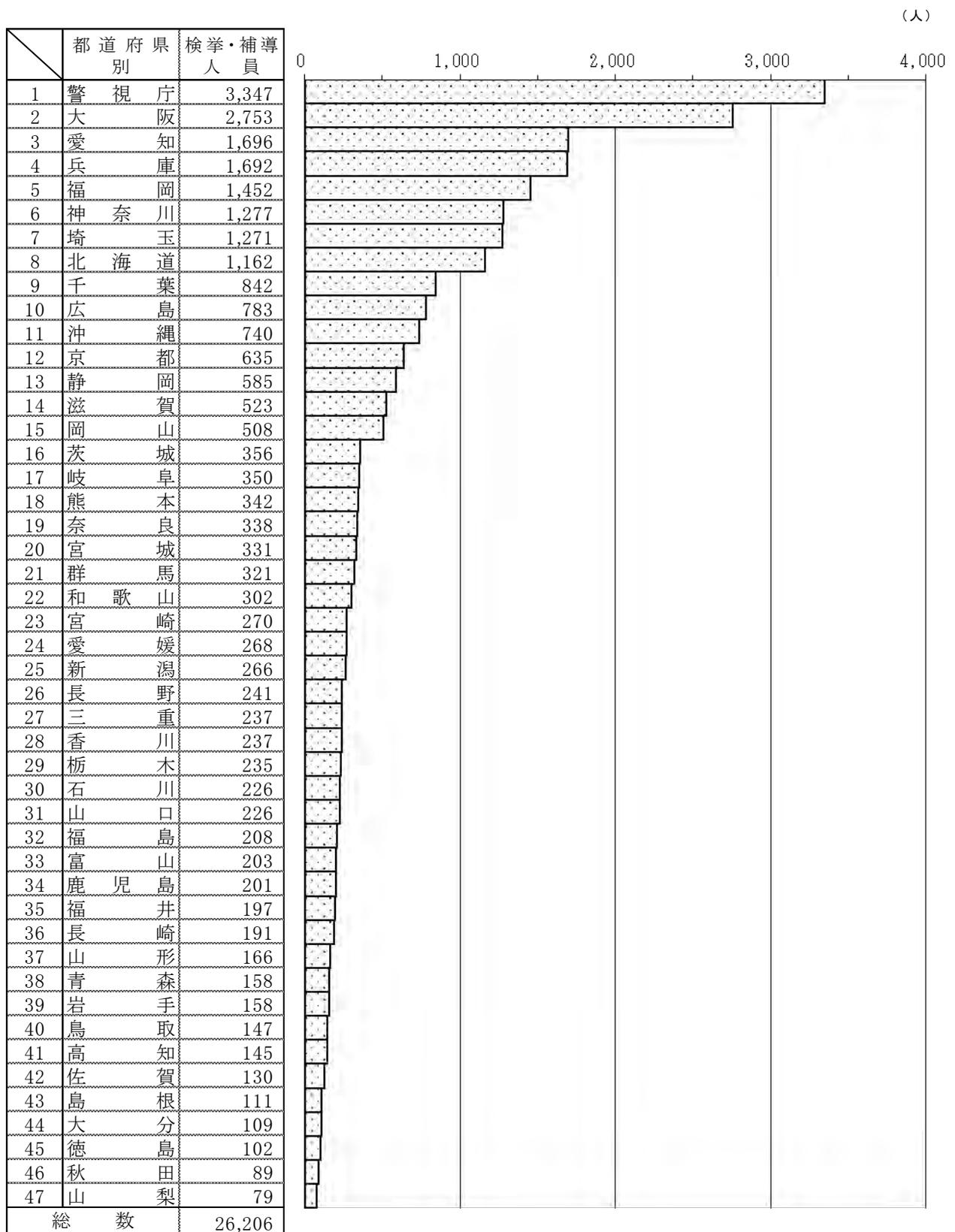
第2表 全国の刑法犯少年の検挙・補導人員及び割合の推移



区分		年次	平成26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年
		合計		60,207	48,680	40,103	35,108	30,458	26,076	22,552	20,399	20,912
犯罪少年	人員		48,361	38,921	31,516	26,797	23,489	19,914	17,466	14,818	14,887	18,949
	指数		100	80	65	55	49	41	36	31	31	39
	占める割合		80.3	80.0	78.6	76.3	77.1	76.4	77.4	72.6	71.2	72.3
触法少年	人員		11,846	9,759	8,587	8,311	6,969	6,162	5,086	5,581	6,025	7,257
	指数		100	82	72	70	59	52	43	47	51	61
	占める割合		19.7	20.0	21.4	23.7	22.9	23.6	22.6	27.4	28.8	27.7

(注) 検挙・補導人員は、警察庁統計による。

第3表 都道府県別刑法犯少年の検挙・補導人員



(注) 検挙・補導人員は、警察庁統計による。

第4表 都道府県別刑法犯少年の検挙・補導人員の前年比

区分 都道府県	犯 罪 少 年		触 法 少 年		総 数
	人 員	前年比	人 員	前年比	
北海道	829	41.0	333	14.4	1,162
青森	91	23.0	67	28.8	158
岩手	94	40.3	64	20.8	158
宮城	276	79.2	55	52.8	331
秋田	55	10.0	34	-2.9	89
山形	109	34.6	57	11.8	166
福島	121	-4.0	87	-2.2	208
警視庁	2,178	13.5	1,169	4.1	3,347
茨城	241	47.0	115	45.6	356
栃木	197	56.3	38	15.2	235
群馬	261	50.9	60	-23.1	321
埼玉	1,054	38.0	217	38.2	1,271
千葉	771	30.7	71	24.6	842
神奈川	1,129	25.4	148	54.2	1,277
新潟	199	11.8	67	-23.9	266
山梨	70	11.1	9	350.0	79
長野	151	42.5	90	7.1	241
静岡	464	12.3	121	-24.8	585
富山	147	0.7	56	43.6	203
石川	170	77.1	56	12.0	226
福井	159	117.8	38	100.0	197
岐阜	271	37.6	79	-16.0	350
愛知	1,445	27.4	251	14.1	1,696
三重	210	41.9	27	-6.9	237
滋賀	357	43.4	166	56.6	523
京都	403	42.4	232	27.5	635
大阪	2,054	22.5	699	36.8	2,753
兵庫	1,037	29.0	655	45.9	1,692
奈良	210	11.1	128	37.6	338
和歌山	225	51.0	77	63.8	302
鳥取	89	0.0	58	-9.4	147
島根	68	30.8	43	43.3	111
岡山	381	27.4	127	-6.6	508
広島	495	35.6	288	11.6	783
山口	139	13.9	87	0.0	226
徳島	72	22.0	30	57.9	102
香川	173	44.2	64	4.9	237
愛媛	138	-14.3	130	39.8	268
高知	88	-15.4	57	-1.7	145
福岡	1,012	14.9	440	32.5	1,452
佐賀	100	14.9	30	-26.8	130
長崎	139	80.5	52	4.0	191
熊本	220	24.3	122	47.0	342
大分	93	97.9	16	-15.8	109
宮崎	183	64.9	87	14.5	270
鹿児島	146	20.7	55	14.6	201
沖縄	435	30.2	305	83.7	740
総数	18,949	27.3	7,257	20.4	26,206

(注) 1 検挙・補導人員は、警察庁統計による。
 2 前年比は、前年との増減率を表す。

1 全国の刑法犯少年の前年比

全国の刑法犯少年は 26,206 人で、前年比 5,294 人（25.3%）増加した。

刑法犯少年のうち、犯罪少年は 18,949 人で、前年比 4,062 人（27.3%）増加し、触法少年は 7,257 人で、前年比 1,232 人（20.4%）増加した。

年次 \ 区分		計	犯 罪 少 年	触 法 少 年
令 和 5 年		26,206	18,949	7,257
令 和 4 年		20,912	14,887	6,025
増 減	数	5,294	4,062	1,232
	%	25.3	27.3	20.4

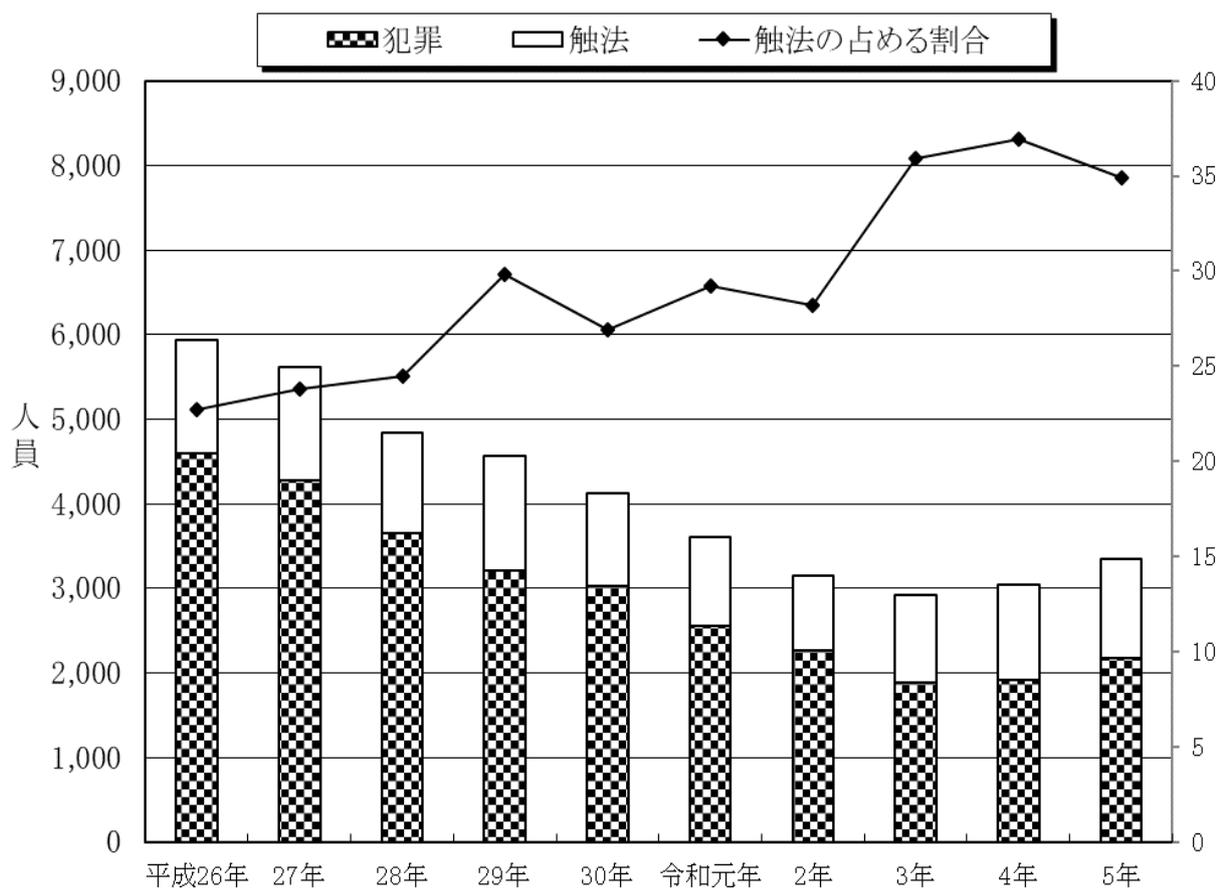
2 全国に占める東京（警視庁）の刑法犯少年の割合

全国に占める東京（警視庁）の刑法犯少年の割合は、総数で 12.8%、犯罪少年は 11.5%、触法少年は 16.1%を占めている。

区 分	計	犯 罪 少 年	触 法 少 年
全 国	26,206	18,949	7,257
東 京	3,347	2,178	1,169
全国に占める 東京の割合 (%)	12.8	11.5	16.1

第5表 刑法犯少年の検挙・補導人員の推移

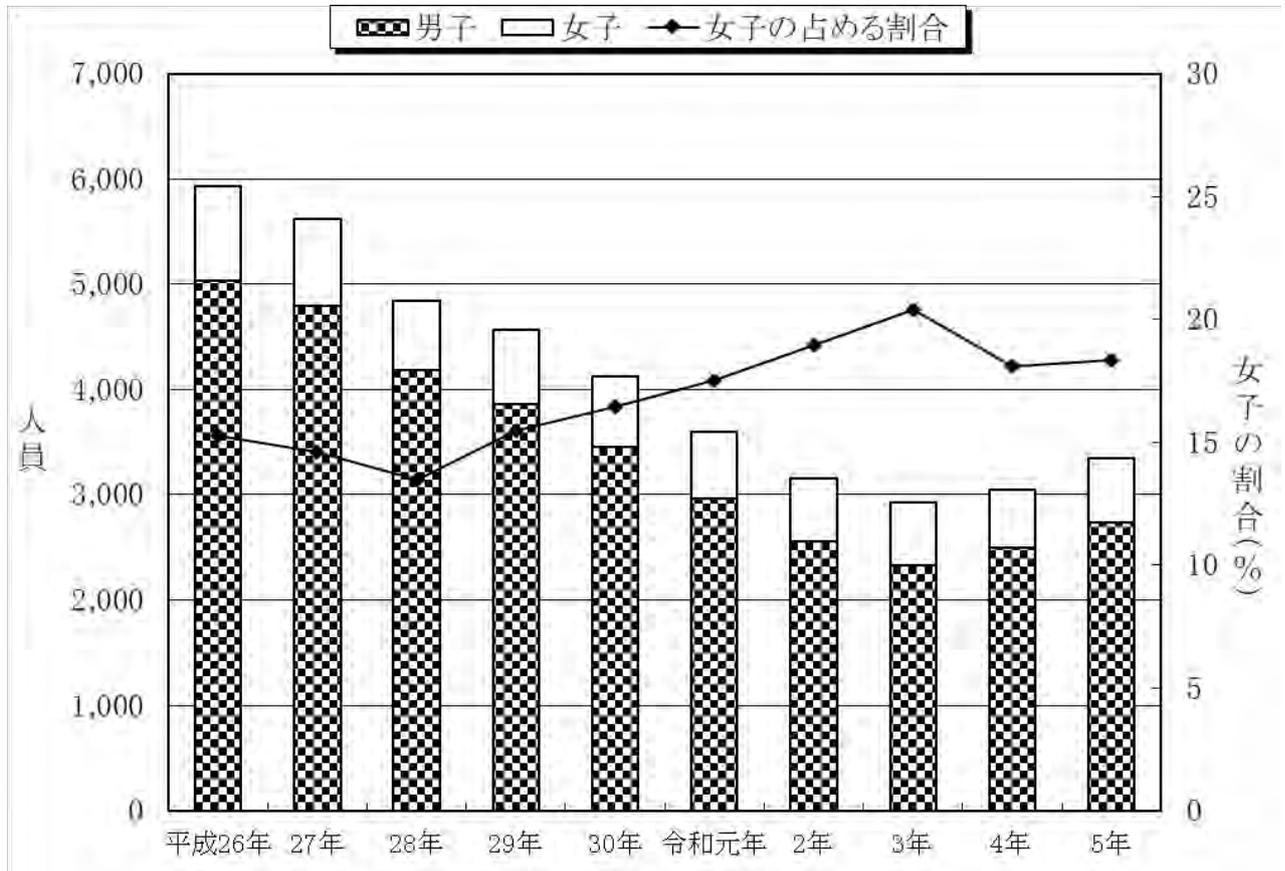
- 1 刑法犯少年の検挙・補導人員の推移を見ると、平成22年から12年連続で減少していたが、令和4年から増加に転じ、令和5年も増加した。
- 2 犯罪少年の検挙人員についても、2年連続で増加した。
- 3 触法少年の補導人員は、3年連続で増加した。
- 4 触法少年の占める割合は、2年連続で増加していたが、令和5年は減少した。



区分 \ 年次		平成26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年
		合計	人員 5,937	5,616	4,837	4,568	4,129	3,598	3,154	2,925	3,042
	指数	100	95	81	77	70	61	53	49	51	56
犯罪	人員	4,589	4,277	3,653	3,205	3,020	2,548	2,265	1,876	1,919	2,178
	指数	100	93	80	70	66	56	49	41	42	47
触法	人員	1,348	1,339	1,184	1,363	1,109	1,050	889	1,049	1,123	1,169
	指数	100	99	88	101	82	78	66	78	83	87
触法の占める割合		22.7	23.8	24.5	29.8	26.9	29.2	28.2	35.9	36.9	34.9

第6表 刑法犯少年の男女別検挙・補導人員の推移

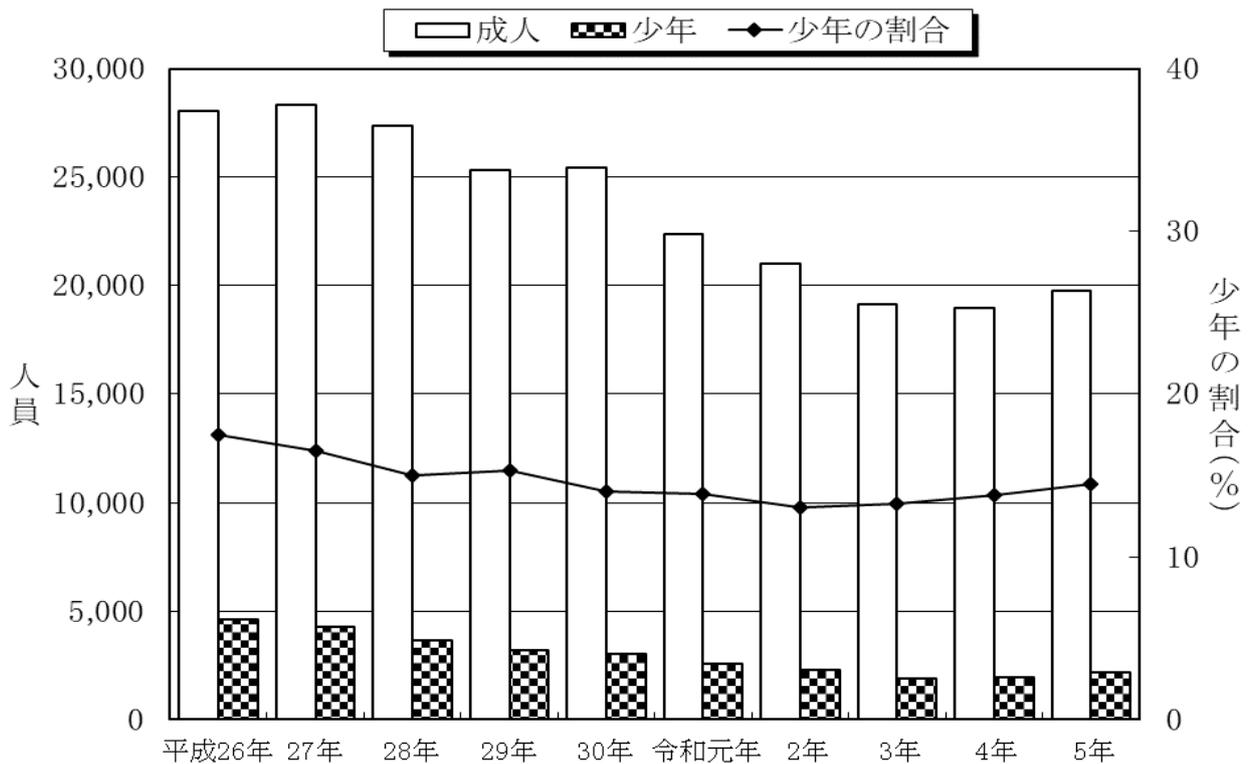
- 1 刑法犯少年の男女別検挙・補導人員の推移を見ると、男子は令和3年まで減少していたが、令和4年から増加に転じ、女子は令和4年まで減少していたが、令和5年は増加した。
- 2 女子の占める割合は、18.3%（3,347人中614人）であった。



男女別		年次									
		平成26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年
合計	人員	5,937	5,616	4,837	4,568	4,129	3,598	3,154	2,925	3,042	3,347
	指数	100	95	81	77	70	61	53	49	51	56
男子	人員	5,030	4,797	4,185	3,861	3,451	2,967	2,556	2,329	2,492	2,733
	指数	100	95	83	77	69	59	51	46	50	54
女子	人員	907	819	652	707	678	631	598	596	550	614
	指数	100	90	72	78	75	70	66	66	61	68
女子の占める割合		15.3	14.6	13.5	15.5	16.4	17.5	19.0	20.4	18.1	18.3

第7表 刑法犯成人、少年別検挙・補導人員の推移

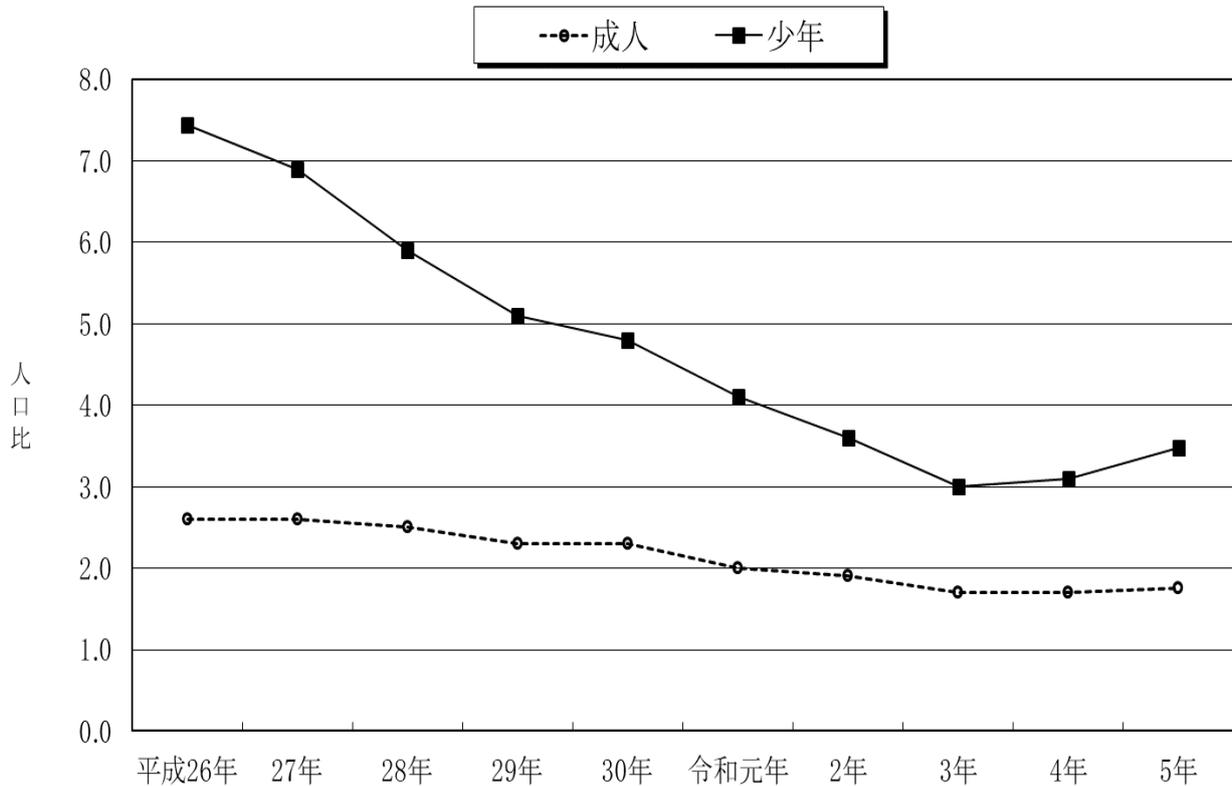
- 1 刑法犯成人の検挙人員及び少年の検挙・補導人員の推移を見ると、令和元年から減少が続いていたが、令和5年は増加した。
- 2 全刑法犯に占める少年の割合は、令和元年までは減少傾向にあったが、令和2年から増加が続いている。



区分		年次		平成26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年									
		人員	指数																			
成人	人員	28,062	100	28,350	101	27,391	98	25,325	91	22,354	80	21,006	75	19,150	68	18,992	68	19,790	71			
	指数																					
少年	犯罪少年のみ	人員	4,589	100	4,277	93	3,653	80	3,205	70	3,020	66	2,548	56	2,265	49	1,876	41	1,919	42	2,178	47
		指数																				
	総数(含む触法)	人員	5,937	100	5,616	95	4,837	81	4,568	77	4,159	70	3,598	61	3,154	53	2,925	49	3,042	51	3,347	56
		指数																				
少年の占める割合	犯罪	14.1		13.1		11.8		11.2		10.6		10.2		9.7		8.9		9.2		9.9		
	総数	17.5		16.5		15.0		15.3		14.0		13.9		13.1		13.3		13.8		14.5		

第8表 刑法犯成人、少年別人口比の推移

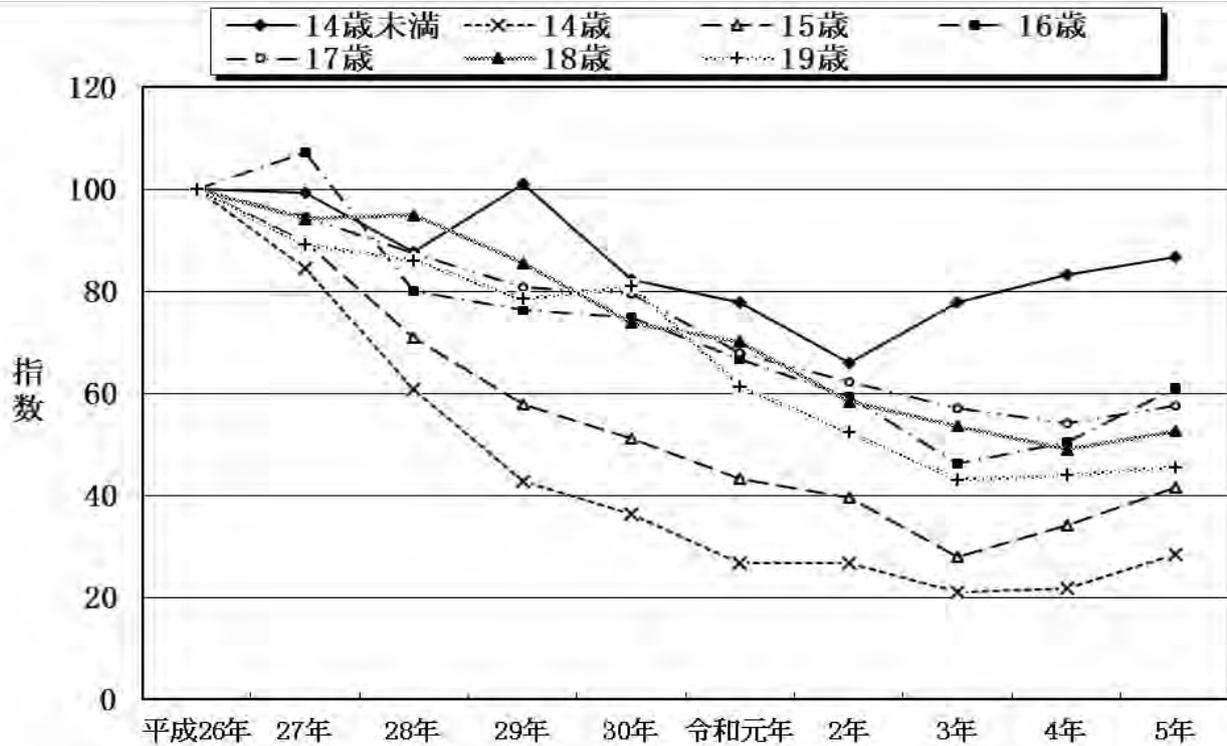
- 1 刑法犯における犯罪少年の人口比（同年齢層人口1,000人当たりの検挙人員）推移を見ると、令和3年までは減少傾向にあったが、令和4年から増加が続いている。
- 2 令和5年の犯罪少年の人口比は3.5人で、成人人口比（1.8人）の約2倍であった。



年次 区分		平成26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年
		成人 (20歳以上)	10,774,243	10,837,991	10,908,240	10,974,436	11,039,153	11,108,338	11,178,995	11,225,746	11,231,836
検挙人員	28,062	28,350	27,391	25,325	25,448	22,354	21,006	19,150	18,992	19,790	
人口比	2.6	2.6	2.5	2.3	2.3	2.0	1.9	1.7	1.7	1.8	
少年 (14~19歳)	616,689	618,439	623,194	626,247	627,173	625,483	620,984	619,280	621,381	625,527	
犯罪少年 検挙人員	4,589	4,277	3,653	3,205	3,020	2,548	2,265	1,876	1,919	2,178	
人口比	7.4	6.9	5.9	5.1	4.8	4.1	3.6	3.0	3.1	3.5	

第9表 刑法犯少年の年齢別検挙・補導人員の推移

刑法犯少年の年齢別検挙・補導人員の推移を見ると、14歳未満以外の全ての年齢で減少傾向にあったが、令和5年は全ての年齢で増加した。

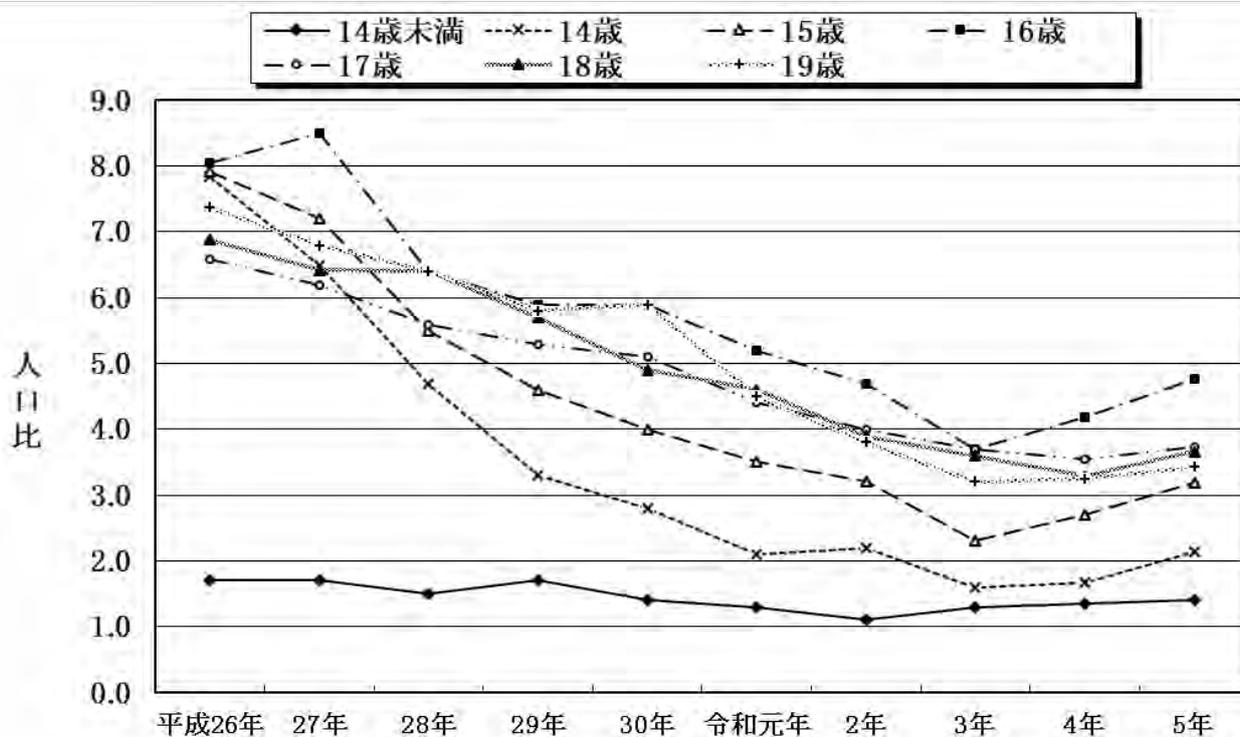


年齢別	年次	平成26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年
	14歳未満	人員	1,348	1,339	1,184	1,363	1,109	1,050	889	1,049	1,123
	指数	100	99	88	101	82	78	66	78	83	87
14歳	人員	783	662	476	335	284	210	210	165	171	223
	指数	100	85	61	43	36	27	27	21	22	28
15歳	人員	801	719	569	464	410	346	317	225	273	332
	指数	100	90	71	58	51	43	40	28	34	41
16歳	人員	804	862	643	614	603	537	477	371	405	491
	指数	100	107	80	76	75	67	59	46	50	61
17歳	人員	659	624	576	532	524	448	411	377	357	380
	指数	100	95	87	81	80	68	62	57	54	58
18歳	人員	696	656	661	596	514	488	407	373	341	366
	指数	100	94	95	86	74	70	58	54	49	53
合計 (14-19)	人員	4,589	4,277	3,653	3,205	3,020	2,548	2,265	1,876	1,919	2,178
	指数	100	93	80	70	66	56	49	41	42	47

(注) 本表の14歳未満は、6～13歳を表す。

第10表 刑法犯少年の年齢別人口比の推移

刑法犯少年の年齢別人口比の推移を見ると、14歳未満以外の全ての年齢で減少傾向にあったが、令和5年は全ての年齢で増加傾向にある。

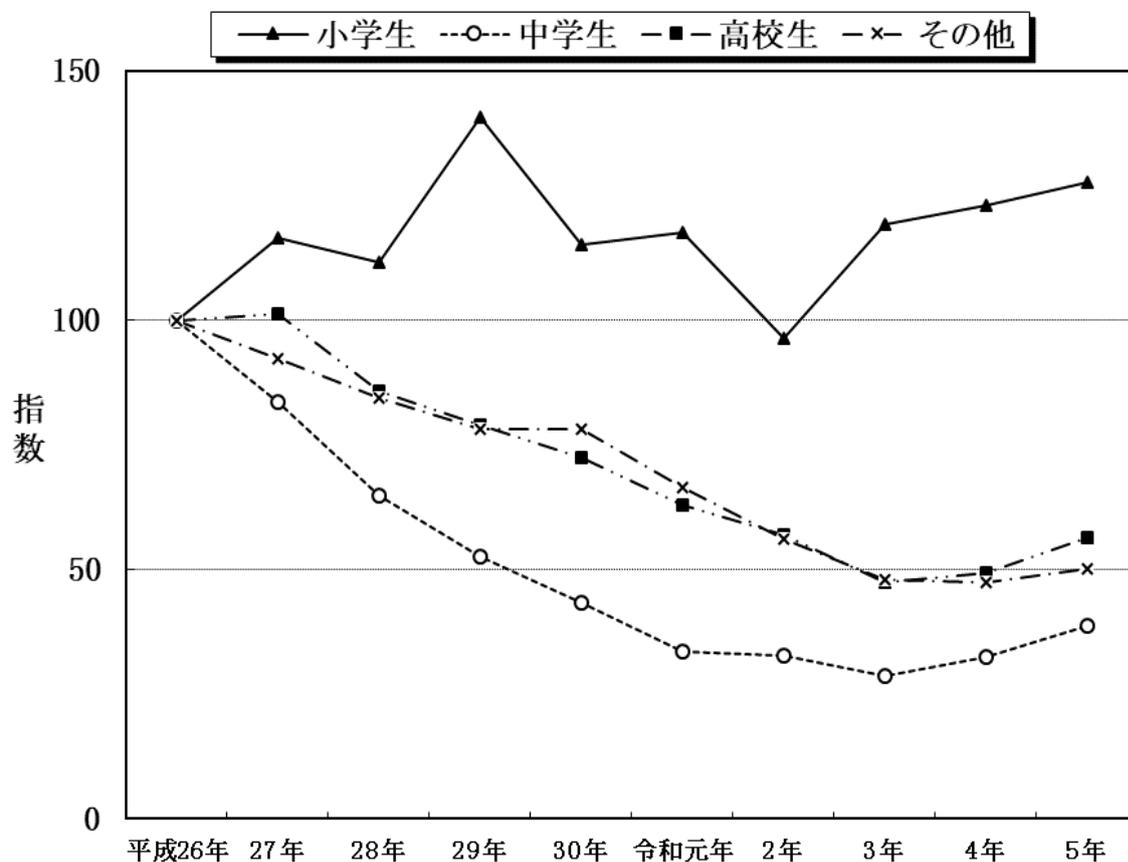


年次 年齢別	年次										
	平成26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	
14歳未満	人口	791,352	793,295	797,544	802,750	807,601	813,886	825,513	832,826	836,907	833,807
	比	1.7	1.7	1.5	1.7	1.4	1.3	1.1	1.3	1.3	1.4
14歳	人口	99,731	102,197	100,935	101,157	99,702	99,681	96,224	100,832	102,451	104,030
	比	7.9	6.5	4.7	3.3	2.8	2.1	2.2	1.6	1.7	2.1
15歳	人口	101,223	100,208	102,704	101,358	101,587	100,168	100,115	96,638	101,051	104,090
	比	7.9	7.2	5.5	4.6	4.0	3.5	3.2	2.3	2.7	3.2
16歳	人口	99,846	101,861	100,873	103,370	102,034	102,379	100,857	100,756	96,966	103,185
	比	8.1	8.5	6.4	5.9	5.9	5.2	4.7	3.7	4.2	4.8
17歳	人口	99,965	100,121	102,043	101,061	103,610	102,289	102,622	100,955	100,872	101,619
	比	6.6	6.2	5.6	5.3	5.1	4.4	4.0	3.7	3.5	3.7
18歳	人口	101,174	102,985	103,209	105,367	104,234	106,867	104,990	105,038	103,645	99,904
	比	6.9	6.4	6.4	5.7	4.9	4.6	3.9	3.6	3.3	3.7
19歳	人口	114,750	111,067	113,430	113,934	116,006	114,099	116,176	112,672	114,295	112,699
	比	7.4	6.8	6.4	5.8	5.9	4.5	3.8	3.2	3.3	3.4
合計 14-19	人口	616,689	618,439	623,194	626,247	627,173	625,483	620,984	616,891	619,280	625,527
	比	7.4	6.9	5.9	5.1	4.8	4.1	3.6	3.0	3.1	3.5

(注) 本表の14歳未満は、6～13歳を表す。

第 11 表 刑法犯少年の学職別検挙・補導人員の推移

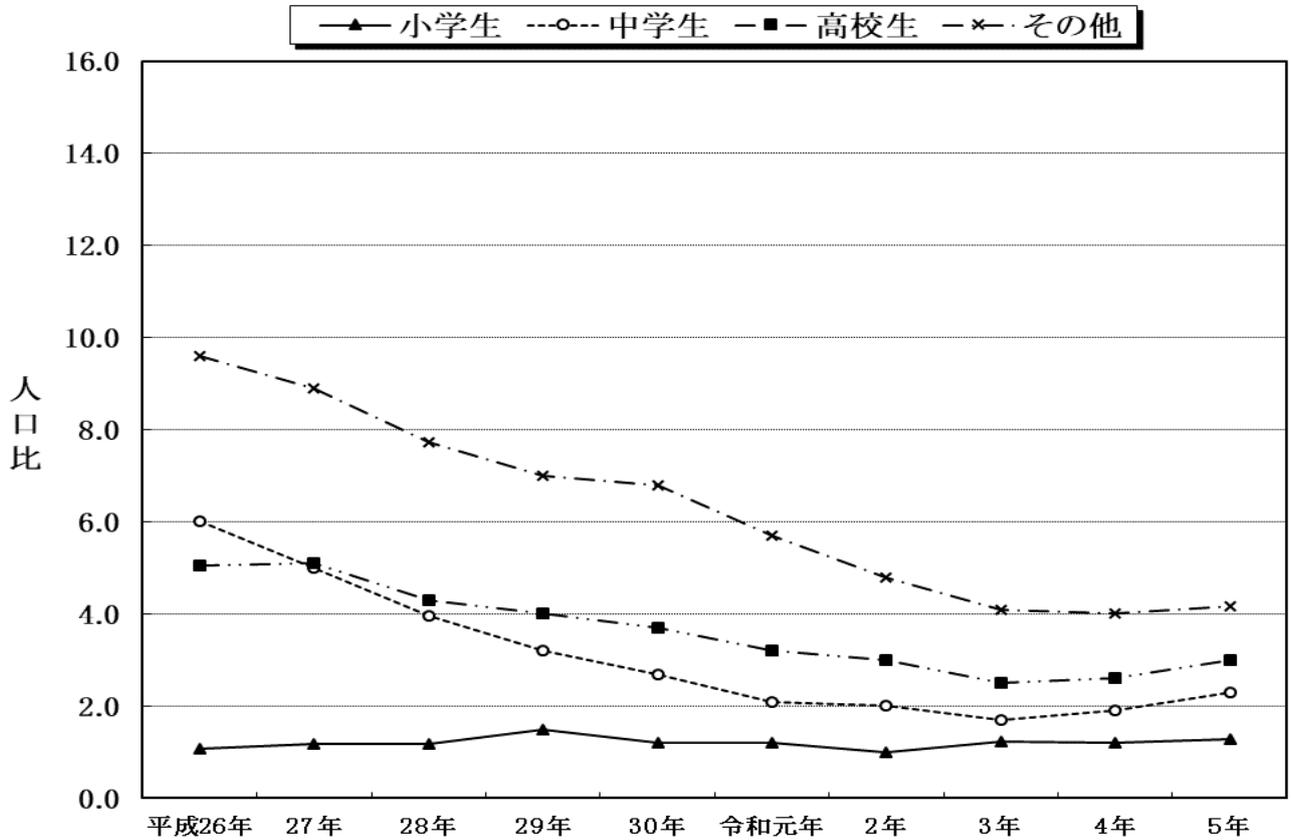
刑法犯少年の学職別検挙・補導人員の推移を見ると、小学生以外の学職では減少傾向であったが、令和 5 年は全ての学職で増加した。



学職別	年次	平成26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年
	小学生	人員	626	730	698	881	721	736	603	747	770
	指数	100	117	112	141	115	118	96	119	123	128
中学生	人員	1,873	1,568	1,214	984	812	631	612	538	610	724
	指数	100	84	65	53	43	34	33	29	33	39
高校生	人員	1,594	1,614	1,367	1,260	1,156	1,005	906	755	787	898
	指数	100	101	86	79	73	63	57	47	49	56
その他の少年	人員	1,844	1,704	1,558	1,443	1,440	1,226	1,033	885	875	925
	指数	100	92	84	78	78	66	56	48	47	50
合計	人員	5,937	5,616	4,837	4,568	4,129	3,598	3,154	2,925	3,042	3,347
	指数	100	95	81	77	70	61	53	49	51	56

第12表 刑法犯少年の学職別人口比の推移

刑法犯少年の学職別人口比の推移を見ると、中高学生及びその他の少年は減少傾向、小学生は横ばい傾向であったが、令和5年は全ての年齢で増加した。

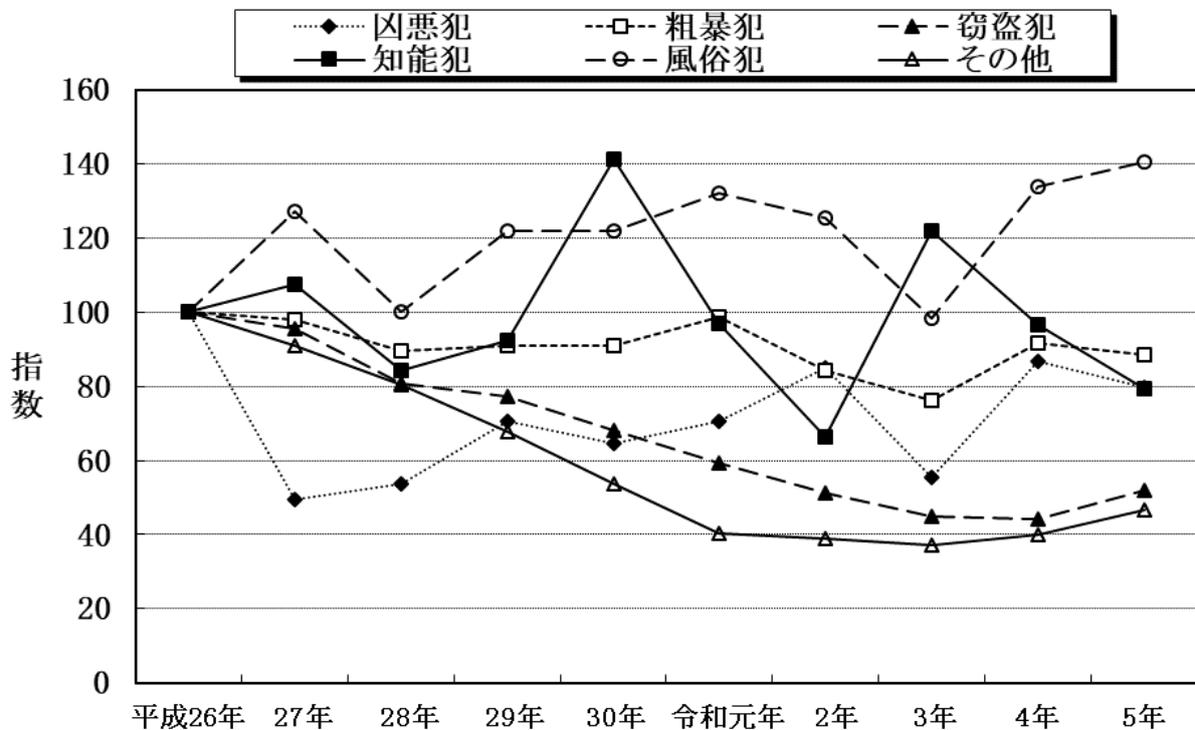


学職別	年次	平成26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年
		人口	587,983	592,158	594,053	601,414	609,512	614,873	619,291	622,820	624,426
小学生	人口比	1.1	1.2	1.2	1.5	1.2	1.2	1.0	1.2	1.2	1.3
中学生	人口	311,841	310,874	306,820	304,199	300,085	300,377	304,405	311,049	313,353	314,459
	人口比	6.0	5.0	4.0	3.2	2.7	2.1	2.0	1.7	1.9	2.3
高校生	人口	315,967	316,839	318,366	316,832	314,305	310,285	306,229	301,648	299,883	299,792
	人口比	5.0	5.1	4.3	4.0	3.7	3.2	3.0	2.5	2.6	3.0
その他の少年	人口	192,250	191,863	201,499	206,552	210,872	213,834	216,572	214,200	220,711	221,452
	人口比	9.6	8.9	7.7	7.0	6.8	5.7	4.8	4.1	4.0	4.2
総数	人口	1,408,041	1,411,734	1,420,738	1,428,997	1,434,774	1,439,369	1,446,497	1,449,717	1,458,373	1,459,334
	人口比	4.2	4.0	3.4	3.2	2.9	2.5	2.2	2.0	2.1	2.3

- (注) 1 総数の人口は、6～19歳のものである。
 2 人口比は、各学職1,000人当たりに占める検挙・補導人員をいう。
 3 小・中・高校生の学職別人口は、東京都「学校基本調査報告」による。

第13表 刑法犯少年の包括罪種別検挙・補導人員の推移

1 刑法犯少年の包括罪種別検挙・補導人員の推移を見ると、風俗犯が増減を繰り返しながら増加しており、凶悪犯、粗暴犯、窃盗犯、知能犯は減少している。



包括罪種別	年次	平成26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年
	凶悪犯	人員	99	49	53	70	64	70	84	55	86
	指数	100	49	54	71	65	71	85	56	87	80
粗暴犯	人員	588	576	527	534	534	580	496	448	539	521
	指数	100	98	90	91	91	99	84	76	92	89
窃盗犯	人員	3,468	3,313	2,806	2,675	2,361	2,061	1,772	1,552	1,537	1,797
	指数	100	96	81	77	68	59	51	45	44	52
知能犯	人員	199	214	168	184	281	193	132	243	192	158
	指数	100	108	84	92	141	97	66	122	96	79
風俗犯	人員	59	75	59	72	72	78	74	58	79	83
	指数	100	127	100	122	122	132	125	98	134	141
その他	人員	1,524	1,389	1,224	1,033	817	616	596	569	609	709
	指数	100	91	80	68	54	40	39	37	40	47
合計	人員	5,937	5,616	4,837	4,568	4,129	3,598	3,154	2,925	3,042	3,347
	指数	100	95	81	77	70	61	53	49	51	56

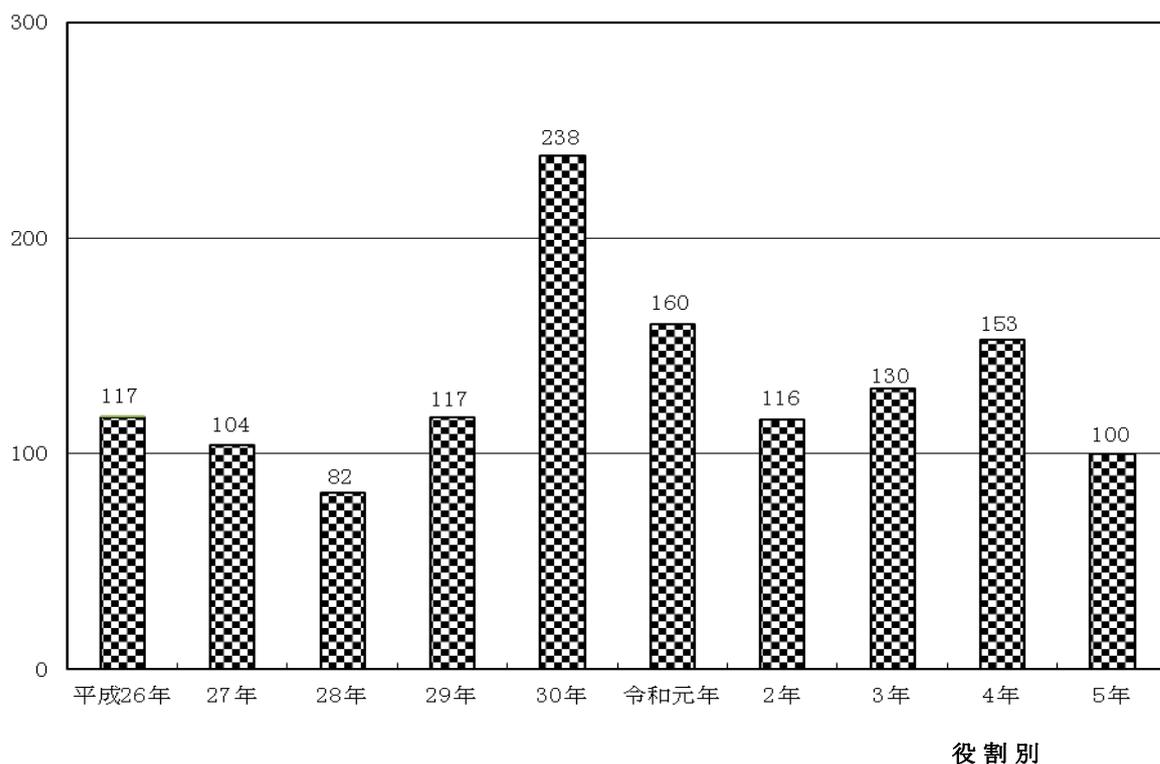
2 特殊詐欺の検挙・補導人員は100人で、前年に比べ53人(34.6%)減少した。

学職別では、無職少年が52人と最も多く、次いで高校生が27人となっている。また、再犯者は59人で、約6割(59.0%)を占めている。※再犯者とは、過去に何らかの非行歴(同一罪種に限らず、触法及びぐ犯を含む。)のある少年をいう。

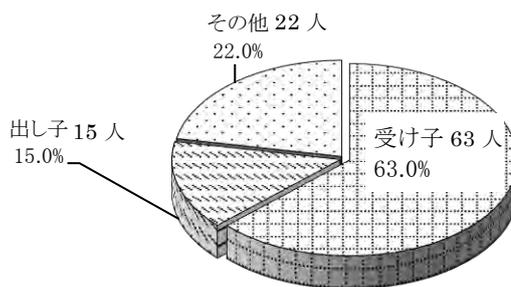
役割別では、受け子63人が最も多く、次いで出し子15人となっている。

特殊詐欺検挙人員全体に占める少年の割合は、15.0%となっている。

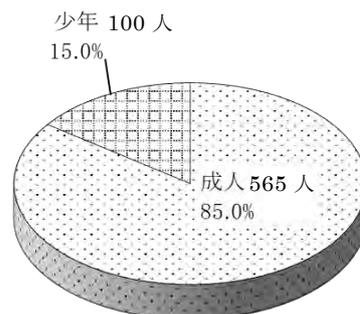
(注) 令和元年以降の数値には、キャッシュカード詐欺盗を含む。



学職別	区分		総数
	非行歴なし	非行歴あり	
在学少年	小学生	0	0
	中学生	2	0
	高校生	15	12
	大学生	1	3
	その他	1	0
有職少年	5	9	14
無職少年	17	35	52
合計	41 (41.0%)	59 (59.0%)	100 (100%)

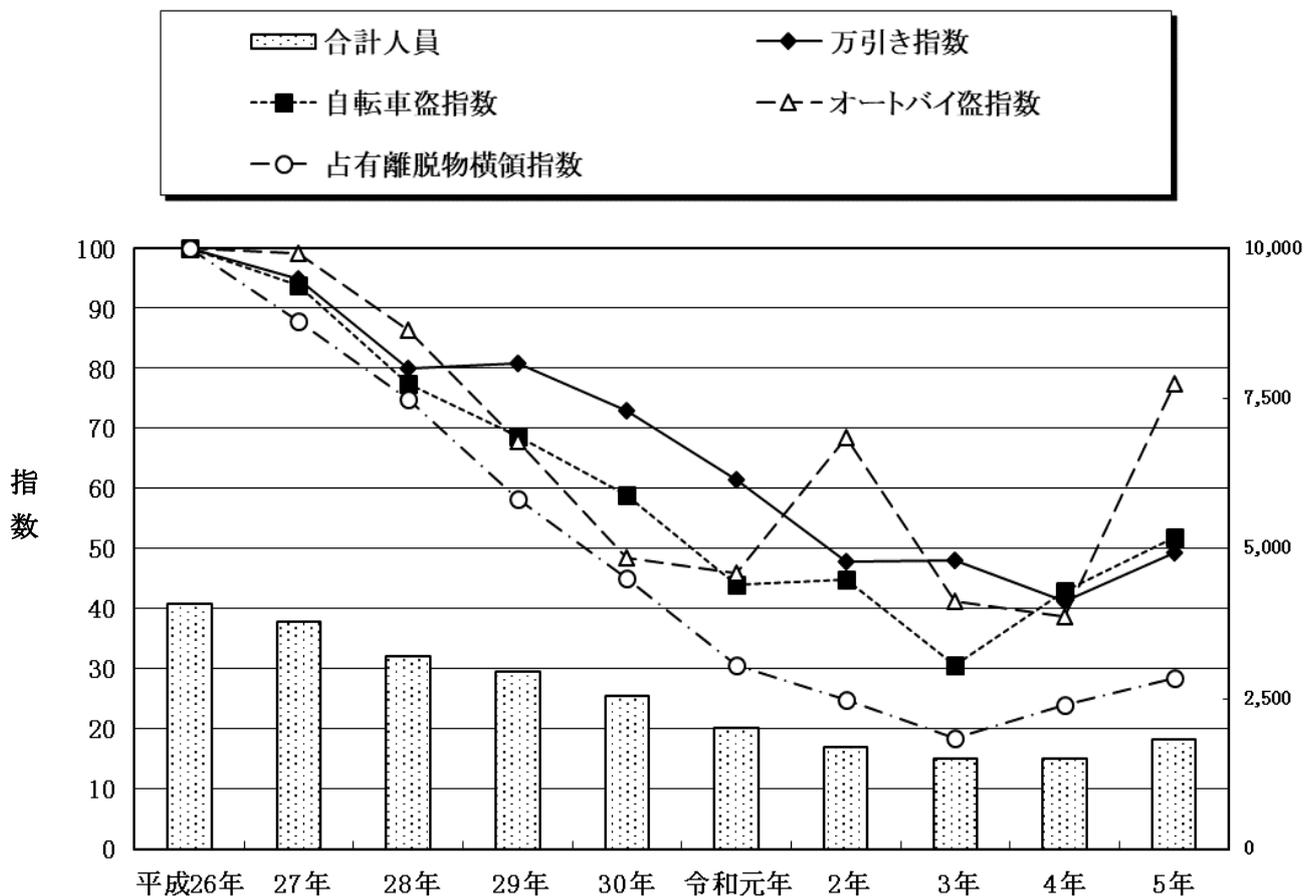


検挙人員に占める少年の割合



第14表 初発型非行の検挙・補導人員の推移

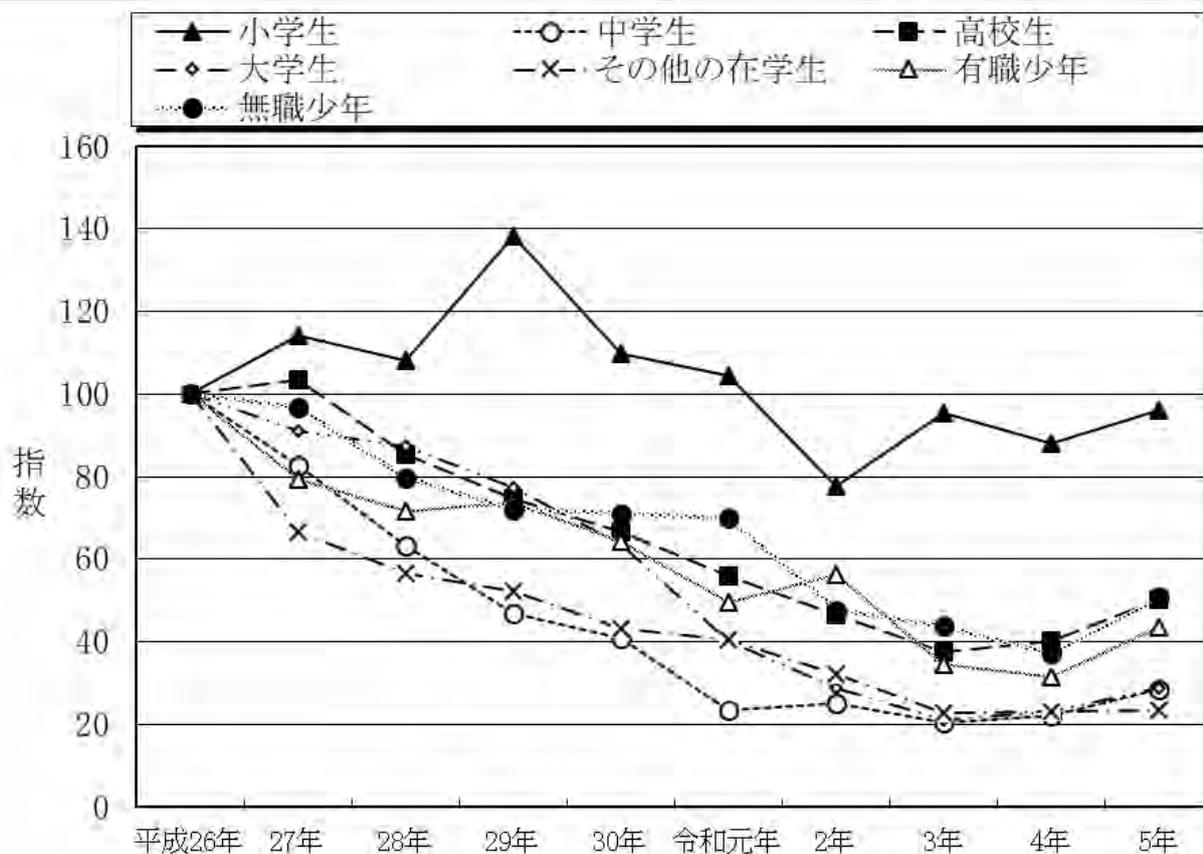
初発型非行の検挙・補導人員の推移を見ると、令和3年まで減少傾向にあったが、令和4年から増加傾向となっている。



手口別	年次	平成26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年
	万引き	人員	2,155	2,043	1,725	1,740	1,571	1,322	1,031	1,035	890
	指数	100	95	80	81	73	61	48	48	41	49
自転車盗	人員	672	630	520	461	396	295	302	205	289	348
	指数	100	94	77	69	59	44	45	31	43	52
オートバイ盗	人員	124	123	107	84	60	57	85	51	48	96
	指数	100	99	86	68	48	46	69	41	39	77
占有離脱物横領	人員	1,131	993	846	659	510	347	282	208	272	321
	指数	100	88	75	58	45	31	25	18	24	28
合計	人員	4,082	3,789	3,198	2,944	2,537	2,021	1,700	1,499	1,499	1,826
	指数	100	93	78	72	62	50	42	37	37	45
刑法犯少年に占める割合		68.8	67.5	66.1	64.4	61.4	56.2	53.9	51.2	49.3	54.6

第 15 表 初発型非行の学職別検挙・補導人員の推移

初発型非行の学職別検挙・補導人員の推移を見ると、小学生は、令和 2 年まで減少傾向にあったが、令和 3 年から増加傾向にあり、他の学職は、令和 3 年まで減少傾向にあったが、令和 4 年から増加傾向となっている。



学職別		年次	平成26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年
		人員	指数	人員								
合 計	人員	4,082	3,789	3,198	2,944	2,537	2,021	1,700	1,499	1,499	1,826	
	指数	100	93	78	72	62	50	42	37	37	45	
在 学	小学生	人員	482	551	522	666	529	504	375	460	424	464
	指数	100	114	108	138	110	105	78	95	88	96	
中 学 生	人員	1,302	1,075	823	612	534	306	327	266	290	370	
	指数	100	83	63	47	41	24	25	20	22	28	
高 校 生	人員	1,125	1,164	960	840	751	629	526	421	451	564	
	指数	100	103	85	75	67	56	47	37	40	50	
大 学 生	人員	400	365	349	309	254	161	115	85	93	115	
	指数	100	91	87	77	64	40	29	21	23	29	
そ の 他	人員	224	149	127	117	97	91	72	51	52	53	
	指数	100	67	57	52	43	41	32	23	23	24	
少 年 小 計	人員	3,533	3,304	2,781	2,544	2,165	1,691	1,415	1,283	1,310	1,566	
	指数	100	94	79	72	61	48	40	36	37	44	
有 職 少 年	人員	266	211	191	196	171	132	150	92	84	116	
	指数	100	79	72	74	64	50	56	35	32	44	
無 職 少 年	人員	283	274	226	204	201	198	135	124	105	144	
	指数	100	97	80	72	71	70	48	44	37	51	

第 16 表 刑法犯少年の罪種別検挙・補導状況

- 1 刑法犯少年は 3,347 人で、前年比 305 人（10.0%）増加し、そのうち犯罪少年は 259 人（13.5%）増加、触法少年は 46 人（4.1%）増加した。
- 2 包括罪種別の前年比では、窃盗犯・風俗犯が増加した。

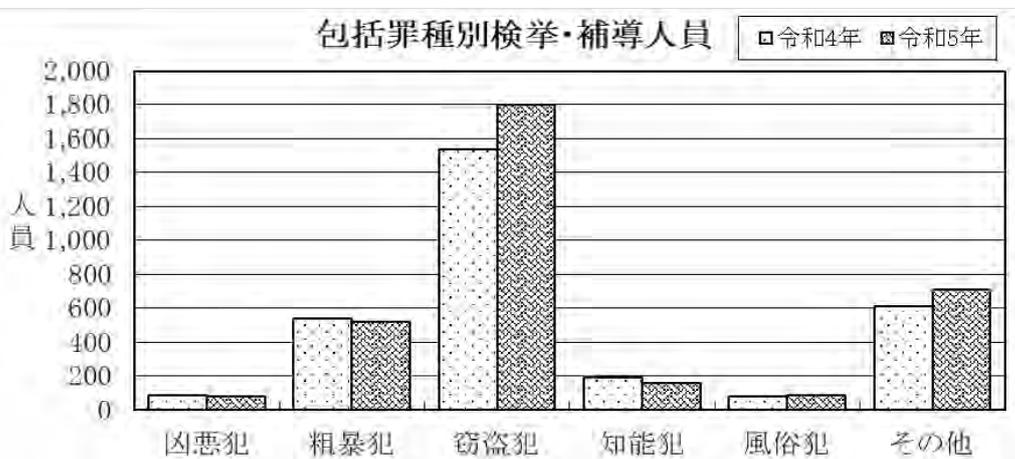
年次	罪種別	合計		凶 悪 犯					粗 暴 犯							
		人 員	構 成 比	殺 人	強 盗	放 火	性 交 同 意	小 計	凶 準	暴 行	傷 害	脅 迫	恐 喝	小 計		
刑 法 犯 少 年	合 計	令 和 5 年	614			2	1		3		12	17	3	1	33	
		令 和 4 年	550		4	5			9		26	18	6	5	55	
	増 減	数	305		-4	-3	1		-6		-14	-1	-3	-4	-22	
		%	11.6		-100.0	-60.0			-66.7		-53.8	-5.6	-50.0	-80.0	-40.0	
触 法 少 年	合 計	令 和 5 年	235	34.9					3		7	5		1	13	
		令 和 4 年	249	36.9	1				1		16	3	1		20	
	増 減	数	46		-1				-1		-9	2	-1	1	-7	
		%	5.6		-100.0				-100.0		-56.3	66.7	-100.0		-35.0	
			4.1					-66.7	-100.0	-76.9	-100.0	-4.7	22.0	15.4	-60.0	-0.4

（注）下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

○ 付表（包括罪種別構成比）

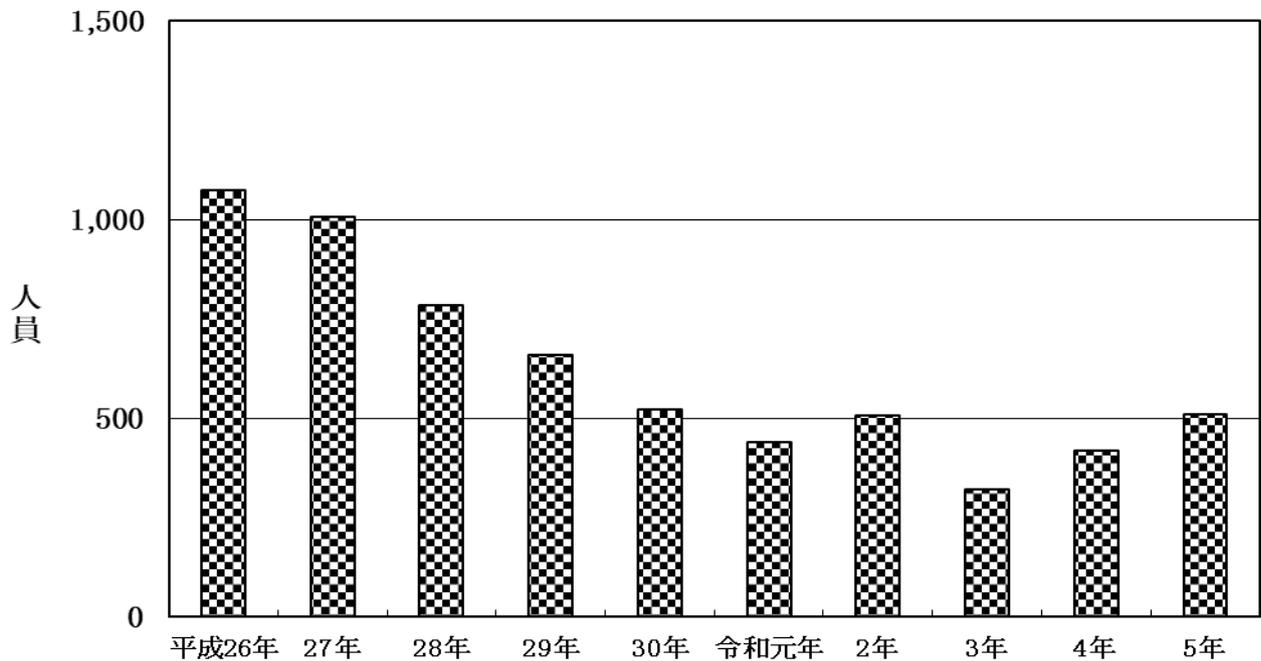
年次	区分	総 数	凶 悪 犯	粗 暴 犯	窃 盗 犯	知 能 犯	風 俗 犯	そ の 他
令 和 5 年	人 員	3,347	79	521	1,797	158	83	709
	構 成 比	100	2.4	15.6	53.7	4.7	2.5	21.2
令 和 4 年	人 員	3,042	86	539	1,537	192	79	609
	構 成 比	100	2.8	17.7	50.5	6.3	2.6	20.0

窃盗	知能犯				風俗犯							その他		
	詐欺	横領	偽造	小計	賭博	わいせつ				撮影	小計	その他	占脱	盗品
						不同意	公然	物	要求会					
470	28	1	5	34	1		1	2			4	70	30	11
1,797	148	3	7	158	1	38	11	3		30	83	709	321	43
399	24	1	4	29		1					1	57	28	2
1,537	180	1	11	192		65	14				79	609	272	38
71	4		1	5	1	-1	1	2			3	13	2	9
260	-32	2	-4	-34	1	-27	-3	3		30	4	100	49	5
17.8	16.7		25.0	17.2		-100.0					300.0	22.8	7.1	450.0
16.9	-17.8	200.0	-36.4	-17.7		-41.5	-21.4				5.1	16.4	18.0	13.2
275	25	1	5	31	1		1	2			4	46	21	10
1,106	141	3	7	151	1	25	5	3		22	56	497	272	39
199	23	1	4	28								31	26	1
895	175	1	11	187		41	12				53	402	236	35
76	2		1	3	1		1	2			4	15	-5	9
211	-34	2	-4	-36	1	-16	-7	3		22	3	95	36	4
38.2	8.7		25.0	10.7								48.4	-19.2	900.0
23.6	-19.4	200.0	-36.4	-19.3		-39.0	-58.3				5.7	23.6	15.3	11.4
195	3			3								24	9	1
691	7			7		13	6			8	27	212	49	4
200	1			1		1					1	26	2	1
642	5			5		24	2				26	207	36	3
-5	2			2		-1					-1	-2	7	
49	2			2		-11	4			8	1	5	13	1
-2.5	200.0			200.0		-100.0					-100.0	-7.7	350.0	
7.6	40.0			40.0		-45.8	200.0				3.8	2.4	36.1	33.3



第 17 表 主な街頭犯罪の検挙・補導人員の推移

主な街頭犯罪の検挙・補導人員の推移を見ると、令和 3 年まで減少傾向にあったが、令和 4 年から増加に転じている。



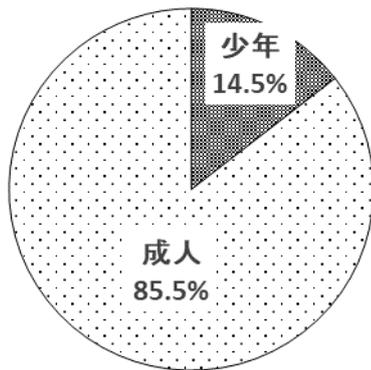
手口別	年次	平成26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年
路上強盗	人員	46	27	20	21	9	30	25	21	31	17
	指数	100	59	43	46	20	65	54	46	67	37
自動車盗	人員	19	8	11	15	3	4	7	4	2	9
	指数	100	42	58	79	16	21	37	21	11	47
オートバイ盗	人員	124	123	107	84	60	57	85	51	48	96
	指数	100	99	86	68	48	46	69	41	39	77
自転車盗	人員	672	630	520	461	396	295	302	205	289	348
	指数	100	94	77	69	59	44	45	31	43	52
車上ねらい	人員	19	31	15	10	11	17	16	10	12	11
	指数	100	163	79	53	58	89	84	53	63	58
ひったくり	人員	35	27	13	24	22	11	20	8	12	11
	指数	100	77	37	69	63	31	57	23	34	31
自動販売機ねらい	人員	125	126	73	17	8	15	11	4	8	
	指数	100	101	58	14	6	12	9	3	6	0
部品ねらい	人員	35	34	26	26	12	12	40	17	16	18
	指数	100	97	74	74	34	34	114	49	46	51
街頭犯罪計	人員	1,075	1,006	785	658	521	441	506	320	418	510
	指数	100	94	73	61	48	41	47	30	39	47

第 18 表 主な街頭犯罪に占める少年の割合

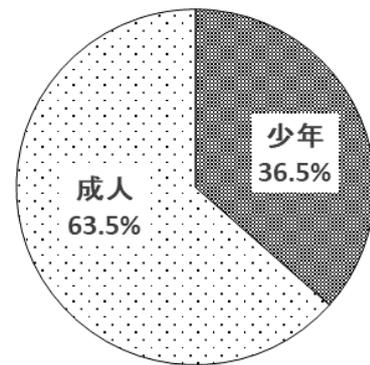
- 1 主な街頭犯罪に占める少年の割合は 36.5%で、全体の約 4 割を占めており、刑法犯全体に占める少年の割合 14.5%に比して高くなっている。
- 2 手口別で少年が高い割合を占めているのは、オートバイ盗 (88.9%)、部品ねらい (52.9%) であった。

区分 \ 手口別	刑法犯全体	主 な 街 頭 犯 罪	路上強盗	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗	車 上 ねらい	ひったくり	自販機 ねらい	部 品 ねらい
検 挙 ・ 補 導 人 員 (総 数)	23,137	1,396	67	46	108	974	124	39	4	34
検 挙 人 員 (成 人)	19,790	886	50	37	12	626	113	28	4	16
検 挙 ・ 補 導 人 員 (少 年)	3,347	510	17	9	96	348	11	11	0	18
少年の占める割合	14.5%	36.5%	25.4%	19.6%	88.9%	35.7%	8.9%	28.2%	0.0%	52.9%

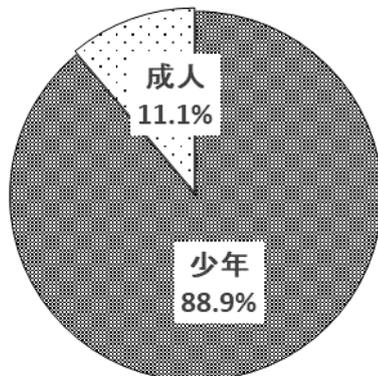
〈刑法犯全体〉



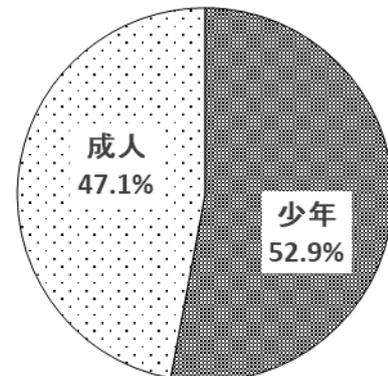
〈主な街頭犯罪〉



〈オートバイ盗〉



〈部品ねらい〉



第 19 表 刑法犯少年の年齢別検挙・補導状況

刑法犯少年の年齢別では、16 歳が 491 人（14.7%）で最も多く、次いで 19 歳が 386 人（11.5%）、17 歳が 380 人（11.4%）であった。

年齢別・年次	罪種別	合計		凶 悪 犯					粗 暴 犯					
		人員	構成比	殺人	強盗	放火	性交同意	小計	凶準	暴行	傷害	脅迫	恐喝	小計
総数	5	3,347	100	1	61	5	12	79	4	216	234	32	35	521
	4	3,042	100	5	58	9	14	86	19	247	198	34	41	539
触法少年	9歳以下	5	405	12.1							30	14	2	46
	4	394	13.0				3	3		33	10	1		44
10歳	5	148	4.4				2	2		23	3	1		27
	4	122	4.0							19	4	1	1	25
11歳	5	164	4.9							35	7	5		47
	4	167	5.5				3	3		30	6	3	2	41
12歳	5	197	5.9							35	14	3	1	53
	4	199	6.5	1		1		2		52	8	4		64
13歳	5	255	7.6				1	1		39	12	4	1	56
	4	241	7.9				2	3	5	1	36	13	4	56
小計	5	1,169	34.9				3	3		162	50	15	2	229
	4	1,123	36.9	1			9	3	13	1	170	41	13	230
犯罪少年	14歳	5	223	6.7		5	2	7		8	21	2	1	32
	4	171	5.6		1			2	3	14	12	2	1	29
15歳	5	332	9.9			5		3	8	4	6	24	3	42
	4	273	9.0	1	4			5	2	8	20	2	2	34
16歳	5	491	14.7			9		1	10		8	51	2	71
	4	405	13.3		11			1	12	4	12	31	9	67
17歳	5	380	11.4			5		4	9		9	32	7	52
	4	357	11.7	2	15			4	21	1	8	24	3	50
18歳	5	366	10.9	1	23			1	25		8	25	1	42
	4	341	11.2		11			2	13	5	16	30	3	58
19歳	5	386	11.5			14		3	17		15	31	2	53
	4	372	12.2	1	16			2	19	6	19	40	2	71
小計	5	2,178	65.1	1	61	2	12	76	4	54	184	17	33	292
	4	1,919	63.1	4	58		11	73	18	77	157	21	36	309

○ 付表（年齢別前年比）

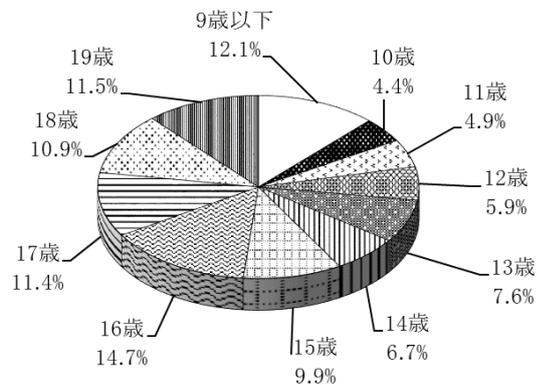
年齢別 年次	合計	触 法 少 年						犯 罪				
		9歳以下	10歳	11歳	12歳	13歳	小計	14歳	15歳	16歳	17歳	
令和5年	614	114	30	22	32	37	235	48	54	81	72	
	3,347	405	148	164	197	255	1,169	223	332	491	380	
令和4年	550	108	28	38	30	45	249	31	42	62	62	
	3,042	394	122	167	199	241	1,123	171	273	405	357	
増減	数	64	6	2	-16	2	-8	-14	17	12	19	10
	%	305	11	26	-3	-2	14	46	52	59	86	23
	11.6	5.6	7.1	-42.1	6.7	-17.8	-5.6	54.8	28.6	30.6	16.1	
	10.0	2.8	21.3	-1.8	-1.0	5.8	4.1	30.4	21.6	21.2	6.4	

（注） 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

窃盗	知能犯				風俗犯						その他			
	詐欺	横領	偽造	小計	賭博	わいせつ				撮影	小計	その他	占脱	盗品
						不同意	公然	物	要面 求会					
1,797	148	3	7	158	1	38	11	3		30	83	709	321	43
1,537	180	1	11	192		65	14				79	609	272	38
293						1					1	65	7	
260						2					2	85	5	1
96	1			1		2					2	20	11	
79												18	3	
89	1			1		1	1				2	25	1	
93	1			1		2					2	27	6	
92	2			2		4	3			3	10	40	12	1
93	3			3		6	1				7	30	4	1
121	3			3		5	2			5	12	62	18	3
117	1			1		14	1				15	47	18	1
691	7			7		13	6			8	27	212	49	4
642	5			5		24	2				26	207	36	3
134	2		1	3		1					1	46	15	6
94	7	1		8		8					8	29	20	1
176	9		1	10		4	2			1	7	89	45	7
148	13		1	14		7	6				13	59	32	10
268	31			31		4	1			1	6	105	50	12
212	26		1	27		6	1				7	80	46	10
194	25		1	26		6		1		5	12	87	57	8
157	39		3	42		8	4				12	75	42	7
155	41	1	1	43		5	2			10	17	84	44	2
122	55		2	57		5	1				6	85	46	4
179	33	2	3	38	1	5		2		5	13	86	61	4
162	35		4	39		7					7	74	50	3
1,106	141	3	7	151	1	25	5	3		22	56	497	272	39
895	175	1	11	187		41	12				53	402	236	35

年齢別検挙・補導人員の割合

少年		
18歳	19歳	小計
52	72	379
366	386	2,178
42	62	301
341	372	1,919
10	10	78
25	14	259
23.8	16.1	25.9
7.3	3.8	13.5



第 20 表 刑法犯少年の学職別検挙・補導状況

1 刑法犯少年の学職別では、高校生が 898 人（26.8%）で最も多く、次いで小学生が 800 人（23.9%）、中学生が 724 人（21.6%）であった。

学職別・年次	罪種別	合計		凶 悪 犯					粗 暴 犯					
		人員	構成比	殺人	強盗	放火	性交同意	小計	凶準	暴行	傷害	脅迫	恐喝	小計
総数	5	614	100		2	1		3		12	17	3	1	33
	4	550	100	4	5	5	12	9	4	216	234	32	35	521
	5	179	29.2							7	2			9
	4	800	23.9				2	2		109	28	10		147
在	5	189	34.4							8	2			10
	4	770	25.3				6	6		107	24	7	3	141
中	5	122	19.9			1		1		1	10		1	12
	4	724	21.6			9	3	2	14	63	61	8	5	137
学	5	112	20.4	2				2		9	3	1	1	14
	4	610	20.1	2	2	3	5	12	2	82	37	9	4	134
高	5	161	26.2		1			1		2	3	3		8
	4	898	26.8		10			6	16	2	13	53	9	91
少	5	118	21.5	1	4			5		1	8	3	1	13
	4	787	25.9	2	18			5	25	1	18	47	9	92
大	5	29	4.7							2				2
	4	198	5.9	1	2			3	6	6	9	1	1	17
学	5	26	4.7							1		1		2
	4	155	5.1		2			2	4	6	6	1	2	16
其	5	17	2.8											
	4	81	2.4		1					2	5		3	10
他	5	18	3.3								1			1
	4	96	3.2							4	9		2	16
小	5	508	82.7		1	1		2		12	15	3	1	31
	4	2,701	80.7	3	1	22	5	11	39	2	193	156	28	23
計	5	463	84.2	3	4			7		19	14	5	2	40
	4	2,418	79.5	4	22	9	12	47	5	217	123	26	28	399
有	5	41	6.7								1			1
	4	311	9.3			15		15	1	12	47	3	7	70
職	5	24	4.4	1				1		3	1			4
	4	286	9.4	1	19			2	22	7	15	52	4	81
無	5	65	10.6		1			1			1			1
	4	335	10.0		24			1	25	1	11	31	1	5
職	5	63	11.5		1			1		4	3	1	3	11
	4	338	11.1		17			17	7	15	23	4	10	59

(注) 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

○ 付表 (学職別前年比)

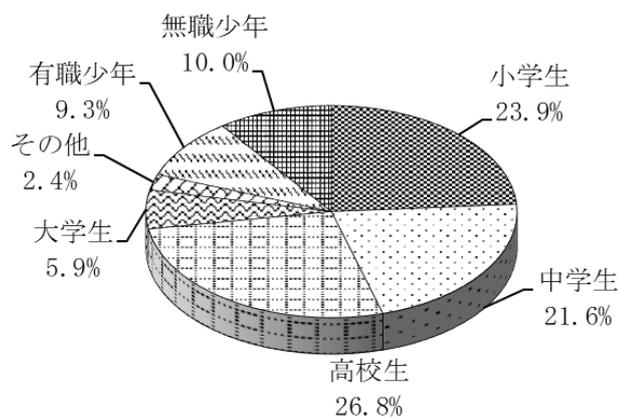
学職別 年次	合計	在 学 少 年						有職少年	無職少年	
		小学生	中学生	高校生	大学生	その他	小計			
令和5年	614	179	122	161	29	17	508	41	65	
	3,347	800	724	898	198	81	2,701	311	335	
令和4年	550	189	112	118	26	18	463	24	63	
	3,042	770	610	787	155	96	2,418	286	338	
増減	数	64	-10	10	43	3	-1	45	17	2
	%	305	30	114	111	43	-15	283	25	-3
	11.6	-5.3	8.9	36.4	11.5	-5.6	9.7	70.8	3.2	
	10.0	3.9	18.7	14.1	27.7	-15.6	11.7	8.7	-0.9	

(注) 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

2 中学生と高校生を合わせると 1,622 人で、刑法犯少年全体の約 5 割（48.5%）を占めている。

窃盗	知能犯				風俗犯						その他	占脱	盗品	
	詐欺	横領	偽造	小計	賭博	わいせつ				撮影				小計
						不同意	公然	物	面会要求					
470	28	1	5	34	1		1	2			4	70	30	11
1,797	148	3	7	158	1	38	11	3		30	83	709	321	43
399	24	1	4	29		1					1	57	28	2
1,537	180	1	11	192		65	14				79	609	272	38
153				4			5	2			1	17	5	
516	4										8	123	23	
155	1			1		1					1	22	1	1
471	3			3			6	1			7	142	17	1
92	3		1	4								13	7	3
365	8		1	9			11	6			8	174	58	13
85	1	1		2								9	5	
308	14	1	1	16			32	5			37	103	47	3
114	8	1	1	10			1				1	27	10	6
497	39	1	1	41			14	1	1		12	225	122	20
76	9		1	10								14	11	1
406	51		4	55			17	4			21	188	104	19
19	5		1	6				1			1	1		
90	11	2	2	15			3	2	1		4	60	38	5
19	1		1	2								3	2	
70	5		2	7			5	1			6	52	38	1
12	2		1	3	1				1		2			
33	5		2	7	1	1	1		1		4	26	21	1
14	2		1	3										
51	4		2	6			2	2			4	19	12	3
390	18	1	4	23	1		1	2			4	58	22	9
1,501	67	3	6	76	1	34	11	3		26	75	608	262	39
349	14	1	3	18		1					1	48	19	2
1,306	77	1	9	87		62	13				75	504	218	27
34	3			3								3	2	1
145	24			24			1				3	53	31	3
13	4			4								2	2	
100	26		1	27			3				3	53	30	6
46	7		1	8								9	6	1
151	57		1	58			3				1	48	28	1
37	6		1	7								7	7	
131	77		1	78				1			1	52	24	5

学職別検挙・補導人員の割合

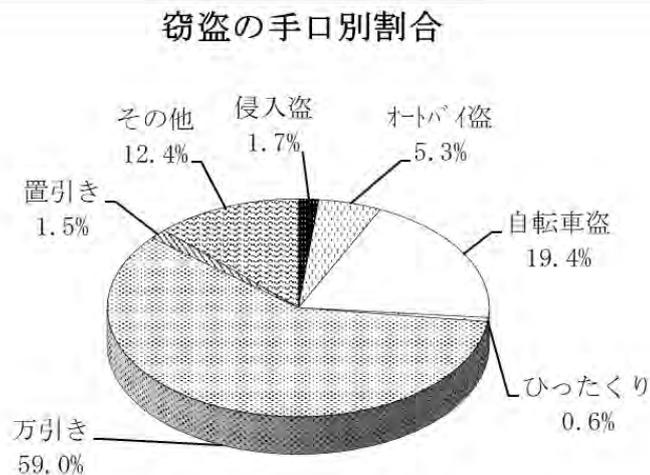


第 21 表 窃盗犯の主な手口別及び初発型非行の検挙・補導状況

- 1 窃盗犯として検挙・補導した少年は 1,797 人で、前年比 260 人（16.9%）増加した。
- 2 手口別では、万引きが 1061 人（59.0%）で最も多く、次いで自転車盗が 348 人（19.4%）であった。

年次	手口別	合計	侵入盗								
			空き巣	忍込み	居室空き	学校荒し	事務所荒し	出店荒し	その他	小計	
合計	令和 5 年	470 1,797	2							1	3
	令和 4 年	399 1,537	3						1	1	5
	増減	数						2	1	-10	-11
	%	16.9	-15.4	-50.0	-33.3				25.0	-52.6	-26.2
犯罪少年	令和 5 年	275 1,106	2							1	3
	令和 4 年	199 895	2						1	1	4
	増減	数						2	1	-8	-4
	%	23.6	40.0	-50.0	100.0	-100.0			25.0	-57.1	-14.8
触法少年	令和 5 年	195 691									3
	令和 4 年	200 642	1								1
	増減	数						1		-2	-7
	%	7.6	-50.0		-100.0					-40.0	-46.7

（注）下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。



- 3 初発型非行は 1,826 人で、前年比 327 人(21.8%)増加した。
- 4 初発型非行は、刑法犯少年全体 (3,347 人) の約 5 割 (54.6%) を占めている。

部 品 ね ら い	非		侵			入		盗		そ の 他	小 計
	自 動 車 盗	オ ー ト バ イ 盗	自 転 車 盗	車 上 ね ら い	ひ っ た く り	ね 自 動 車 販 売 機 器	万 引 き	置 引 き			
1	2	1	55	1			362	2	43	467	
18	9	96	348	11	11		1,061	27	185	1,766	
1		2	41			3	310	4	33	394	
16	2	48	289	12	12	8	890	14	204	1,495	
2	7	48	59	-1	-1	-8	171	13	-19	271	
12.5	350.0	100.0	20.4	-8.3	-8.3	-100.0	19.2	92.9	-9.3	18.1	
	2	1	47				193		29	272	
15	9	90	303	6	11		529	15	105	1,083	
1		2	26			3	140		23	195	
16	2	46	236	11	12	3	410		132	868	
-1	7	44	67	-5	-1	-3	119	15	-27	215	
-6.3	350.0	95.7	28.4	-45.5	-8.3	-100.0	29.0		-20.5	24.8	
1			8	1			169	2	14	195	
3		6	45	5			532	12	80	683	
		15					170	4	10	199	
		2	53	1		5	480	14	72	627	
3		4	-8	4		-5	52	-2	8	56	
		200.0	-15.1	400.0		-100.0	10.8	-14.3	11.1	8.9	

○ 付表 (初発型非行の検挙・補導状況)

年次\区分	合 計	オートバイ盗	自転車盗	万 引 き	占 脱	
令和 5 年	448 1,826	1 96	55 348	362 1,061	30 321	
令和 4 年	381 1,499	2 48	41 289	310 890	28 272	
増 減	数	67 327	-1 48	14 59	52 171	2 49
	%	17.6 21.8	-50.0 100.0	34.1 20.4	16.8 19.2	7.1 18.0

(注) 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

第 22 表 窃盗犯の学職別検挙・補導状況

1 窃盗犯の学職別では、小学生が 516 人（28.7%）で最も多く、次いで高校生が 497 人（27.7%）、中学生が 365 人（20.3%）であった。

手口別 学職別・年次		合 計	侵 入 盗							小 計
			空 巣 集	忍 込 み	居 空 き	荒 学 し 校	荒 事 務 し 所	荒 出 し 店	そ の 他	
総 数	5	470	2						1	3
	4	1,797	11	1	2	1	2	5	9	31
	5	399	3					1	1	5
	4	1,537	13	2	3	1		4	19	42
在 学 年	小学生	5	153							
	4	516	3			1			3	7
中 学 生	5	155								
	4	471	2		2				4	8
高 校 生	5	92	1							1
	4	365	3		1				1	5
大 学 生	5	85	2							2
	4	308	8	2					3	13
少 年	5	114								
	4	497	1							1
小 計	5	76					1	1	2	3
	4	406						2	1	3
有 職 少 年	5	19								
	4	90		1				1	1	3
無 職 少 年	5	19								
	4	70	1							1
小 計	5	12								
	4	33								
有 職 少 年	5	14								
	4	51								
無 職 少 年	5	390	1							1
	4	1,501	7	1	1	1		1	5	16
小 計	5	349	2					1	1	4
	4	1,306	11	2	2			2	8	25
有 職 少 年	5	34	1						1	2
	4	145	2		1			1	2	7
無 職 少 年	5	13								
	4	100	1			1			8	10
小 計	5	46								
	4	151	2				1	3	2	8
小 計	5	37	1							1
	4	131	1		1			2	3	7

（注）下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

○ 付表（学職別前年比）

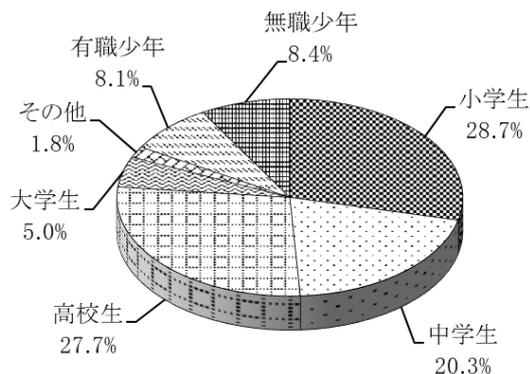
学職別 年次	合 計	在 学 少 年						有 職 少 年	無 職 少 年
		小学生	中学生	高校生	大学生	その他	小計		
令和 5 年	470	153	92	114	19	12	390	34	46
令和 4 年	1,797	516	365	497	90	33	1,501	145	151
令和 5 年	399	155	85	76	19	14	349	13	37
令和 4 年	1,537	471	308	406	70	51	1,306	100	131
増 減 数	71	-2	7	38		-2	41	21	9
	260	45	57	91	20	-18	195	45	20
増 減 %	17.8	-1.3	8.2	50.0		-14.3	11.7	161.5	24.3
	16.9	9.6	18.5	22.4	28.6	-35.3	14.9	45.0	15.3

（注）下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

2 小学生、中学生及び高校生を合わせると 1,378 人で、窃盗犯少年全体の約 8 割 (76.7%) を占めている。

ね部 ら い品	非 侵					入 盗					小 計
	自 動 車 盗	バ オ イ 盗	自 転 車 盗	ね 車 ら い上	く ひ つ りた	ね 自 ら 販 い機	万 引 き	置 引 き	そ の 他		
1	2	1	55	1			362	2	43	467	
18	9	96	348	11	11		1,061	27	185	1,766	
1		2	41			3	310	4	33	394	
16	2	48	289	12	12	8	890	14	204	1,495	
1			3	1			135	2	11	153	
2		1	27	1			413	8	57	509	
			11				132	4	8	155	
			33	1			374	10	45	463	
			22				65		4	91	
3		19	73	6	3		220	6	30	360	
		1	10				66		6	83	
4		9	51	3		5	183	4	36	295	
	1		19				91		3	114	
10	4	51	133	2	3		258	10	25	496	
1		1	11			1	59		1	74	
8	1	30	124	7	5	1	193		34	403	
			1				15		3	19	
			1				33		1	87	
			2				17			19	
			22				33		14	69	
			1				11			12	
1		1	12				19			33	
			1				10		3	14	
			18				22		11	51	
1	1		46	1			317	2	21	389	
16	4	73	288	9	6		943	25	121	1,485	
1		2	35			1	284	4	18	345	
12	1	39	248	11	5	6	805	14	140	1,281	
	1		4				13		14	32	
2	4	15	30	2	3		40	1	41	138	
			1				6		6	13	
2	1	6	21	1	2		27		30	90	
		1	5				32		8	46	
	1	8	30			2	78	1	23	143	
			5			2	20		9	36	
2		3	20			5	58		34	124	

学職別検挙・補導人員の割合



第 23 表 万引きの認知件数及び検挙・補導人員

- 1 万引き犯として検挙・補導した少年は 1,061 人で、前年比 171 人（19.2%）増加した。
- 2 万引き犯全体に占める少年の割合は 18.2%で、前年比 2.3 ポイント増加した。

区分	年次	令和5年	令和4年	増減		占有率 5年	占有率 4年
				数	%		
認 知 件 数		10,843	9,961	882	8.9%		
総 検 挙 ・ 補 導 人 員		5,815	5,599	216	3.9%		
	少 年	1,061	890	171	19.2%	18.2%	15.9%
	触 法	532	480	52	10.8%	9.1%	8.6%
	成 人	4,754	4,709	45	1.0%	81.8%	84.1%

第 24 表 万引き少年の学職別検挙・補導人員

- 1 学職別で見ると、大学生とその他の学生以外、全ての学職で増加した。
- 2 全体に占める割合は、小学生（38.9%）が最多で、前年に引き続き最も高かった。

学職別	年次	令和5年	令和4年	増減		占有率 5年	占有率 4年
				数	%		
総 数 (人 員)		1,061	890	171	19.2%		
在 学 少 年	小 学 生	413	374	39	10.4%	38.9%	42.0%
	中 学 生	220	183	37	20.2%	20.7%	20.6%
	高 校 生	258	193	65	33.7%	24.3%	21.7%
	大 学 生	33	33			3.1%	3.7%
	そ の 他	19	22	-3	-13.6%	1.8%	2.5%
有 職 少 年		40	27	13	48.1%	3.8%	3.0%
無 職 少 年		78	58	20	34.5%	7.4%	6.5%

第 25 表 万引き少年の動機・原因別検挙・補導人員

万引き少年の非行の動機・原因を見ると、対象物自体の所有・消費目的が 953 人で、全体の約 9 割（89.8%）を占めている。

区分 動機・原因別	総数(人員)	在学少年					有職少年	無職少年
		小学生	中学生	高校生	大学生	その他		
合計	1,061	413	220	258	33	19	40	78
対象物自体の所有・消費目的	953	358	192	248	31	18	38	68
遊興費充当	5	1		2			1	1
遊び、好奇心、スリル	29	14	13	2				
その他の利欲	34	24	5	1	1			3
一時的盗用	9	6	3					
生活困窮	9			3	1	1		4
その他	22	10	7	2			1	2

第 26 表 万引き少年の場所別検挙・補導人員

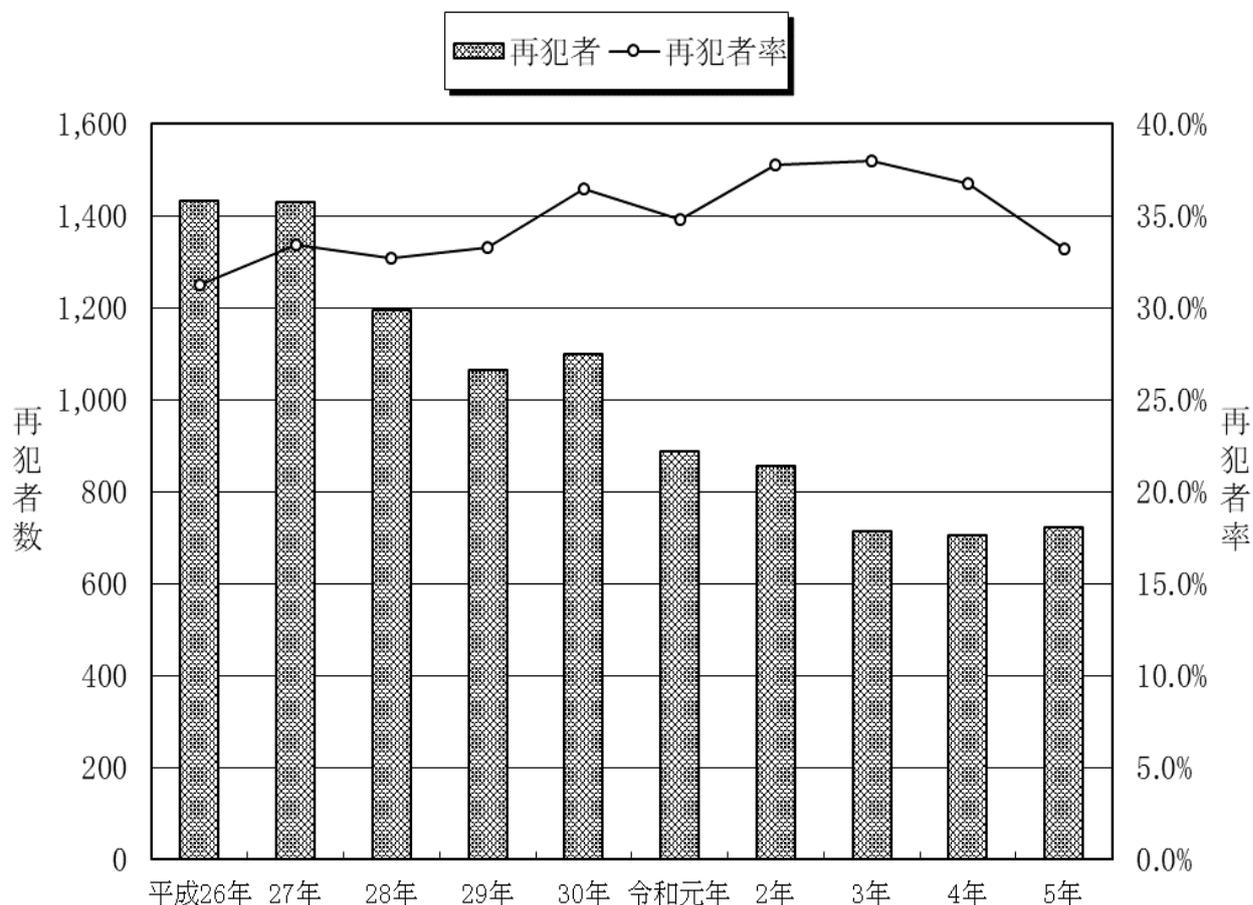
万引き少年の非行場所を見ると、コンビニエンスストアが 543 人で、全体の約 5 割（51.2%）を占めて最も多く、次いで商業施設が 349 人（32.9%）であった。

区分 非行場所別	総数(人員)	在学少年					有職少年	無職少年
		小学生	中学生	高校生	大学生	その他		
合計	1,061	413	220	258	33	19	40	78
商業施設	349	82	82	108	15	10	16	36
コンビニエンスストア	543	266	101	111	12	3	22	28
ドラッグストア	43	15	13	8	1	3		3
その他の商店	92	42	14	20	5	3		8
その他	34	8	10	11			2	3

(注) 商業施設とは、デパート、ショッピングモール、ショッピングセンター、スーパーマーケット、ホームセンター、家電量販店等をいう。

第 27 表 刑法犯少年（犯罪少年）の再犯者の推移

- 1 刑法犯少年（犯罪少年）の再犯者の推移を見ると、令和 3 年まで減少傾向にあったが、以降は横ばい傾向となっている。
- 2 再犯者率は 33.2% で、前年比 3.5 ポイント減少した。



区分 \ 年次	平成26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年
総数	4,589	4,277	3,653	3,205	3,020	2,548	2,265	1,876	1,919	2,178
初犯者	3,156	2,847	2,459	2,139	1,919	1,661	1,409	1,163	1,214	1,455
再犯者	1,433	1,430	1,194	1,066	1,101	887	856	713	705	723
再犯者率	31.2%	33.4%	32.7%	33.3%	36.5%	34.8%	37.8%	38.0%	36.7%	33.2%
再犯者の人口比	2.3	2.3	1.9	1.7	1.8	1.4	1.4	1.7	1.4	1.2

- (注) 1 初犯者とは、過去に非行歴のない少年をいい、再犯者とは、過去に何らかの非行歴（同一罪種に限らず、触法及びぐ犯を含む。）のある少年をいう。
 2 再犯者率とは、刑法犯少年（犯罪少年）の検挙人員に占める再犯者の割合をいう。
 3 再犯者の人口比とは、同年齢層人口 1,000 人当たりの再犯者の検挙人員をいう。

○ 付表（包括罪種別、主な罪種・手口別推移）

区分	年次	平成26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	増減数	増減率
総数		4,589	4,277	3,653	3,205	3,020	2,548	2,265	1,876	1,919	2,178	259	13.5
	再犯者	1,433	1,430	1,194	1,066	1,101	887	856	713	705	723	18	2.6
	再犯者率	31.2%	33.4%	32.7%	33.3%	36.5%	34.8%	37.8%	38.0%	36.7%	33.2%	3.5P	
	再犯者人口比	2.3	2.3	1.9	1.7	1.8	1.4	1.4	1.4	1.2	1.1	-0.1P	
凶悪犯		89	46	47	63	60	65	82	52	73	76	3	4.1
	再犯者	55	29	30	36	31	39	52	31	38	43	5	13.2
	再犯者率	61.8%	63.0%	63.8%	57.1%	51.7%	60.0%	63.4%	59.6%	52.1%	56.6%	4.5P	
粗暴犯		477	471	403	368	402	408	316	275	309	292	-17	-5.5
	再犯者	236	233	212	185	200	193	149	135	145	124	-21	-14.5
	再犯者率	49.5%	49.5%	52.6%	50.3%	49.8%	47.3%	47.2%	49.1%	46.9%	42.5%	-4.5P	
窃盗犯		2,476	2,334	1,961	1,725	1,554	1,354	1,234	926	895	1,106	211	23.6
	再犯者	673	724	606	517	508	416	442	320	281	353	72	25.6
	再犯者率	27.2%	31.0%	30.9%	30.0%	32.7%	30.7%	35.8%	34.6%	31.4%	31.9%	0.5P	
知能犯		192	201	159	178	280	190	127	232	187	151	-36	-19.3
	再犯者	131	112	93	103	180	114	72	132	115	74	-41	-35.7
	再犯者率	68.2%	55.7%	58.5%	57.9%	64.3%	60.0%	56.7%	56.9%	61.5%	49.0%	-12.5P	
風俗犯		42	60	42	51	62	47	42	32	53	56	3	5.7
	再犯者	11	10	7	16	26	8	9	5	11	8	-3	-27.3
	再犯者率	26.2%	16.7%	16.7%	31.4%	41.9%	17.0%	21.4%	15.6%	20.8%	14.3%	-6.5P	
その他の刑法犯		1,313	1,165	1,041	820	662	484	464	359	402	497	95	23.6
	再犯者	327	322	246	209	156	117	132	90	115	121	6	5.2
	再犯者率	24.9%	27.6%	23.6%	25.5%	23.6%	24.2%	28.4%	25.1%	28.6%	24.3%	-4.3P	
主な街頭犯罪		923	878	695	585	470	385	466	277	357	451	94	26.3
	再犯者	294	295	244	193	173	128	192	107	119	156	37	31.1
	再犯者率	31.9%	33.6%	35.1%	33.0%	36.8%	33.2%	41.2%	38.6%	33.3%	34.6%	1.3P	
性犯罪		37	40	34	47	61	76	53	34	52	31	-21	-40.4
	再犯者	14	10	5	17	26	15	14	7	14	5	-9	-64.3
	再犯者率	37.8%	25.0%	14.7%	36.2%	42.6%	19.7%	26.4%	20.6%	26.9%	16.1%	-10.8P	
路上強盗		44	27	19	21	9	30	25	21	31	17	-14	-45.2
	再犯者	28	18	16	14	6	20	22	15	16	13	-3	-18.8
	再犯者率	63.6%	66.7%	84.2%	66.7%	66.7%	66.7%	88.0%	71.4%	51.6%	76.5%	24.9P	
ひったくり		35	24	13	24	22	9	19	7	12	11	-1	-8.3
	再犯者	17	13	4	15	16	3	10	4	7	5	-2	-28.6
	再犯者率	48.6%	54.2%	30.8%	62.5%	72.7%	33.3%	52.6%	57.1%	58.3%	45.5%	-12.9P	
特殊詐欺		117	104	82	116	238	160	116	130	153	100	-53	-34.6
	再犯者	93	70	58	75	161	107	79	97	103	59	-44	-42.7
	再犯者率	79.5%	67.3%	70.7%	64.7%	67.6%	66.9%	68.1%	74.6%	67.3%	59.0%	-8.3P	

- (注) 1 「再犯者人口比」とは、同年齢層人口 1,000 人当たりの再犯者の検挙人員をいう。
 2 「性犯罪」とは、不同意性交等及び不同意わいせつをいう。
 3 「特殊詐欺」には、令和元年以降はキャッシュカード詐欺盗を含む。
 4 本表は犯罪少年のみを計上している。

第 28 表 刑法犯少年の非行の動機・原因

刑法犯少年の非行の動機・原因では、対象物自体の所有・消費目的が 1,782 人 (53.2%) で最も多く、次いで憤怒が 468 人 (14.0%)、遊興費充当が 308 人 (9.2%) であった。

非行の動機・原因	合 計		凶 悪 犯					粗 暴 犯					
	人 員	構 成 比	殺 人	強 盗	放 火	性 不 交 同 意	小 計	凶 準	暴 行	傷 害	脅 迫	恐 喝	小 計
総 数	3,347	100	1	61	5	12	79	4	216	234	32	35	521
生 活 困 窮	63	1.9		7			7						
保 険 金 目 当 て													
ば ち ん こ 依 存													
ギ ャ ン プ ル 依 存													
遊 興 費 充 当	200	6.0		5			5					9	9
債 務 返 済	9	0.3		2			2						
職 業 的 犯 罪													
一 時 的 盗 用	109	3.3										2	2
対 象 物 自 体 の 所 有 ・ 消 費 目 的	1,782	53.2		12			12					8	8
そ の 他 の 利 欲	117	3.5		5			5		2		2		4
介 護 ・ 看 病 疲 れ													
子 育 て の 悩 み													
痴 情	5	0.1								2			2
怨 恨	22	0.7	1				1		4	4	2	1	11
憤 怒	468	14.0		11			11		183	201	15	6	405
性 的 欲 求	113	3.4				12	12		1		1		2
服 従 ・ 迎 合	14	0.4										9	9
遊 び ・ 好 奇 心 ・ ス リ ル	308	9.2		6	4		10	4	15	6	10		35
自 己 顕 示	8	0.2							2	1			3
薬 物 の 作 用	1	0.0											
異 常 酩 酊 ・ 精 神 障 害													
そ の 他	93	2.8		1	1		2		6	20	2		28
動 機 不 明	35	1.0		12			12		3				3

窃盗	知能犯				風俗犯							その他	うち占脱	うち盗品
	詐欺	横領	偽造	小計	賭博	わいせつ				撮影	小計			
						不同意	公然	物	要面 求会					
1,797	148	3	7	158	1	38	11	3		30	83	709	321	43
29	23			23								4	3	1
92	77			77				1			1	16	10	5
2	5			5										
68												39	39	
1,450	20			20								292	259	29
64	9	3	2	14				1			1	29	7	6
						1					1	2		
2												8		
2												50		
13						33	8			28	69	17		
3	2			2										
42					1	2	2	1		2	8	213	1	1
1												4		
												1		
21	6		5	11		1	1				2	29	2	1
8	6			6		1					1	5		

第 29 表 刑法犯少年の非行の背景及び環境

- 1 刑法犯少年の非行の背景を見ると、学生では「怠学中」が 466 人（13.9%）、学生以外では、「就労できず」が 38 人（1.1%）、「怠業中」が 9 人（0.3%）であった。
- 2 親の態度を見ると、父母ともに「放任」が最も多かった。

罪種別		合 計		凶 悪 犯					粗 暴 犯					
		人 員	構 成 比	殺 人	強 盗	放 火	性 不 交 同 意	小 計	凶 準	暴 行	傷 害	脅 迫	恐 喝	小 計
背景・環境														
総 数		3,347	100	1	61	5	12	79	4	216	234	32	35	521
背 景	学 怠 学 中	466	13.9		5		1	6	2	27	27	7	6	69
	生 該 当 な し	2,235	66.8	1	17	5	10	33		166	129	21	17	333
	そ 怠 業 中	9	0.3								1		1	2
	の 就 労 でき ず	38	1.1		3			3		1	5	1	1	8
	他 該 当 な し	599	17.9		36		1	37	2	22	72	3	10	109
父 親 の 態 度	放 任	479	14.3		15	2	3	20		14	39	6	6	65
	拒 否	16	0.5										1	1
	過 干 渉	37	1.1		1			1		3	5			8
	気 ま ぐ れ	16	0.5								2			2
	溺 愛	30	0.9		1			1		3	5			8
	該 当 な し	2,769	82.7	1	44	3	9	57	4	196	183	26	28	437
母 親 の 態 度	放 任	655	19.6	1	19		3	23		27	61	4	13	105
	拒 否	19	0.6							4			1	5
	過 干 渉	83	2.5		1	1		2		3	8	3		14
	気 ま ぐ れ	27	0.8							2	1			3
	溺 愛	60	1.8		2	1		3		3	10	2	2	17
	該 当 な し	2,503	74.8		39	3	9	51	4	177	154	23	19	377
状 家 況 出	非 行 時 家 出 中	124	3.7		3			3		4	7		4	15
	該 当 な し	3,223	96.3	1	58	5	12	76	4	212	227	32	31	506

3 家出中に非行を犯した少年は 124 人（3.7%）であり、包括罪種別で見ると、窃盗犯が 73 人で最も多かった。

窃盗	知能犯				風俗犯							その他		
	詐欺	横領	偽造	小計	賭博	わいせつ				撮影	小計	占脱	盗品	
						不同意	公然	物	要面求会					
1,797	148	3	7	158	1	38	11	3		30	83	709	321	43
258	23		1	24		4	3			2	9	100	39	8
1,243	44	3	5	52	1	30	8	3		24	66	508	223	31
6												1	1	
18	7			7		2					2			
272	74		1	75		2				4	6	100	58	4
239	37	1	3	41		7				7	14	100	42	8
9												6	2	
19						3					3	6	2	
8	1			1								5	3	
10	1			1						1	1	9	4	
1,512	109	2	4	115	1	28	11	3		22	65	583	268	35
345	49	2	3	54		7				5	12	116	61	6
11												3	1	
47						2				1	3	17	5	1
18	1			1								5	1	
20	3			3		1				3	4	13	6	1
1,356	95	1	4	100	1	28	11	3		21	64	555	247	35
73	19			19						1	1	13	6	1
1,724	129	3	7	139	1	38	11	3		29	82	696	315	42

第 30 表 凶悪・粗暴犯等における年齢別の被害認知状況（件数）

- 1 凶悪・粗暴犯等における少年の被害認知件数は 1,002 件であった。
- 2 年齢別では、13～19 歳が 690 件で最も多く、次いで 6～12 歳が 251 件であった。

年齢別	罪種別 合計	凶悪犯のうち主なもの				粗暴犯のうち主なもの			わ 不 い 同 せ つ 意	逮 捕 監 禁	略 取 誘 拐 等
		殺 人	強 盗	性 不 交 同 等 意	小 計	暴 行	傷 害	小 計			
総 数	561	3	2	90	95	130	75	205	212	1	48
	1,002	7	9	97	113	343	233	576	249	7	57
0～5歳	25			1	1	4	7	11	8		5
	61	1		1	2	24	16	40	11		8
6～12歳	148			23	23	31	13	44	69		12
	251			26	26	80	39	119	90		16
13～19歳	388	3	2	66	71	95	55	150	135	1	31
	690	6	9	70	85	239	178	417	148	7	33

- (注) 1 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。
 2 本表は、刑法犯による被害のうち、主な犯罪についての被害件数を表したものである。
 3 被害総数には、法人の被害等は含まない。

○ 付表（年齢別前年比）

年齢別		合計	0～5歳	6～12歳	13～19歳
年次	令和5年	561	25	148	388
		1,002	61	251	690
令和4年		456	21	109	326
		842	38	207	597
増減	件数	105	4	39	62
	%	160	23	44	93
		23.0	19.0	35.8	19.0
		19.0	60.5	21.3	15.6

(注) 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

第 31 表 凶悪・粗暴犯等における学職別の被害認知状況（件数）

- 1 凶悪・粗暴犯等における少年の学職別被害認知状況では、小・中・高校生が 682 件で全体の約 7 割（68.1%）を占めた。
- 2 主な罪種別被害では、暴行が 343 件で最も多く、次いで不同意わいせつが 249 件であった。

学職別	罪種別	合計	凶悪犯のうち主なもの				粗暴犯のうち主なもの			わいせつ	逮捕監禁	略取誘拐等
			殺人	強盗	性交同意	小計	暴行	傷害	小計			
総数		561 1002	3 7	2 9	90 97	95 113	130 343	75 233	205 576	212 249	1 7	48 57
未就学		32 71			1 1	1 2	5 26	10 20	15 46	10 13		6 10
在学少年	小学生	115 211			12 15	12 15	26 70	9 34	35 104	59 80		9 12
	中学生	106 192		2 2	31 34	31 38	16 55	7 43	23 98	33 36		19 20
	高校生	162 279	1 1		20 21	21 25	40 91	20 72	60 163	68 74		13 14
	大学生	46 62	1 1		8 8	9 10	12 22	6 11	18 33	18 18	1 1	
	その他	32 46			2 2	2 2	13 23	4 7	17 30	13 14		
	小計	461 790	2 4		73 80	75 90	107 261	46 167	153 428	191 222	1 4	41 46
有職少年		49 99	1 1	1 1	13 13	15 15	12 43	15 32	27 75	7 8		
無職少年		19 42		1 2	3 3	4 6	6 13	4 14	10 27	4 6		1 1

(注) 1 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。
2 本表の学職別とは、主たる被害少年の学職を表す。

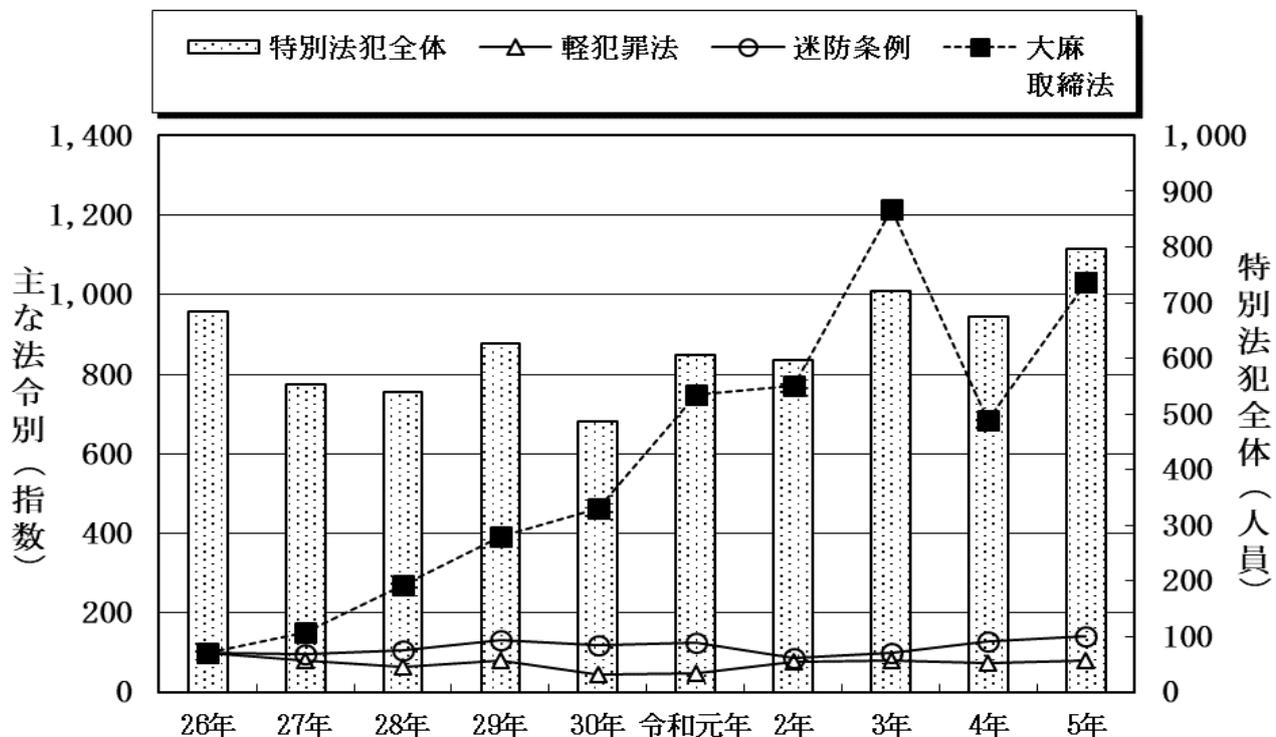
○ 付表（学職別前年比）

年次	学職別	合計	未就学	在学少年						有職少年	無職少年
				小学生	中学生	高校生	大学生	その他	小計		
令和 5 年		561 1,002	32 71	115 211	106 192	162 279	46 62	32 46	461 790	49 99	19 42
令和 4 年		456 842	25 42	93 182	85 159	125 205	38 61	21 35	362 642	43 106	26 52
増減	件数	105 160	7 29	22 29	21 33	37 74	8 1	11 11	99 148	6 -7	-7 -10
	%	23.0 19.0	28.0 69.0	23.7 15.9	24.7 20.8	29.6 36.1	21.1 1.6	52.4 31.4	27.3 23.1	14.0 -6.6	-26.9 -19.2

(注) 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

第 32 表 特別法犯少年の検挙・補導人員の推移

- 1 特別法犯少年の検挙・補導人員の推移を見ると、増減を繰り返しながら、横ばいで推移している。
- 2 法令別では、大麻取締法違反が大きく増加した。



法令別		年次										
		26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年	
総数	人員	685	553	539	627	487	606	597	720	675	796	
	指数	100	81	79	92	71	88	87	105	99	116	
出会い系サイト法		123	56	37	12	9	5	6	27	31	17	
軽犯罪法	人員	228	184	144	181	100	113	174	181	166	184	
	指数	100	81	63	79	44	50	76	79	73	81	
迷惑防止条例	人員	135	130	144	177	161	169	118	134	172	191	
	指数	100	96	107	131	119	125	87	99	127	141	
児童買春ポルノ法		32	27	35	32	27	72	43	45	60	70	
風営適正化法		2	1	10	8	4	2	3		5	3	
売春防止法		9		2	4	1	2	1	2		2	
銃刀法		24	55	59	47	23	41	27	33	29	35	
麻薬等取締法		1	2	2	2	7	13	22	15	24	52	
大麻取締法	人員	14	21	38	55	65	105	108	170	96	144	
	指数	100	150	271	393	464	750	771	1,214	686	1,029	
覚醒剤取締法		3	11	16	14	16	14	17	15	21	21	
医薬品医療機器等法		1	6	1					2	1	8	
その他		113	60	51	95	74	70	78	96	70	69	

第 33 表 特別法犯少年の法令別及び措置別検挙・補導状況

- 1 特別法犯少年の検挙・補導人員は 796 人で、前年比 121 人（17.9%）増加した。
- 2 法令別では、迷惑防止条例違反が 191 人で最も多く、次いで軽犯罪法違反が 184 人、大麻取締法違反が 144 人となっている。
- 3 迷惑防止条例違反を態様別に見ると、卑わい行為が 174 人で最も多く、うち、盗撮が 105 人となっている。
- 4 軽犯罪法違反を態様別に見ると、火気乱用が 65 人で最も多く、次いで虚偽申告が 33 人、田畑等侵入が 31 人となっている。
- 5 措置別では、書類送致が 392 人（49.2%）で最も多く、次いで身柄付送致が 215 人（27.0%）であった。

法令別	年次		増 減	
	令和5年	令和4年	数	%
総 数	78 796	73 675	5 121	6.8 17.9
出 会 い 系 サ イ ト 法	2 17	12 31	-10 -14	-83.3 -45.2
軽 犯 罪 法	12 184	16 166	-4 18	-25.0 10.8
迷惑防止条例	9 191	9 172	9 19	11.0
児 童 買 春 ポ ル ノ 法	3 70	5 60	-2 10	-40.0 16.7
風 営 適 正 化 法	2 3	2 5	-2 -2	-40.0
売 防 法	2 2	2 2	2 2	
銃 刀 法	4 35	3 29	1 6	33.3 20.7
麻 薬 等 取 締 法	7 52	2 24	5 28	250.0 116.7
大 麻 法	16 144	9 96	7 48	77.8 50.0
覚 取 法	7 21	9 21	-2 -2	-22.2
医 薬 品 医 療 機 器 等 法	2 8	2 1	7 7	700.0
そ の 他	12 69	15 70	-3 -1	-20.0 -1.4

措 置 別					
身 柄 付 送 致	書 類 送 致	少 年 簡 易	児 相 送 致・通 告	警 限	察 り
33 215	30 392	1 24	6 92	8 73	
	2 16			1	
		1 47	5 21	6 57	59
1 38	8 118			30	5
	3 66				2
2 3					
2 2					
2 6	1 20			1 3	
5 35	2 17				
10 90	6 54				
7 20					
	1				
2 4	4				
2 15	8 49		1 1	1 4	

(注) 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

第 34 表 特別法犯少年の年齢別検挙・補導状況

特別法犯少年の年齢別では、19歳が206人（25.9%）で最も多く、次いで18歳が131人（16.5%）、17歳が102人（12.8%）であった。

年齢別・年次	法令別	総数	サ出 会 イ ト系	軽 犯 法	条迷 惑防 例止	ポ 児 童 ル 買 ノ 春	風 適 法	売 防 法	銃 刀 法	薬 物						そ の 他	
										麻 薬	大 麻	覚 取	器 等 法	医 療 機 品	医 薬 品		そ の 他 物
総数	5	796	17	184	191	70	3	2	35	52	144	21	8	6	231	63	
	4	675	31	166	172	60	5		29	24	96	21	1	2	144	68	
触 法 少 年 犯 罪 少 年	9歳以下	5	39		36				3								
		4	28		27											1	
	10歳	5	20		19	1											
		4	18		17												
	11歳	5	19		14	4			1								
		4	17		7	3	3									4	
	12歳	5	41		26	11			2							2	
		4	54	2	34	13	2									3	
	13歳	5	46	1	21	19	2									3	
		4	59	1	27	24	2		3							2	
	小計	5	165	1	116	35	2		6							5	
		4	176	3	112	40	7		3							11	
	14歳	5	45	2	13	18	7					1	1	1		3	2
			4	30	6	3	14	4		2		1				1	
15歳		5	63	7	15	19	12		5	1		1	1		3	2	
		4	45	7	10	14	8		2		3				3	1	
16歳		5	84	3	15	24	14		7	2	14	1	1	1	19	2	
		4	57	6	9	15	9		4	2	5	1			8	6	
17歳		5	102	4	8	25	17		4	9	25	2	3	1	40	4	
		4	71	7	4	20	9		5	2	15	1		1	19	7	
18歳		5	131		11	27	11	1	6	14	46	3	2	1	66	9	
		4	122		15	34	10	2	5	10	23	9			42	14	
19歳		5	206		6	43	7	2	7	26	58	13		3	100	39	
		4	174	2	13	35	13	3	8	10	49	10	1	1	71	29	
小計		5	631	16	68	156	68	3	2	29	52	144	21	8	6	231	58
		4	499	28	54	132	53	5		26	24	96	21	1	2	144	57

○ 付表（年齢別前年比）

年齢別 年次	合計	触 法 少 年						犯 罪 少 年						
		9歳以下	10歳	11歳	12歳	13歳	小計	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	19歳	小計
令和5年	78	7	1		3	3	14	2	7	11	8	10	26	64
	796	39	20	19	41	46	165	45	63	84	102	131	206	631
令和4年	73	7	1	1	7	6	22	3	7	6	6	14	15	51
	675	28	18	17	54	59	176	30	45	57	71	122	174	499
増減 数	5			-1	-4	-3	-8	-1		5	2	-4	11	13
	121	11	2	2	-13	-13	-11	15	18	27	31	9	32	132
増減 %	6.8			-100.0	-57	-50.0	-36.4	-33.3		83.3	33.3	-28.6	73.3	25.5
	17.9	39.3	11.1	11.8	-24.1	-22.0	-6.3	50.0	40.0	47.4	43.7	7.4	18.4	26.5

（注）下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

第 35 表 特別法犯少年の学職別検挙・補導状況

特別法犯少年の学職別では、高校生が 217 人（27.3%）で最も多く、次いで中学生が 146 人（18.3%）、無職少年が 117 人（14.7%）であった。

学職別・年次	法令別	総数	サ出会 イト系	軽犯 法	条迷惑 例止	ポ 児 童 買 ノ 春	風 適 法	売 防 法	銃 刀 法	薬 物						そ の 他	
										麻 薬	大 麻	覚 取	器 等 法	医 療 機 品	医 薬 品		そ の 他 物
総 数	5	78	2	12	9	3	2	2	4	7	16	7	2			32	12
	4	796	17	184	191	70	3	2	35	52	144	21	8	6	231	63	
	5	73	12	16	5	2			3	2	9	9			20	15	
	4	675	31	166	172	60	5		29	24	96	21	1	2	144	68	
在 学 年	5	9		7					1							1	
	4	94		79	8				5							2	
小 学 生	5	13	2	10												1	
	4	79	2	63	5	3										6	
中 学 生	5	11		5	1				1	1	1	1			3	1	
	4	146	5	61	51	15			3	1	1	2	1		5	6	
高 校 生	5	18	7	5	4											2	
	4	146	12	53	55	12			6		2				2	6	
大 学 生	5	17	1		7	2			2	1	2		2		5		
	4	217	10	26	71	40			14	6	34	1	5	2	48	8	
少 年	5	12	2	1		1				1	2	2			5	3	
	4	166	14	26	57	28			8	5	14	3			22	11	
小 計	5	5			1			1								3	
	4	74		6	30	2		1	2	4	12			1	17	16	
有 職 少 年	5	3				1				1	1				1	1	
	4	64	1	7	22	9	2		1	2	4	1	1		8	14	
無 職 少 年	5	5			1	5			2	3	9	3	1	1	17	5	
	4	45														2	
小 計	5	3			2	12	3			5	1	2			3	5	
	4	30															
有 職 少 年	5	47	1	12	8	3		1	4	2	4	3	2		11	7	
	4	576	15	173	175	62		1	26	14	56	6	7	4	87	37	
無 職 少 年	5	49	11	16	5	1		1	1	3	2			6	9		
	4	485	29	151	151	55	2		20	8	22	4	1		35	42	
有 職 少 年	5	10					2	1		2	2	1			5	2	
	4	103		3	5	5	3	1	5	16	43	5	1		65	16	
無 職 少 年	5	6					1		1		2	1			3	1	
	4	89	1	8	4	1	3		4	11	41	4		2	58	10	
有 職 少 年	5	21	1		1					3	10	3			16	3	
	4	117	2	8	11	3			4	22	45	10		2	79	10	
無 職 少 年	5	18	1					1		1	4	6			11	5	
	4	101	1	7	17	4			5	5	33	13			51	16	

(注) 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

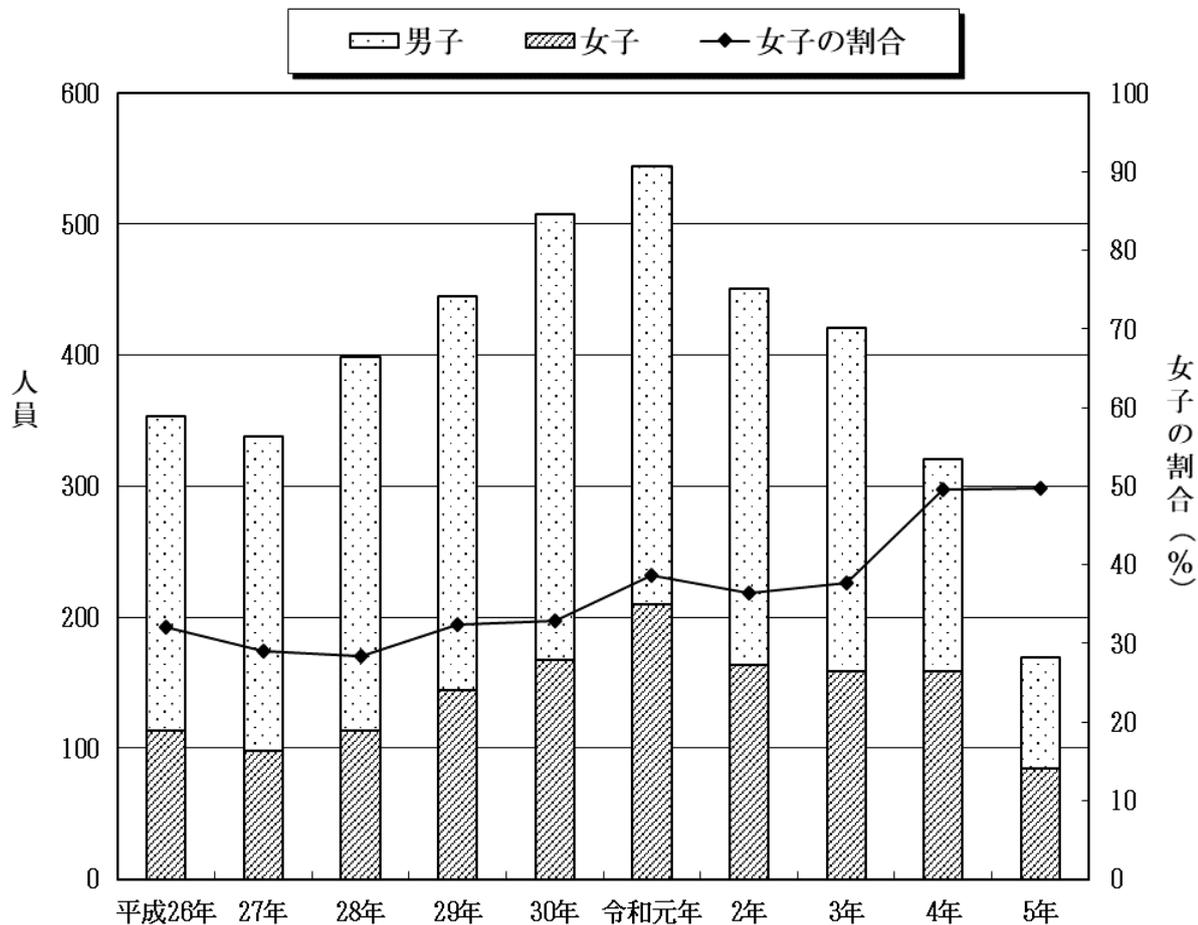
○ 付表 (学職別前年比)

学職別 年次	合計	在 学 少 年					小計	有 職 少 年	無 職 少 年	
		小学生	中学生	高校生	大学生	その他				
令和 5 年	78	9	11	17	5	5	47	10	21	
	796	94	146	217	74	45	576	103	117	
令和 4 年	73	13	18	12	3	3	49	6	18	
	675	79	146	166	64	30	485	89	101	
増 減	数	5	-4	-7	5	2	2	-2	4	3
	%	6.8	-30.8	-38.9	41.7	66.7	66.7	-4.1	66.7	16.7
	17.9	19.0	30.7	15.6	50.0	18.8	15.7	15.8		

(注) 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

第 36 表 ぐ犯少年の補導人員の推移

- 1 ぐ犯少年として補導した少年の推移を見ると、令和 2 年から減少傾向にある。
- 2 ぐ犯少年に占める女子の割合は、令和 3 年までは、ほぼ横ばいであったが、令和 4 年から増加している。



年次		平成26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年
合計	人員	353	338	399	445	508	544	451	421	321	169
	指数	100	96	113	126	144	154	128	119	91	48
男子	人員	240	240	286	301	341	334	287	262	162	85
	指数	100	100	119	125	142	139	120	109	68	35
女子	人員	113	98	113	144	167	210	164	159	159	84
	指数	100	87	100	127	148	186	145	141	141	74
女子の割合		32.0	29.0	28.3	32.4	32.9	38.6	36.4	37.8	49.5	49.7

第 37 表 ぐ犯少年の行為別及び措置別補導状況

- 1 ぐ犯少年の行為別では、家出が 40 人（23.7%）で最も多く、次いで金品持出しが 39 人（23.1%）、粗暴行為が 31 人（18.3%）であった。
- 2 ぐ犯少年の措置別は、全て児童相談所等通告であった。

行為別	年次		増 減	
	令和5年	令和4年	数	%
総 数	84	159	-75	-47.2
	169	321	-152	-47.4
飲 酒	4	1	3	300.0
	4	1	3	300.0
喫 煙				
薬 物 乱 用	3	1	2	200.0
	3	1	2	200.0
粗 暴 行 為	7	22	-15	-68.2
	31	97	-66	-68.0
刃 物 等 所 持		1	-1	-100.0
	1	4	-3	-75.0
金 品 不 正 要 求	1	1		
	2	1	1	100.0
金 品 持 出 し	11	25	-14	-56.0
	39	66	-27	-40.9
性 的 い た ず ら		1	-1	-100.0
	6	5	1	20.0
暴 走 行 為	1		1	
	2		2	
家 出	26	58	-32	-55.2
	40	81	-41	-50.6
無 断 外 泊	16	17	-1	-5.9
	21	21		
深 夜 は い か い		2	-2	-100.0
		4	-4	-100.0
怠 学	1		1	
	1	4	-3	-75.0
不 健 全 性 的 行 為	10	22	-12	-54.5
	10	24	-14	-58.3
不 良 交 友	4	6	-2	-33.3
	6	9	-3	-33.3
不 風 営 立 入 り		1	-1	-100.0
		1	-1	-100.0
健 射 幸 行 為				
全 わ い せ つ 図 書				
娛				
	3	1	2	200.0
楽 小 計		1	-1	-100.0
	3	2	1	50.0
指 定 行 為		1	-1	-100.0
		1	-1	-100.0

措 置 別		
家庭裁判所 身柄付送致	家庭裁判所 書類送致	児童相談所 等 通 告
		84
		169
		4
		4
		3
		3
		7
		31
		1
		2
		11
		39
		6
		1
		2
		26
		40
		16
		21
		1
		1
		10
		10
		4
		6
		3
		3

(注) 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

第 38 表 ぐ犯少年の年齢別・学職別補導状況

1 ぐ犯少年の年齢別では、14 歳が 42 人(24.9%)で最も多く、次いで 15 歳が 29 人(17.2%)であった。

年齢・学職別	行為別		合計		飲	喫	薬	粗	刃	金	金	性的	暴	家	無	深夜	怠
	人員	構成比	酒	煙	物	暴	物	品	品	的	走	出	断	外	泊	はい	学
総数	人員	84	4		3	7		1	11		1	26	16				1
	比率	169	4		3	31	1	2	39	6	2	40	21				1
			2.4		1.8	18.3	0.6	1.2	23.1	3.6	1.2	23.7	12.4				0.6
年齢別	9 歳以下	3							3								
		9	5.3			1			8								
	10 歳	1	5	3.0			1		4								
	11 歳	2	8	4.7			2	1	2			2					
	12 歳	6	11	6.5			2		4			2	2				
	13 歳	11	22	13.0			2		5			3	1				
	14 歳	13	42	24.9			3		10	3		4	2				
	15 歳	18	29	17.2	1		3	1	2	2	1	7	4				
	16 歳	20	27	16.0	3				1	1	1	7	5				
17 歳	10	16	9.5			1		2	2		1	2				1	

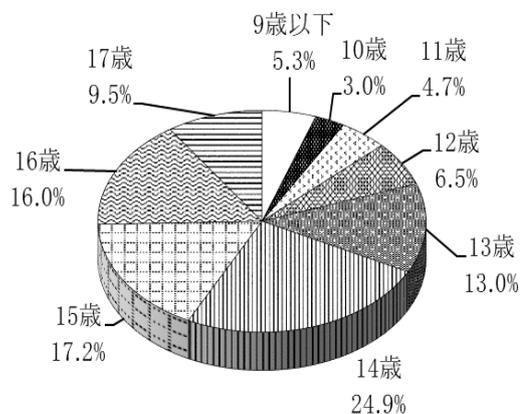
学職別	在学少年	小学生	7	25	14.8				4			2	1					
		中学生	33	81	47.9			1	5	1	4		10	5				
		高校生	38	50	29.6	4		1	2		3	5	1	13	8			1
		大学生																
	その他																	
	小計	78	156	92.3														
無職少年	有職少年																	
	無職少年	6	13	7.7			1	1				1	2					

(注) 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

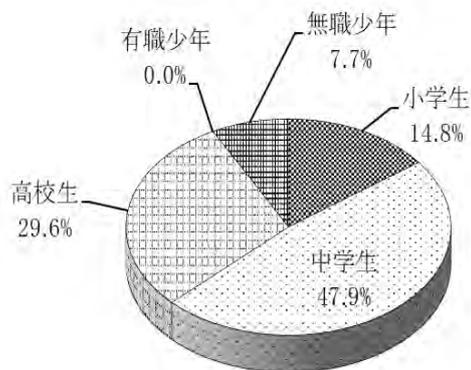
2 学職別では、中学生が 81 人で最も多く全体の約 5 割（47.9%）を占め、次いで高校生が 50 人（29.6%）、小学生が 25 人（14.8%）であった。

性的健全行為	不良交友	健全な娯楽活動					指定行為
		等風俗営業入り所	射幸行為	図書等所持	わいせつ	その他	
10	4					3	
10	6					1.8	
5.9	3.6						
	1						
	1						
2	1						
2	2	1					
1	1					3	
2	2	1					
2	1						
2	2	2					
3							
3	3						

年齢別補導人員の割合



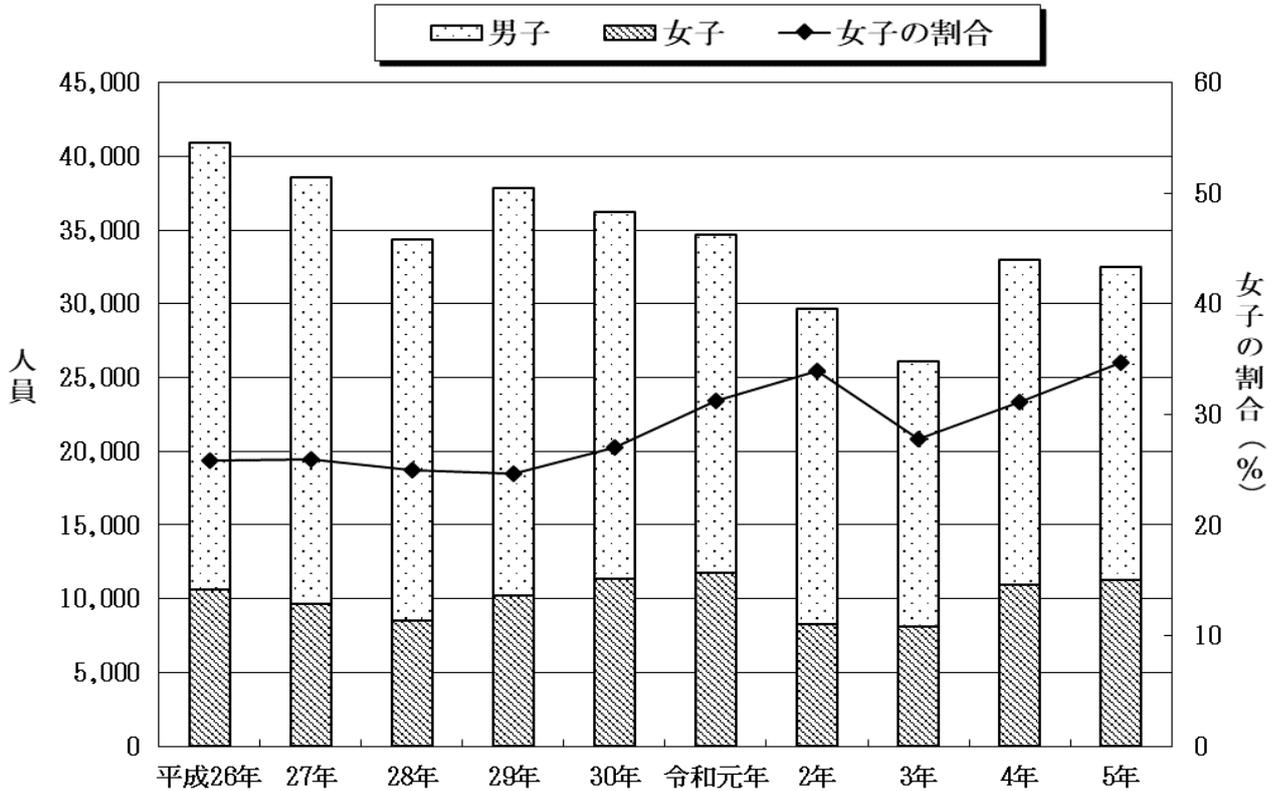
学職別補導人員の割合



4	3					3
4	3					
5	5					
1	1					
1	1	3				

第 39 表 不良行為少年の補導人員の推移

- 1 不良行為で補導した少年の推移を見ると、平成 30 年から令和 3 年まで減少傾向であったが、令和 4 年は大幅に増加し、令和 5 年は横ばいであった。
- 2 不良行為少年に占める女子の割合は、令和 3 年に減少したが、以降増加傾向にある。



年次 男女別		平成26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年	3年	4年	5年
		合計	人員 40,937	38,567	34,366	37,826	36,205	34,654	29,634	26,121	32,963
	指数	100	94	84	92	88	85	72	64	81	79
男子	人員	30,300	28,950	25,889	27,590	24,898	22,912	21,406	17,989	22,017	21,211
	指数	100	96	85	91	82	76	71	59	73	70
女子	人員	10,637	9,617	8,477	10,236	11,307	11,742	8,228	8,132	10,946	11,281
	指数	100	90	80	96	106	110	77	76	103	106
女子の割合		25.8	26.0	24.9	24.7	27.1	31.2	33.9	27.8	31.1	34.7

第 40 表 不良行為少年の行為別補導状況

不良行為少年の行為別では、「深夜はいかい」が 20,530 人で最も多く、全体の約 6 割 (63.2%) を占め、次いで「喫煙」が 4,648 人 (14.3%) であった。

この 2 行為で、全体の約 8 割 (77.5%) を占める。

行為別	年次		増 減		
	令和 5 年	令和 4 年	人 員	%	
総 数	11,281 32,492	10,946 32,963	335 -471	3.1 -1.4	
飲 酒	360 796	349 864	11 -68	3.2 -7.9	
喫 煙	1,190 4,648	1,147 4,659	43 -11	3.7 -0.2	
薬 物 乱 用	19 30	11 24	8 6	72.7 25.0	
粗 暴 行 為	16 251	11 264	5 -13	45.5 -4.9	
刃 物 等 所 持	7 27	5 19	2 8	40.0 42.1	
金 品 不 正 要 求		2	-2	-100.0	
金 品 持 出 し	1 1	2 2	-1 -1	-50.0 -50.0	
性 的 い た ず ら	2	3	-1	-33.3	
暴 走 行 為	2	1 2	-1	-100.0	
家 出	127 197	101 180	26 17	25.7 9.4	
無 断 外 泊	151 234	124 182	27 52	21.8 28.6	
深 夜 は い か い	6,684 20,530	6,410 20,315	274 215	4.3 1.1	
怠 学	913 1,585	763 1,325	150 260	19.7 19.6	
不 健 全 性 的 行 為	98 193	73 142	25 51	34.2 35.9	
不 良 交 友					
不 健 全 娛 楽	風 俗 営 業 所 等 立 入 り	1,679 3,690	1,878 4,489	-199 -799	-10.6 -17.8
	射 幸 行 為	11	9	2	22.2
	わ い せ つ 函 書 等 所 持	2	1 5	-1 -3	-100.0 -60.0
	そ の 他	36 293	69 476	-33 -183	-47.8 -38.4
小 計	1,715 3,996	1,948 4,979	-233 -983	-12.0 -19.7	
指 定 行 為		1 1	-1 -1	-100.0 -100.0	

(注) 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

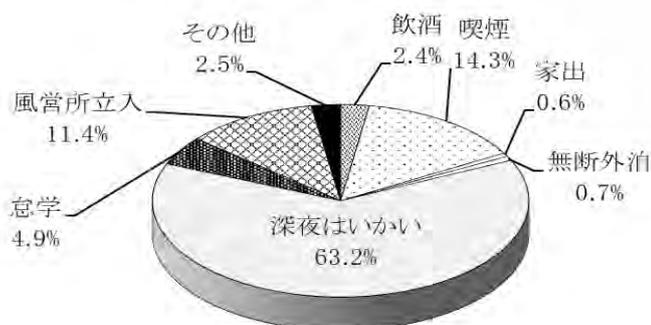
第 41 表 不良行為少年の年齢別補導状況

不良行為少年の年齢別では、16歳が8,989人（27.7%）で最も多く、次いで17歳が8,513人（26.2%）であった。16歳と17歳で、全体の約5割（53.9%）を占める。

行為別 年齢別	総 数		飲	喫	薬	粗	刃	金	金	性的
	人員	構成比	酒	煙	物 乱 用	暴 行 為	物 等 所持	品 不正 要求	品 持 出し	いた ずら
総 数	11,281 32,492	100	360 796	1,190 4,648	19 30	16 251	7 27		1 1	2
6 歳	1	0.00				1				
7 歳	2 9	0.03								
8 歳	3 11	0.03				2 6				
9 歳	9 28	0.09				2				
10 歳	29 63	0.2				1 5				
11 歳	77 146	0.4		1 1	2 2		1 7		1	
12 歳	238 587	1.8	2 2	6 10		2 17			1 1	
13 歳	659 1,497	4.6	14 21	23 62	1 2	3 25				1
14 歳	1,006 2,516	7.7	46 62	69 204	1 1		46 3			
15 歳	1,788 5,125	15.8	48 115	183 722		3 46		3		
16 歳	2,981 8,989	27.7	115 260	424 1,626	7 7	8 59	2 4			1
17 歳	2,789 8,513	26.2	79 198	354 1,433	6 6		2 19			
18 歳	1,628 4,754	14.6	53 126	125 561			1 5			
19 歳	72 253	0.8	3 12	5 29	2 4		1 6			

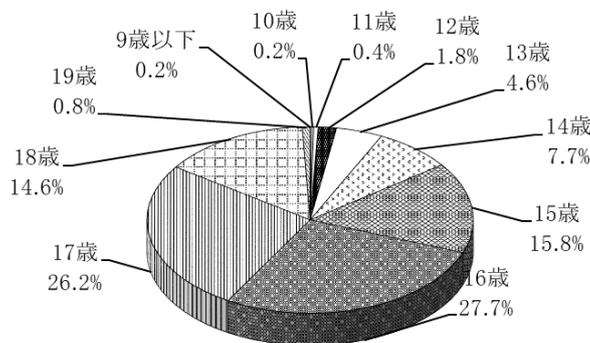
（注）下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

行為別補導人員の割合



暴走行為	家出	無断外泊	深夜はいかい	怠学	性的健全行為	不良交友	健全娛樂					指定行為
							等風俗立入り	射幸行為	図書等所持	わいせつ	その他	
	127	151	6,684	913	98		1,679			36		
2	197	234	20,530	1,585	193		3,690	11	2	293		
							2					
			2				7					
							1					
	1		1				3					
			1	1			7					
			8	1			17					
1			6		2		21					
	1		9				46					
3			17	4			49					
	5		27	6			97					
4			54	4			163			2		
	18		131	8			398			2		
19		5	140	20	1		432			1		
	25	6	429	30	1		881			12		
12		14	333	32	2		492			5		
	22	19	978	48	4		1,107			22		
29		37	978	108	9		387			9		
	44	53	3,016	207	18		847			51		
35		50	1,889	335	41		62			13		
	46	75	6,017	551	76		142	4		1	120	
13		28	1,923	281	34		63			6		
	19	53	5,974	499	72		145	4		1	86	
8		17	1,285	128	11							
	12	26	3,747	233	22			3				
3			58									
	4	2	191									

年齢別補導人員の割合



第 42 表 不良行為少年の学職別補導状況

1 不良行為少年の学職別では、高校生が 22,282 人（68.6%）で最も多く、次いで中学生が 6,324 人（19.5%）、無職少年が 2,151 人（6.6%）であった。

行為別 学職別	総 数		飲	喫	薬	粗	刃	金	金	性的
	人員	構成比	酒	煙	物 乱 用	暴 行 為	物 等 所持	品 不正 要求	品 持 出し	いた ずら
総 数	11,281 32,492	100	360 796	1,190 4,648	19 30	16 251	7 27		1 1	
小学生	171 397	1.2		1 2	2 2	4 25	1 1		1 1	
中学生	2,548 6,324	19.5	78 117	146 456	2 3	4 109				1
高校生	7,496 22,282	68.6	231 561	724 3,038	10 12	5 88	4 12			1
大学生	36 105	0.3	2 4	1 7		1 7				
その他	205 545	1.7	7 13	34 103	1 1		1 3			
小 計	10,456 29,654	91.3	318 695	906 3,606	15 20	13 232	6 24		1 1	
有職少年	76 687	2.1	6 20	21 270		1 5				
無職少年	749 2,151	6.6	36 81	263 772	4 9	2 14	1 2			

（注）下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

○ 付表（学職別前年比）

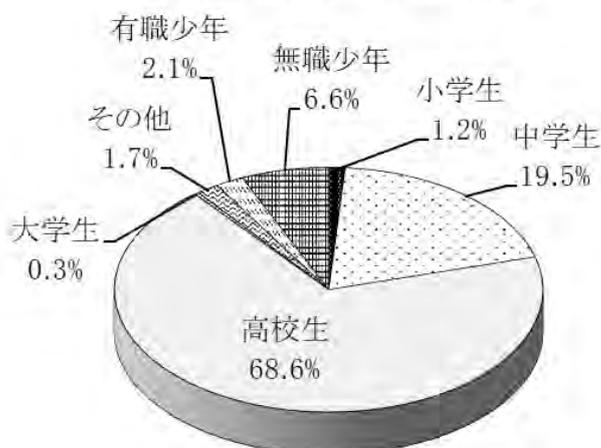
学職別 年次	総 数	在 学 少 年						有職少年	無職少年
		小学生	中学生	高校生	大学生	その他	小計		
令和 5 年	11,281 32,492	171 397	2,548 6,324	7,496 22,282	36 105	205 546	10,456 29,654	76 687	749 2,151
令和 4 年	10,946 32,963	159 411	2,586 6,860	7,200 22,151	38 107	175 488	10,158 30,017	77 986	711 1,960
増 減	数	335	-38	296	-2	30	298	-1	38
	%	-471 -1.4	-14 -3.4	-536 -7.8	131 0.6	-2 -1.9	58 11.9	-363 -1.2	-299 -30.3

（注）下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

2 学職別では、小学生と中学生は「不健全娯楽（風俗営業所等立入り）」が最も多く、その他の学職は「深夜はいかい」が最も多かった。

暴走行為	家出	無断外泊	深夜はいかい	怠学	性的行為全般	不良交友	不健全娯楽				指定行為
							等風俗営業所立入り	射幸行為	図書等所持	その他の	
2	127 197	151 234	6,684 20,530	913 1,585	98 193		1,679 3,690	11	2	36 293	
	6 16		32 72	6 11			118 267				
	41 71	31 48	750 2,246	69 110	5 10		1,412 3,090			10 56	
2	56 78	78 128	5,298 16,172	838 1,463	91 178		139 313	7	2	22 227	
			33 85								
	4 4	6 7	149 397	1 1	2		4	1		2 6	
2	107 169	115 183	6,262 18,972	913 1,585	97 190		1,669 3,674	8	2	34 289	
		1 2	47 387				1				
	20 28	35 49	375 1,171		1 3		10 15	3		2 4	

学職別補導人員の割合



第 43 表 いじめによる事件の検挙・補導状況（件数）

いじめによる事件の検挙・補導件数は 38 件で、前年比 27 件増加した。

年次	罪種別 総数	殺	強	放	性不	わ不	暴	傷	暴力	脅	恐	器	強	名	窃	そ
		人	盗	火	交同	い同	行	害	行為	迫	喝	物損	要	誉毀	盗	他
令和 5 年	38					1	15	5				4	2	2	1	8
令和 4 年	11						2	2		3						4
増減	数	27				1	13	3		-3		4	2	2	1	4
	%	245.5					650.0	150.0		-100.0						100.0

第 44 表 いじめによる事件の検挙・補導状況（人員）

いじめによる事件の検挙・補導人員は 68 人で、前年比 57 人増加した。

年次	罪種別 総数	殺	強	放	性不	わ不	暴	傷	暴力	脅	恐	器	強	名	窃	そ
		人	盗	火	交同	い同	行	害	行為	迫	喝	物損	要	誉毀	盗	他
令和 5 年	68					1	33	5				4	7	2	1	15
小学生	29						15	2				1	5		1	5
中学生	26					1	18	2				3	2			
高校生	13							1						2		10
令和 4 年	11						2	2		3						4
小学生	9							2		3						4
中学生	2						2									
高校生																
増減	数	57				1	31	3		-3		4	7	2	1	11
	%	518.2					1,550.0	150.0		-100.0						275.0

第 45 表 いじめによる事件の原因・動機

いじめによる事件の原因・動機は、「力が弱い・無抵抗」が 35 人で最も多かった。

年次	原因・動機 総数	はらいせ					面白半分・からかい					違和感			そ の 他		
		計	生 い 意 子 ぶ 気 る	資 産 柄 等 を 家 族 の	優 学 れ て 力 い る	よ う 間 と し て 離 れ	そ の 他	計	無 力 が 抵 弱 抗 い	欠 肉 陥 が 体 あ る	鈍 態 度 ・ 動 作 い が	す ぐ 泣 く	そ の 他	計		転 校 生	し 交 わ ら う と
令和 5 年	73	23	10			13	47	35		3	4	5					3
令和 4 年	11	4	1	3			7	3		4							
増減	数	62	19	9	-3		13	40	32		-1	4	5				3
	%	563.6	475.0	900.0	-100.0		571.4	1,066.7		-25.0							

（注）原因・動機が複数の項目にわたる場合には、重複して計上している。

第 46 表 いじめの仕返しによる事件の発生及び検挙・補導状況

いじめの仕返しによる事件の検挙・補導件数は 2 件、検挙・補導人員は 5 人であった。

1 検挙・補導件数

罪種別	総 数	殺	強	放	性不 交同 等意	わ不 い同 せつ 意	暴	傷	暴力 行為	脅	恐	器 物 損 壊	強	名 誉 毀 損	窃	そ の 他
		人	盗	火			行	害		迫	喝		要	盗		
令和 5 年	2											1	1			
令和 4 年																
増減	数 %	2										1	1			

2 検挙・補導人員

罪種別	総 数	殺	強	放	性不 交同 等意	わ不 い同 せつ 意	暴	傷	暴力 行為	脅	恐	器 物 損 壊	強	名 誉 毀 損	窃	そ の 他
		人	盗	火			行	害		迫	喝		要	盗		
令和 5 年	5											1	4			
令和 4 年																
増減	数 %	5										1	4			

第 47 表 いじめられた少年の相談状況（人員）

いじめられた少年の相談状況は、「保護者等に話した」33 人、「警察等の相談機関に話した」が 24 人、「学校の先生に話した」が 20 人、であった。

区分	総 数	相 談 し た					誰 にも 話さ なか った
		保 護 者 等 に 話 した	学 校 の 先 生 に 話 した	友 人 に 話 した	機 関 に 話 した	警 察 等 の 相 談 機 関 に 話 した	
事件別							
いじめによる事件	74	32	19		22	1	
いじめの仕返しによる事件	5	1	1		2	1	

(注) 本表は、いじめていた少年が検挙・補導されるまでのいじめられていた少年の状況について計上したものであり、相談相手が複数の項目にわたる場合には重複して計上している。

第 48 表 校内暴力事件の検挙・補導状況

- 1 校内暴力事件は、発生件数が 98 件、検挙・補導人員が 112 人、被害者数が 105 人であった。
- 2 小学生による校内暴力事件は、発生件数が 59 件、補導人員が 69 人、被害者数が 60 人であった。

区分		総 数			対 教 師			生 徒 間			施 設 損 壊		
		件 数	人 員	被 害 者	件 数	人 員	被 害 者	件 数	人 員	被 害 者	件 数	人 員	被 害 者
年次	令和 5 年	59	69	60	8	8	8	48	58	49	3	3	3
		98	112	105	17	18	23	75	87	76	6	7	6
年次	令和 4 年	46	50	50	10	10	11	36	40	39			
		70	76	76	19	19	20	51	57	56			
増減	数	13	19	10	-2	-2	-3	12	18	10	3	3	3
		28	36	29	-2	-1	3	24	30	20	6	7	6
	%	40.0	47.4	38.2	-10.5	-5.3	15.0	47.1	52.6	35.7			

- (注) 1 下段は総数、上段は小学生による事件を内数で表す。
2 被害者の合計には、施設損壊の被害者（告訴権者）数を含む。

第 49 表 教師に対する校内暴力事件の検挙・補導状況

教師に対する校内暴力事件は、発生件数が 17 件、検挙・補導人員が 18 人、被害を受けた教師が 23 人であった。

区分		総 数			小 学 生			中 学 生			高 校 生		
		件 数	人 員	被 害 者	件 数	人 員	被 害 者	件 数	人 員	被 害 者	件 数	人 員	被 害 者
年次	令和 5 年	17	18	23	8	8	8	9	10	15			
	令和 4 年	19	19	20	10	10	11	9	9	9			
増減	数	-2	-1	3	-2	-2	-3		1	6			
	%	-10.5	-5.3	15.0	-20.0	-20.0	-27.3		11.1	66.7			

第 50 表 生徒間の校内暴力事件の検挙・補導状況

生徒間の校内暴力事件は、発生件数が 75 件、検挙・補導人員が 87 人、被害少年が 76 人であった。

区分		総 数			小 学 生			中 学 生			高 校 生		
		件数	人員	被害少年	件数	人員	被害少年	件数	人員	被害少年	件数	人員	被害少年
令和 5 年		75	87	76	48	58	49	23	25	23	4	4	4
令和 4 年		51	57	56	36	40	39	13	15	15	2	2	2
増減	数	24	30	20	12	18	10	10	10	8	2	2	2
	%	47.1	52.6	35.7	33.3	45.0	25.6	76.9	66.7	53.3	100.0	100.0	100.0

第 51 表 校内暴力事件の月別検挙・補導状況

校内暴力事件の月別状況では、5 月が 12 件 12 人、6 月が 11 件 12 人、9 月が 11 件 14 人、11 月が 11 件 11 人と発生が多かった。

区分		月別 総数	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
			件 数	98	7	6	7	7	12	11	9	7	11	4
対教師	17	1	2	5	2	1	1		3			1	1	
生徒間	75	6	4	2	4	10	9	9	3	10	3	9	6	
施設損壊	6				1	1	1		1	1		1		
人 員	112	7	8	8	7	12	12	13	8	14	4	11	8	
対教師	18	1	2	5	2	1	2		3			1	1	
生徒間	87	6	6	3	4	10	9	13	4	12	3	9	8	
施設損壊	7				1	1	1		1	2		1		
被害者	105	10	6	7	7	12	12	9	10	11	4	11	6	
対教師	23	4	2	5	2	1	1		6			1	1	
生徒間	76	6	4	2	4	10	10	9	3	10	3	9	6	
施設損壊	6				1	1	1		1	1		1		

(注) 1 被害者の合計には、施設損壊の被害者（告訴権者）数を含む。

2 本表統計は、発生月ではなく、検挙・補導報告月で計上している。

第 52 表 非行集団における暴走族の実態

- 1 非行集団における暴走族は、前年に比べ、集団数、構成員ともに増減がなかった。
- 2 少年の構成員は 15 人で、成人の構成員は 7 人であった。

年次	区分	集 団 数	構 成 人 員		
			構 計	少 年	成 人
令和 5 年		3	22	15	7
令和 4 年		3	22	22	0
増減	数	0	0	-7	7
	%	0.0	0.0	-31.8	

第 53 表 非行集団における暴走族構成員の年齢

少年の構成員を年齢別に見ると、18 歳が 5 人、19 歳が 10 人、20 歳以上が 7 名であった。

年次	区分	総 数	15 歳 以下	16 歳	17 歳	18 歳	19 歳	20 歳 以上
令和 5 年		22				5	10	7
令和 4 年		22			5	10	7	0
増減	数	0	0	0	-5	-5	3	7
	%	0.0			-100.0	-50.0	42.9	

第 54 表 非行集団における暴走族による不法事案の発生・検挙状況

非行集団における暴走族による不法事案はなかった。

年次	区分	総 数	殺 人	強 盗	性 強 交 等 制 準	凶 準	暴 力 行 為	含 傷 害 死 害	窃 盗	公 妨	恐 喝	監 禁	暴 行	器 物 損 壊	刑 罰 法 犯 の	覚 取 法	毒 劇 法	軽 犯 罪 法	銃 刀 法	特 別 法 の	
																					発 生 件 数
発 生 件 数	令和 5 年																				
	令和 4 年																				
	増減	数																			
検 挙 件 数	令和 5 年																				
	令和 4 年																				
	増減	数																			
検 挙 人 員	令和 5 年																				
	令和 4 年																				
	増減	%																			

第 55 表 非行集団における暴走族少年の学職

少年を学職別に見ると、高校生が 8 人、有職少年が 9 名、無職少年 5 名であった。

年次	区分	総数	在学少年				有職少年	無職少年
			中学生	高校生	大学生	その他		
令和 5 年		22		8			9	5
令和 4 年		22		11		1	8	2
増減	数			-3		-1	1	3
	%			-27.3		-100.0	12.5	150.0

第 56 表 少年相談の受理状況（件数）

- 少年相談受理件数は 6,550 件であった。
- 相談内容別では、「しつけ」が 743 件（11.3%）で最も多く、次いで「学校問題」が 555 件（8.5%）、「交友」が 534 件（8.2%）であった。
- 男女別では、男子に関する相談が 3,780 件（57.7%）、女子に関する相談が 2,770 件（42.3%）と、男子に関するものが多い。

年次	内容別	合計	非行など										被害				
			不良交友	性非行	家出	無断外泊	暴力行為	薬物乱用	盗み	その他	小計	児童虐待	被犯罪等被害	いじめ	被その他害	小計	
令和 5 年	相談件数	6,550	164	118	74	68	78	29	235	206	972	443	119	178	234	974	
	構成比	100	2.5	1.8	1.1	1.0	1.2	0.4	3.6	3.1	14.8	6.8	1.8	2.7	3.6	14.9	

性別	合計		非行など										被害				
	男子	女子	不良交友	性非行	家出	無断外泊	暴力行為	薬物乱用	盗み	その他	小計	児童虐待	被犯罪等被害	いじめ	被その他害	小計	
性別	男子	3,780	85	77	28	18	69	21	170	132	600	209	54	113	120	496	
	女子	2,770	79	41	46	50	9	8	65	74	372	234	65	65	114	478	

学職別	合計		非行など										被害				
	在学	無職	不良交友	性非行	家出	無断外泊	暴力行為	薬物乱用	盗み	その他	小計	児童虐待	被犯罪等被害	いじめ	被その他害	小計	
学職別	未就学	153				1	2		3	4	10	66	1	2	14	83	
	小学生	1,781	4	15	3	2	25		108	50	207	149	33	94	93	369	
	中学生	2,060	52	43	12	16	37	1	78	68	307	122	50	62	58	292	
	高校生	1,822	83	49	37	38	10	21	36	51	325	92	26	18	46	182	
	その他	274	4	5	7	1		2	4	15	38	7	2	2	9	20	
	小計	5,937	143	112	59	57	72	24	226	184	877	370	111	176	206	863	
学職別	有職少年	110	7		3	2	2	3	2	6	25	1	3		2	6	
	中学卒	46	1			2	1		1	2	7	2			3	5	
	高校中退	112	11	5	11	6	1			3	37	3	1		1	5	
	高校卒	84	2		1				2	3	10	1	2		1	4	
	その他	108		1						5	6		1		7	8	

(注) 1 本表は少年育成課及び警察署において受理した件数を表し、次表も同様である。
 2 本表は相談の対象となっている少年の男女別及び学職を表し、次表も同様である。

第 57 表 少年相談の受理窓口別受理状況（件数）

窓口別で見ると、少年育成課及び警察署が 5,096 件（77.8%）、ヤング・テレホン・コーナーが 1,454 件（22.2%）であった。

窓口別	内容別	合計	非 行 な ど								被 害					
			不良交友	性非行	家出	無断外泊	暴力行為	薬物乱用	盗み	その他	小計	児童虐待	被犯罪等の害	いじめ	被害その他	小計
少年育成課及び警察署	相談件数	5,096	131	101	40	46	74	23	206	173	794	420	98	124	164	806
	構成比	100	2.6	2.0	0.8	0.9	1.5	0.5	4.0	3.4	15.6	8.2	1.9	2.4	3.2	15.8
ヤング・テレホン・コーナー	相談件数	1,454	33	17	34	22	4	6	29	33	178	23	21	54	70	168
	構成比	100	2.3	1.2	2.3	1.5	0.3	0.4	2.0	2.3	12.2	1.6	1.4	3.7	4.8	11.6

学 校 ・ 職 場								家 庭				事 件 関 係				そ の 他				
不登校	校内暴力	怠学	進路	異性	交友	学校問題	小計	暴行	しつけ	持出し品	家庭不和	小計	有害環境	福祉犯罪	事件相談	小計	関心保健	自殺	その他	小計
119	136	14	51	112	534	555	1,521	259	743	303	489	1,794	6	386	401	793	252	40	204	496
1.8	2.1	0.2	0.8	1.7	8.2	8.5	23.2	4.0	11.3	4.6	7.5	27.4	0.1	5.9	6.1	12.1	3.8	0.6	3.1	7.6

72	118	10	29	26	318	333	906	207	425	195	266	1,093	2	154	255	411	151	12	111	274
47	18	4	22	86	216	222	615	52	318	108	223	701	4	232	146	382	101	28	93	222

	1				5	8	14	2	13		7	22		5	4	9	5		10	15
34	78	1	2	7	183	247	552	63	194	114	48	419		65	78	143	31	2	58	91
56	41	3	5	39	203	175	522	95	245	128	150	618		109	112	221	39	10	51	100
26	16	9	23	49	118	112	353	63	221	44	181	509	3	128	130	261	108	23	61	192
2			10	11	14	5	42	18	33	1	37	89	1	28	30	59	18	2	6	26
118	135	13	40	106	518	539	1,469	239	693	287	416	1,635	4	330	350	684	196	37	176	409
			1	1	5	1	8	4	12	1	14	31		14	16	30	6		4	10
			1				1	4	4		6	14		4	10	14	2	1	2	5
		1	2	1	2	1	7	5	8	7	12	32		7	11	18	7		6	13
			4	1	2		7	5	6	6	15	32		4	7	11	13	1	6	20
1			3	3	2	6	15		7	2	19	28	2	22	3	27	23	1		24

学 校 ・ 職 場								家 庭				事 件 関 係				そ の 他				
不登校	校内暴力	怠学	進路	異性	交友	学校問題	小計	暴行	しつけ	持出し品	家庭不和	小計	有害環境	福祉犯罪	事件相談	小計	関心保健	自殺	その他	小計
76	126	9	29	68	402	425	1,135	217	536	254	358	1,365	2	298	367	667	96	29	204	329
1.5	2.5	0.2	0.6	1.3	7.9	8.3	22.3	4.3	10.5	5.0	7.0	26.8	0.0	5.8	7.2	13.1	1.9	0.6	4.0	6.5
43	10	5	22	44	132	130	386	42	207	49	131	429	4	88	34	126	156	11		167
3.0	0.7	0.3	1.5	3.0	9.1	8.9	26.5	2.9	14.2	3.4	9.0	29.5	0.3	6.1	2.3	8.7	10.7	0.8		11.5

第 58 表 ヤング・テレホン・コーナーの受理状況（件数）

- 1 ヤング・テレホン・コーナーの受理件数は 1,454 件で、前年比 74 件（5.4%）増加した。
- 2 成人、少年別では、成人からの相談が 1,056 件（72.6%）を占め、少年からの相談より多かった。

年次		区分	合 計	少 年	成 人
		令和 5 年	相談数	1,454	398
	構成比	100	27.4	72.6	
令和 4 年	相談数	1,380	470	910	
	構成比	100	34.1	65.9	
増 減	数	74	-72	146	
	%	5.4	-15.3	16.0	
性 別	男子	412	191	221	
	女子	1,042	207	835	

第 59 表 ヤング・テレホン・コーナーの学職別受理状況（件数・少年のみ）

学職別では、高校生からのものが 215 件（54.0%）で最も多く、次いで中学生 72 件（18.1%）であった。

年次		学職別	総 数	未就学	在 学 少 年					有 職 少年	無 職 少年
					小学生	中学生	高校生	大学生	その他		
令和 5 年	受理数	398		18	72	215	36	19	360	9	29
	構成比	100		4.5	18.1	54.0	9.0	4.8	90.5	2.3	7.3
令和 4 年	受理数	470		20	74	262	47	34	437	11	22
	構成比	100		4.3	15.7	55.7	10.0	7.2	93.0	2.3	4.7
増 減	数	-72		-2	-2	-47	-11	-15	-77	-2	7
	%	-15.3		-10.0	-2.7	-17.9	-23.4	-44.1	-17.6	-18.2	31.8

第 60 表 家庭内暴力の認知状況（件数）

- 少年相談や補導活動を通じ、警察が認知した少年による家庭内暴力の認知件数は 772 件で、前年比 77 件（11.1%）増加した。
- 学職別では、中学生が 337 件（43.7%）で最も多く、次いで小学生が 215 件（27.8%）で、小学生と中校生を合わせると 552 件で全体の約 7 割（71.5%）を占める。

学職別 年次		合計	小学生	中学生	高校生	各種 各 校 生	有職少年	無職少年
令和 5 年		187	50	81	45	6		5
		772	215	337	169	28	5	18
令和 4 年		128	33	59	34	1	1	
		695	158	350	169	4	3	11
増減	数	59	17	22	11	5	-1	5
	%	7.7	5.7	-1.3		2.4	2	7
		11.1	36.1	-3.7		600.0	66.7	63.6

（注）下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。

第 61 表 家庭内暴力の対象（件数）

対象別では、母親が 469 件で最も多く、全体の約 6 割（60.8%）を占めた。

対象別 区分		総数	母親	父親	兄弟姉妹	同居の親族	物 (家財道具等)	その他
件数		772	469	98	56	21	124	4
構成比		100	60.8	12.7	7.3	2.7	16.1	0.5

第 62 表 家庭内暴力の原因・動機（件数）

原因・動機別では、「しつけや親の態度に反発」が 529 件で最も多く、約 7 割（68.5%）を占めた。

原因・ 動機別 区分		合計	態し 度つ けに や反 親発 の	認自物 め己品 らの購 れ求入 ずが等	ら非 行を れと が てめ	理 由も なく	言勉 強を う れる さ てく	そ の 他
件数		772	529	54	35	85	37	32
構成比		100	68.5	7.0	4.5	11.0	4.8	4.1

第 63 表 児童虐待事案の取扱状況

- 1 児童虐待事案の取扱件数は 9,239 件で、前年比 995 件（12.1%）増加した。
- 2 被害児童は 14,585 人で、前年比 1,747 人（13.6%）増加した。
- 3 被害児童の措置別では、児童相談所への通告が 14,585 人で、全てを占めた。

年次	区分		被害児童の措置別						
	取扱件数	うち 検挙件数	計	児童通告		母(父) 親渡	死亡	乳児院 等	
				身柄	書類				
令和 5 年	9,239	95	14,585	14,585	999	13,586			
令和 4 年	8,244	137	12,838	12,836	935	11,901		2	
増減	数	995	-42	1,747	1,749	64	1,685		-2
	%	12.1	-30.7	13.6	13.6	6.8	14.2		-100.0

第 64 表 児童と虐待者との関係

児童と虐待者との関係では、両親が 4,762 件（51.5%）で最も多く、次いで実母が 2,457 件（26.6%）、実父が 1,700 件（18.4%）であった。

年次	加害者別		総数	両親	実父	実母	養・継父	養・継母	内縁の夫	その他
	数	%								
令和 5 年	9,239		4,762	1,700	2,457	104	6	81	129	
令和 4 年	8,244		4,108	1,758	2,107	103	10	71	87	
増減	数	995	654	-58	350	1	-4	10	42	
	%	12.1	15.9	-3.3	16.6	1.0	-40.0	14.1	48.3	

第 65 表 児童虐待事件の検挙状況

児童虐待に係る事件として検挙した件数は 95 件で、前年比 42 件（30.7%）減少した。

年次	罪種別	総数	殺人	殺人 未遂	傷害 致死	傷害	暴行	遺棄	不同意性交等 (不同意わいせ つ含む)	その他
令和 5 年	(95)	95			(1)	(34)	(33)	(1)	(13)	(13)
令和 4 年	(138)	137	(1)	(4)		(41)	(53)	(1)	(18)	(20)
増減	数	(-43)	(-1)	(-4)	(1)	(-7)	(-20)		(-5)	(-7)
	%	-30.7	-100.0	-100.0		-17.1	-37.7		-27.8	-35.0

- (注) 1 本表中、() 内の数値は被害児童数を表す
2 その他は、脅迫、逮捕監禁、暴力行為、児童買春・児童ポルノ法違反である。

第 66 表 通告児童の虐待区分

虐待区分では、心理的虐待が 11,130 件（76.3%）で最も多く、次いで身体的虐待が 2,457 件（16.8%）であった。

心理的虐待と身体的虐待を合わせると 13,587 人で、全体の約 9 割（93.2%）を占める。

区分		総数	身体的虐待	性的虐待	怠慢・拒否	心理的虐待
年次						
	令和 5 年	14,585	2,457	31	967	11,130
	令和 4 年	12,836	2,182	26	871	9,757
増減	数	1,749	275	5	96	1,373
	%	13.6	12.6	19.2	11.0	14.1

第 67 表 通告児童の学職

通告児童の学職別では、未就学が 5,791 人（39.7%）で最も多く、次いで小学生が 5,056 人（34.7%）であった。

未就学と小学生を合わせると 10,847 人で、全体の約 7 割（74.4%）を占める。

学職別 年次		総 数	未就学	小学生	中学生	高校生	有職少年	無職少年
令 和 5 年		14,585	5,791	5,056	2,427	1,228	14	69
令 和 4 年		12,836	5,085	4,496	2,131	1,066	9	49
増 減	数	1,749	706	560	296	162	5	20
	%	13.6	13.9	12.5	13.9	15.2	55.6	40.8

第 68 表 福祉犯の法令別検挙状況

- 福祉犯の検挙件数は 515 件で、前年比 48 件（8.5%）減少、検挙人員は 387 人で前年比 65 人（14.4%）減少した。
- 法令別の検挙件数、検挙人員では、児童買春・児童ポルノ禁止法違反が 299 件、218 人で最も多く、次いで育成条例違反が 142 件、97 人となっている。

区分	法令別		総 数	児 童 福 祉 法	児 童 買 春 ・ 児 童 ポ ル ノ 法				職 業 安 定 法	労 働 基 準 法	風 営 適 正 化 法	売 春 防 止 法
					児 童 買 春	児 童 ポ ル ノ	人 身 売 買 等	小 計				
検 挙 件 数	令和5年		(3) 515		(1) 21	(1) 42		(2) 299	1	1	17	
	令和4年		(4) 563	(1) 21		52	231	283			14	
	増 減	数	-48			-10	26	16	1	1	3	
		率(%)	-8.5			-19.2	11.3	5.7			21.4	
	外国人		11				9	9				
検 挙 人 員	令和5年		(2) 387		(1) 26	(1) 35		(2) 218	1	1	12	
	令和4年		(4) 452	(1) 23		45	173	218			8	
	増 減	数	-65	3		-10	10		1	1	4	
		率(%)	-14.4	13.0		-22.2	5.8				50.0	
	暴力団 関与率(%)		0.5			2.9	0.5	0.9				
外国人		10				9	9					
被 害 少 年	令和5年		241 285	17 20	35 36	91 102		126 138			9 11	
	令和4年		292 336	15 16	39 40	91 100		130 140			12 25	
	増 減	数	-51	4	-4	2		-2		1	-14	
		率(%)	-15.2	25.0	-10.0	2.0		-1.4			-56.0	

- (注) 1 検挙件数、人員欄の（ ）内は、暴力団等関連事件及び構成員を内数で表す。
 2 被害少年欄の下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す。
 3 被害少年欄は、延べ人員を表す。

3 被害少年は 285 人で、前年比 51 人（15.2%）減少した。そのうち女子は 241 人で約 8 割（84.6%）を占める。

4 暴力団等関連事件の検挙は 3 件、暴力団等構成員の検挙は 2 人であった。

禁 止 ニ 関 ス ル 法 律 ノ	禁 止 ニ 関 ス ル 法 律 ノ	麻 薬 等 取 締 法	大 麻 取 締 法	覚 醒 剤 取 締 法	防 止 私 事 性 的 画 像 被 害 法 害	育 成 条 例	特 定 異 性 接 客 営 業 等 規 制 に 関 す る 条 例	出 会 い 系 サ イ ト 規 制 法	そ の 他
4	2	2	1			(1) 142		25	
5	2		6	(1) 1		(2) 186		45	
-1		2	-5	-1		-44		-20	
-20.0			-83.3	-100.0		-23.7		-44.4	
						2			
4	2	1	1			97		24	
10	2		5	(1) 2		(2) 141		43	
-6		1	-4	-2		-44		-19	
-60.0			-80.0	-100.0		-31.2		-44.2	
						1			
7	1					88			
6	2	4	1			101			
13	1		1			127			
	2		7	1		132			
-6		4	-6	-1		-31			
-46.2			-85.7	-100.0		-23.5			

第 69 表 福祉犯の検挙件数・人員の推移

法令別		年次	令和元年	2年	3年	4年	5年	前年比	
								数	割合(%)
総数	件数	648	557	588	563	515	▲ 48	▲ 8.5	
	人員	508	447	415	452	387	▲ 65	▲ 14.4	
児童福祉法	件数	22	33	18	21	21			
	人員	18	33	14	23	26	3	13.0	
児童	買春	件数	92	68	50	52	42	▲ 10	▲ 19.2
		人員	85	66	42	45	35	▲ 10	▲ 22.2
	ポルノ	件数	291	248	254	231	257	26	11.3
		人員	195	173	172	173	183	10	5.8
	人身売買	件数							
		人員							
職業安定法	件数	1		1		1	1		
	人員	1		3		1	1		
労働基準法	件数		1	1		1	1		
	人員		2	2		1	1		
風営適正法	件数	14	11	16	14	17	3	21.4	
	人員	16	14	11	8	12	4	50.0	
売春防止法	件数		3						
	人員								
二十歳未満ノ者ノ飲酒ノ禁止ニ関スル法律	件数	4	4	2	5	4	▲ 1	▲ 20.0	
	人員	4	7	2	10	4	▲ 6	▲ 60.0	
二十歳未満ノ者ノ喫煙ノ禁止ニ関スル法律	件数	4	4	2	2	2			
	人員	5	4	2	2	2			
麻薬等取締法	件数					2	2		
	人員					1	1		
大麻取締法	件数	10	4	8	6	1	▲ 5	▲ 83.3	
	人員	8	3	6	5	1	▲ 4	▲ 80.0	
覚醒剤取締法	件数			1	1		▲ 1	▲ 100.0	
	人員		1	1	2		▲ 2	▲ 100.0	
私事性的画像被害防止法	件数	1		1					
	人員			1					
育成条例	件数	196	174	203	186	142	▲ 44	▲ 23.7	
	人員	162	137	130	141	97	▲ 44	▲ 31.2	
特定異性接客営業等の規制に関する条例	件数			2					
	人員								
出会い系サイト規制法	件数	13	7	29	45	25	▲ 20	▲ 44.4	
	人員	14	7	29	43	24	▲ 19	▲ 44.2	
その他	件数								
	人員								

(注) 前年比とは、令和5年と令和4年との比較を表し、▲印は前年比マイナス数値を表す。

第70表 福祉犯における被害少年の推移

法令別		年次	令和元年	2年	3年	4年	5年	前年比	
								人員	割合(%)
総数	女子(%)	335 (90.1)	287 (83.9)	311 (87.6)	292 (86.9)	241 (84.6)	▲ 51	▲ 17.5	
	総数	372	342	355	336	285	▲ 51	▲ 15.2	
児童福祉法	女子(%)	16 (94.1)	27 (96.4)	17 (94.4)	15 (93.8)	17 (85.0)	2	13.3	
	総数	17	28	18	16	20	4	25.0	
児童	買春	女子(%)	65 (98.5)	48 (98.0)	36 (100.0)	39 (97.5)	35 (97.2)	▲ 4	▲ 10.3
		総数	66	49	36	40	36	▲ 4	▲ 10.0
	ポルノ	女子(%)	111 (94.9)	77 (79.4)	106 (91.4)	91 (91.0)	91 (89.2)		
		総数	117	97	116	100	102	2	2.0
	人身売買	女子(%)							
		総数							
職業安定法	女子(%)	1 (100.0)		2 (100.0)					
	総数	1		2					
労働基準法	女子(%)			1 (100.0)					
	総数		1	1		1	1		
風営適正化法	女子(%)	11 (73.3)	14 (56.0)	19 (70.4)	12 (48.0)	9 (81.8)	▲ 3	▲ 25.0	
	総数	15	25	27	25	11	▲ 14	▲ 56.0	
売春防止法	女子(%)		1 (100.0)						
	総数		1						
二十歳未満ノ者ノ 飲酒ノ禁止ニ関ス ル法律	女子(%)	2 (50.0)	1 (14.3)		6 (46.2)		▲ 6	▲ 100.0	
	総数	4	7	3	13	7	▲ 6	▲ 46.2	
二十歳未満ノ者ノ 喫煙ノ禁止ニ関ス ル法律	女子(%)		1 (25.0)	1 (50.0)	1 (50.0)	1 (50.0)			
	総数	4	4	2	2	2			
麻薬等取締法	女子(%)								
	総数					4	4		
大麻取締法	女子(%)				1		▲ 1	▲ 100.0	
	総数	11	4	10	7	1	▲ 6	▲ 85.7	
覚醒剤取締法	女子(%)								
	総数			1	1		▲ 1	▲ 100.0	
私事性的画像 被害防止法	女子(%)			1 (100.0)					
	総数			1					
育成条例	女子(%)	129 (94.2)	118 (93.7)	128 (92.8)	127 (96.2)	88 (87.1)	▲ 39	▲ 30.7	
	総数	137	126	138	132	101	▲ 31	▲ 23.5	
特定異性接客営業等 の規制に関する条例	女子(%)								
	総数								
その他	女子(%)								
	総数								

(注) 前年比とは、令和5年と令和4年との比較を表し、▲印は前年比マイナス数値を表す。

第 71 表 少年非行等の月別検挙・補導状況

区分 月別	少年非行					
	総数	刑法犯少年		特別法犯少年		ぐ犯
		犯罪	触法	犯罪	触法	
総数	776 4,312	379 2,178	235 1,169	64 631	14 165	84 169
1 月	47 237	26 104	12 77	6 33		3 9
2 月	77 347	39 169	22 92	6 54	1 14	9 18
3 月	73 372	38 197	27 102	3 50	1 12	4 11
4 月	73 400	41 221	15 94	5 51	1 16	11 18
5 月	66 311	31 157	23 89	5 37	2 17	5 11
6 月	71 411	32 169	15 120	4 78		20 30
7 月	57 323	17 134	26 110	5 56	2 13	7 10
8 月	47 381	26 195	17 104	2 61	1 14	1 7
9 月	44 269	21 155	15 62	5 35		3 13
10 月	66 371	34 201	21 90	7 54	2 18	2 8
11 月	78 409	35 220	20 103	7 55	2 13	14 18
12 月	77 481	39 256	22 126	9 67	2 16	5 16

(注) 1 下段は男女の計を、上段は女子を内数で表す(福祉犯を除く)。
 2 福祉犯の下段は総数、上段の()内は暴力団等構成員を内数で表す。

不良行為 少年	窃 盗		初 発 型 非 行	家 出 少 年 補 導 (人 員)	福 祉 犯 検 挙 (人 員)
		うち万引き			
11,281 32,492	470 1,797	362 1,061	448 1,826	127 197	(2) 387
683 2,050	33 115	25 76	29 109	11 15	23
702 2,301	47 148	36 88	46 142	9 13	21
1,128 3,385	44 139	32 96	43 154	5 9	37
932 2,666	42 175	32 100	42 182	12 14	44
880 2,226	42 131	34 84	44 138	5 13	31
864 2,349	35 152	25 80	27 124	6 9	45
981 2,849	31 133	27 76	30 118	6 13	28
1,163 3,866	37 166	27 99	33 158	16 20	(1) 28
1,149 3,180	29 122	26 64	27 121	22 33	31
1,062 2,941	41 163	32 95	40 173	14 24	24
987 2,698	44 149	30 83	41 168	10 16	(1) 40
750 1,981	45 204	36 120	46 239	11 18	35

付表1 警察署別非行少年等の検挙・補導状況

項目 所属	非 行 少 年													
	刑 法 犯				特 別 法 犯				ぐ 犯		不 良 行 為			
	犯 罪 少 年		触 法 少 年		犯 罪 少 年		触 法 少 年		5年	4年	5年	4年		
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年		
第一方面	麹町	5	4	8	5	3	2	7			2		32	22
	丸の内	2	8	1		1	3			1			32	34
	神田	5	3			6	1						8	7
	万世橋	12	8	4	2	7	8				1		298	335
	中央	3	2	1	1		3						49	26
	久松	6	11	5	14	2	1	1		1	4		65	33
	築地	7	7	1	5	4	3	1					25	20
	月島	8	9	17	23	8	2	2	1	2	1		67	42
	愛宕	6	6	3	4	7	1	1			1		107	81
	三田	4	3	10	12	1	2	5	5				24	59
	高輪	3	5	3	18	7	7			1	4		216	246
	麻布	7	15	12	10	8	8			6		1	32	43
	赤坂	10	3		3		2						56	29
	東京湾岸	16	7	3	4	2	1			3	2		422	880
計	94	91	68	101	56	44	17	14	6	16		1,433	1,857	
第二方面	品川	14	12		1	3					3		80	107
	大井	9	9	10	11	9	1			1	1		262	227
	大崎	13	7	4	4	1	2						29	21
	荏原	4	10	8	2	6		5		1			126	121
	大森	18	18	22	9	12	3	5		5	6		382	486
	田園調布	34	11	16	5	3	2	1		2	4		294	204
	蒲田	49	46	36	16	8	6	3	3	2	2		334	368
	池上	22	25	8	16	7	4		3	2	1		404	263
	東京空港	4				5	4						20	18
	計	167	138	104	64	54	22	14	7	10	17		1,931	1,815
第三方面	世田谷	11	14	17	19	2	3		2	3	3		156	72
	北沢	29	15	1	9	6	2		1	2			83	67
	玉川	12	17	11	13		3	4					311	269
	成城	10	15	18	12	14	3	2		1	1		166	210
	目黒	6	12	2	7	4	3	9		3	11		41	66
	碑文谷	6	12	7	9	7	2	2		2			292	210
	渋谷	92	106	15	15	40	33	1	1	31	23		902	1,200
	原宿	44	30	4	5	6	10			2	2		101	84
	代々木	9	20	13	8	2	1	3	3		9		74	99
計	219	241	88	97	81	60	21	7	42	51		2,126	2,277	
第四方面	牛込	11	11	8	7					1			53	37
	新宿	65	36	5	6	42	34		2	1	1		315	141
	新戸塚	26	15	17	13	4	5	3	4	1			136	138
	四谷	14	4	4	1	10	6						43	25
	中野	8	10	16	18	5	7	4	4				44	61
	野方	13	12	12	9	7	7	1		1	1		282	144
	杉並	8	7	14	12	5	2			1	2		116	71
	高井戸	20	15	4	4	6	5			2	9		92	73
荻窪	9	11	10	14	5	7	4	2		2		310	195	
計	174	121	90	84	84	73	12	15	13	6		1,391	885	
第五方面	富坂	6	4	5	10	5	2	1	1		1		78	56
	大塚	7	6	8	7		2		1	3	5		81	78
	本富士	3	4		1	2					1		31	39
	駒込	5	5	4	8	3	3						14	24
	巢鴨	15	6	9	5	5	4		1				73	57
	池袋	58	64	4	7	11	16		4	9	8		219	255
目白	10	9	7	11	2	3						210	130	
計	104	98	37	49	28	30	1	7	12	15		706	639	
第十方面	滝野川	10	12	5	9	2	1	2					57	40
	王子	13	15	13	13	4	3				2		185	126
	赤羽	20	12	4	5	2	5		4				268	162
	板橋	25	22	14	10	4	9	1	6	5	10		312	297
	志村	17	14	21	15	1	4	4	3	2	10		230	225
	高島	16	7	16	16	13	17	5	4	3	2		265	345
	高練馬	22	27	16	8	9	8		2	1	7		319	226
	光が丘	49	52	18	12	9	6	1	2		1		327	476
	石神井	19	22	17	14	6	4		2		3		137	187
計	191	183	124	102	50	57	13	23	11	35		2,100	2,084	

(単位：人)

項目 所属	非 行 少 年												不 良 行 為	
	刑 法 犯				特 別 法 犯				ぐ 犯					
	犯 罪 少 年		触 法 少 年		犯 罪 少 年		触 法 少 年		5年	4年	5年	4年		
	5年	4年	5年	4年	5年	4年	5年	4年						
第 六 方 面	上野	10	12	4	5	6	6					51	83	
	下谷	9	5	5	2	3	6	2	2	3	2	54	37	
	浅草	6	6	5	14	1	3	2	1	1	2	161	212	
	蔵前	5	8	5	4	3	2	1	1	4	1	11	15	
	尾久	15	8	5	4		1	3	1		2	240	223	
	南千住	8	10	3	6	2	2	1	1	1	2	136	98	
	荒川	10	7	7	6	3	2			2		275	271	
	千住	8	19	11	12	7	6		3		2	451	351	
	西新井	48	59	37	43	9	2		15	13	18	518	743	
	竹の塚	37	41	28	20	6	4	8	3	1	10	415	596	
綾瀬	42	61	45	20	11	11	11	6	7	10	1,073	1,260		
計	198	236	155	136	51	45	28	33	32	49	3,385	3,889		
第 七 方 面	深川	29	19	12	11	14	5	4	5	1	2	83	99	
	城東	53	37	33	20	4	1	4	1			346	281	
	本所	18	20	4	3	9	12	1				1,007	1,131	
	向島	22	23	22	10	5	6	5	1			318	307	
	亀有	25	37	34	33	11	3	2	3	2	9	577	288	
	葛飾	38	37	31	18	12	4	2	5			500	461	
	小松川	62	33	23	37	4	8	1	2		13	1,322	1,377	
	葛西	63	36	48	36	2	1	1	5	4	13	415	528	
	小岩	26	22	23	21	12	3	1	4		5	106	144	
	計	336	264	230	189	73	43	21	26	7	42	4,674	4,616	
第 八 方 面	昭島	34	17	12	21	10	11	4	1	1	9	670	626	
	立川	48	41	15	9	8	6		6	1	2	1,127	715	
	東大和	31	37	32	22	8	5	10	2	2	13	612	636	
	府中	25	10	11	9	6	3	1	1	2	5	200	190	
	小金井	17	18			9	2			1		108	221	
	田無	27	33	16	25	10	10	3	2	5	9	1,114	771	
	小平	39	20	14	11	6	6	2			2	352	327	
	東村山	28	25	22	36	6	4	4	1	2	1	307	370	
	武蔵野	28	10	20	9	8	4	1	6	2	2	132	249	
	三鷹	24	13	5	9	6		1		1	5	263	291	
調布	31	19	11	16	9	5	2	4	3	7	206	140		
計	332	243	158	167	86	56	28	23	20	55	5,091	4,536		
第 九 方 面	青梅	25	22	8	5	10	2		3	5	10	314	456	
	五日市	17	4	1	1	2	2	2		1	3	505	539	
	福生	56	40	14	17	9	7	1	4	3	7	690	563	
	八王子	40	40	14	24	13	13		1			776	495	
	高尾	31	18	23	17	3	10		6	2	11	568	546	
	南大沢	50	51	19	12	10	12	1	2		1	275	337	
	町田	89	69	5	26	13	16	1	2	2	2	306	413	
	日野	13	23	13	16	5	2	4	2	3	1	133	171	
	多摩中央	40	36	16	15	3	5	1	1			370	297	
	計	361	303	113	133	68	69	10	21	16	35	3,937	3,817	
島 部	大島				1									
	新三宅													
	八丈島	2		2								1	3	
小笠原														
計	2		2	1							1	3		
本部	少育の他		1									5,717	6,545	
合計		2,178	1,919	1,169	1,123	631	499	165	176	169	321	32,492	32,963	

付表2 非行少年等の検挙・補導状況の推移

○ 総数(男女の計)

非行種別	年次別	H26	27	28	29	30	R元	2	3	4	5	前年比	
													人員
非行少年総数		6,975	6,507	5,775	5,640	5,124	4,748	4,202	4,066	4,038	4,312	274	6.8
	うち中学生	2,285	1,886	1,554	1,315	1,138	1,018	927	875	907	951	44	4.9
	うち高校生	1,835	1,836	1,591	1,529	1,395	1,292	1,146	1,052	1,051	1,165	114	10.8
刑法犯少年		5,937	5,616	4,837	4,568	4,129	3,598	3,154	2,925	3,042	3,347	305	10.0
	うち中学生	1,873	1,568	1,214	984	812	631	612	538	610	724	114	18.7
	うち高校生	1,594	1,614	1,367	1,260	1,156	1,005	906	755	787	898	111	14.1
凶悪犯		99	49	53	70	64	70	84	55	86	79	▲7	▲8.1
	うち中学生	10	4	8	9	7	8	5	6	12	14	2	16.7
	うち高校生	35	22	10	16	14	10	29	12	25	16	▲9	▲36.0
殺人		4	4	6	5	6	4	4	2	5	1	▲4	▲80.0
	うち中学生	1	2	3	2	2	1	1	2	2	2	▲2	▲100.0
	うち高校生	3	2	3	3	4	3	3	2	3	1	▲2	▲100.0
強盗		69	40	37	45	38	43	59	42	58	61	3	5.2
	うち中学生	6	2	4	1	1	3	2	2	2	9	7	350.0
	うち高校生	28	19	7	10	9	6	22	8	18	10	▲8	▲44.4
放火		12	2	5	11	6	6	1	2	9	5	▲4	▲44.4
	うち中学生	2	2	1	4	2	3	1	1	3	3		
	うち高校生	2	2	1	2	1	3	1	1	6	2		
不同意性交等		14	3	5	9	14	17	20	9	14	12	▲2	▲14.3
	うち中学生	1	1	1	4	5	2	3	2	5	2	▲3	▲60.0
	うち高校生	5	3	1	1	1	3	5	3	5	6	1	20.0
粗暴犯		588	576	527	534	534	580	496	448	539	521	▲18	▲3.3
	うち中学生	199	169	156	151	109	153	118	111	134	137	3	2.2
	うち高校生	140	119	108	127	126	135	110	94	92	91	▲1	▲1.1
傷害		335	321	270	267	273	282	185	195	198	234	36	18.2
	うち中学生	97	85	73	58	38	60	40	47	37	61	24	64.9
	うち高校生	89	78	67	81	78	79	48	53	47	53	6	12.8
恐喝		55	60	32	34	34	42	54	22	41	35	▲6	▲14.6
	うち中学生	20	16	8	6	3	6	8	4	4	5	1	25.0
	うち高校生	17	16	8	13	10	16	18	9	17	14	▲3	▲17.6
窃盗犯		3,468	3,313	2,806	2,675	2,361	2,061	1,772	1,552	1,537	1,797	260	16.9
	うち中学生	1,261	1,030	792	610	513	339	341	271	308	365	57	18.5
	うち高校生	1,919	1,978	1,784	1,741	1,690	1,595	1,400	1,281	1,229	1,432	91	22.4
ひったくり		35		13	24	22	11	20	8	12	11	▲1	▲8.3
	うち中学生	6		2	2	2	5	1	2	3	3	3	
	うち高校生	12		7	10	10	6	8	3	5	3	▲2	▲40.0
特別法犯少年		685	553	539	627	487	606	597	720	675	796	121	17.9
	うち中学生	208	115	110	88	68	97	96	111	146	146		
	うち高校生	174	169	141	180	116	165	144	208	166	217	51	30.7
銃刀法違反		24	55	59	47	23	41	27	33	29	35	6	20.7
	うち中学生	5	4	14	8	5	3	3	9	6	3	▲3	▲50.0
	うち高校生	11	22	21	16	5	11	6	6	8	14	6	75.0
薬物		19	42	58	72	90	137	153	219	144	231	87	60.4
	うち中学生	1		1	1	2	2	1	3	2	5	3	150.0
	うち高校生	6	11	8	7	13	24	26	42	22	48	26	118.2
麻薬		1	2	2	2	7	13	22	15	24	52	28	116.7
	うち中学生				1						1	1	
	うち高校生	1	2	2	2	7	13	22	15	24	52	28	116.7
大麻		14	21	38	55	65	105	108	170	96	144	48	50.0
	うち中学生	1		1	1	1	1	1	3	2	1	▲1	▲50.0
	うち高校生	4	6	6	5	7	17	15	31	14	34	20	142.9
覚醒剤		3	11	16	14	16	14	17	15	21	21		
	うち中学生					1	2	2	2	3	2	2	
	うち高校生	3	11	16	14	16	14	17	15	21	21	▲2	▲66.7
医薬品医療機器等法		1	6	1					2	1	8	7	700.0
	うち中学生										1	1	
	うち高校生	1	6	1					2	1	8	7	700.0
薬物その他			2	1	1	2	5	6	17	2	6	4	200.0
	うち中学生												
	うち高校生		2	1	1	2	5	6	17	2	6	4	200.0
ぐ犯少年		353	338	399	445	508	544	451	421	321	169	▲152	▲47.4
	うち中学生	204	203	230	243	258	290	219	226	151	81	▲70	▲46.4
	うち高校生	67	53	83	89	123	122	96	89	98	50	▲48	▲49.0
不良行為少年		40,937	38,567	34,366	37,826	36,205	34,654	29,634	26,121	32,963	32,492	▲471	▲1.4
	うち中学生	7,985	7,431	5,845	6,008	5,471	5,656	4,118	4,780	6,860	6,324	▲536	▲7.8
	うち高校生	25,676	23,950	22,759	25,894	25,562	24,484	20,452	16,839	22,151	22,282	131	0.6

(注) 1 前年比とは、令和5年と令和4年との比較を表し、▲印は前年比マイナス数値を表す。
 2 この表における刑法犯罪種別、特別法犯違反別は主なものをあげ、内数として表しているの、それぞれの計は刑法犯、特別法犯の総数及び中種別と一致しない。

○ 女子 (内数)

(単位:人)

非行種別	年次別										前年比	
	H26	27	28	29	30	R元	2	3	4	5	人員	%
非行少年総数	1,102	972	832	915	893	904	827	844	782	776	▲6	▲0.8
うち中学生	365	279	209	209	219	213	215	207	199	166	▲33	▲16.6
うち高校生	289	286	266	248	236	251	212	233	191	216	25	13.1
刑法犯少年	907	819	652	707	678	631	598	596	550	614	64	11.6
うち中学生	287	220	143	130	134	97	133	112	112	122	10	8.9
うち高校生	243	245	212	188	178	166	151	156	118	161	43	36.4
凶悪犯	6	3	1	4	6	5	2	5	9	3	▲6	▲66.7
うち中学生	1	1	1		1	1		3	2	1	▲1	▲50.0
うち高校生	1	1			2	1	1	1	5	1	▲4	▲80.0
殺人	1	1	1		1	2		1	4	1	▲4	▲100.0
うち中学生		1	1		1			1	2		▲2	▲100.0
うち高校生						1			1		▲1	▲100.0
強盗	2	2		4	4	1	2	4	5	2	▲3	▲60.0
うち中学生								2				
うち高校生		1			2		1	1	4	1	▲3	▲75.0
放火	3				1	2				1		
うち中学生	1					1				1		
うち高校生	1											
不同意性交等												
うち中学生												
うち高校生												
粗暴犯	43	39	34	41	33	56	53	45	55	33	▲22	▲40.0
うち中学生	17	12	5	9	6	11	6	12	14	12	▲2	▲14.3
うち高校生	11	12	13	15	7	15	17	13	13	8	▲5	▲38.5
傷害	30	26	15	16	16	26	13	21	18	17	▲1	▲5.6
うち中学生	12	8	2	2	3	5	2	7	3	10	7	233.3
うち高校生	9	9	7	10	4	10	4	6	8	3	▲5	▲62.5
恐喝	2	4	3	5	1	7	10	2	5	1	▲4	▲80.0
うち中学生	1	2			1		2		1	1		
うち高校生		1	1	3		3	3	1	1		▲1	▲100.0
窃盗犯	701	627	484	535	557	482	443	450	399	470	71	17.8
うち中学生	231	167	118	97	114	71	103	81	85	92	7	8.2
うち高校生	176	179	139	142	142	121	112	115	76	114	38	50.0
ひったくり	2	2			2							
うち中学生					1							
うち高校生	2	1										
特別法犯少年	82	55	67	64	48	63	65	89	73	78	5	6.8
うち中学生	23	7	10	11	8	15	8	11	18	11	▲7	▲38.9
うち高校生	18	18	22	18	10	13	16	33	12	17	5	41.7
銃刀法違反	1	4	5	2	2	2	8	3	3	4	1	33.3
うち中学生							2			1		
うち高校生		3	2			2	2			2		
薬物	3	14	13	11	16	22	16	26	20	32	12	60.0
うち中学生	1				1			1		3		
うち高校生	1	4	3	2	4	8	2	4	5	5	3	
麻薬		1			4	5	2	2	2	7	5	250.0
うち中学生										1		
うち高校生					3	3		1	1	1		
大麻	2	4	3	3	5	12	8	16	9	16	7	77.8
うち中学生	1							1		1		
うち高校生	1	2	2	1	1	3	1	2	2	2		
覚醒剤	1	7	9	8	7	5	4	4	9	7	▲2	▲22.2
うち中学生					1					1		
うち高校生		2		1		2	1	1	2		▲2	▲100.0
医薬品医療機器等法		2								2		
うち中学生												
うち高校生										2		
薬物その他			1					2	4			
うち中学生												
うち高校生												
ぐ犯少年	113	98	113	144	167	210	164	159	159	84	▲75	▲47.2
うち中学生	55	52	56	68	77	101	74	84	69	33	▲36	▲52.2
うち高校生	28	23	32	42	48	72	45	44	61	38	▲23	▲37.7
不良行為少年	10,637	9,617	8,477	10,236	11,307	11,742	8,228	8,132	10,946	11,281	335	3.1
うち中学生	2,268	2,036	1,528	1,840	1,869	2,299	1,615	2,232	2,586	2,548	▲38	▲1.5
うち高校生	6,917	6,234	5,840	7,306	8,458	8,459	5,616	4,838	7,200	7,496	296	4.1

付表3 非行少年等における女子の割合の推移

区分		年次別												
		昭和47年	昭和48年	昭和49年	昭和50年	昭和51年	昭和52年	昭和53年	昭和54年	昭和55年	昭和56年	昭和57年	昭和58年	
非 行 少 年 等	男子	59,200	68,615	87,122	95,263	101,145	111,080	109,939	117,588	130,921	141,267	137,879	124,964	
	女子	11,007	12,271	13,323	14,129	15,237	17,258	16,511	17,837	22,365	23,681	24,352	21,840	
	計	70,207	80,886	100,445	109,392	116,382	128,338	126,450	135,425	153,286	164,948	162,231	146,804	
	女子の割合	15.7	15.2	13.3	12.9	13.1	13.4	13.1	13.2	14.6	14.4	15.0	14.9	
	非	男子	16,957	19,798	21,512	20,162	20,374	21,471	24,335	25,370	29,416	32,597	31,609	30,025
		女子	3,232	3,852	4,741	4,485	4,241	4,399	4,852	4,832	5,834	5,988	6,273	6,923
		計	20,189	23,650	26,253	24,647	24,615	25,870	29,187	30,202	35,250	38,585	37,882	36,948
		女子の割合	16.0	16.3	18.1	18.2	17.2	17.0	16.6	16.0	16.6	15.5	16.6	18.7
	行	男子	16,039	18,143	19,210	17,167	15,319	17,587	19,676	21,164	25,408	29,097	28,380	26,961
		女子	2,898	3,372	4,156	3,777	3,400	3,537	3,846	3,806	4,803	5,091	5,420	6,052
		計	18,937	21,515	23,366	20,944	18,719	21,124	23,522	24,970	30,211	34,188	33,800	33,013
		女子の割合	15.3	15.7	17.8	18.0	18.2	16.7	16.4	15.2	15.9	14.9	16.0	18.3
	少	男子	734	1,387	1,842	2,405	4,785	3,644	4,440	3,909	3,733	3,228	3,021	2,901
		女子	171	279	306	357	609	608	764	733	710	643	600	669
		計	905	1,666	2,148	2,762	5,394	4,252	5,204	4,642	4,443	3,871	3,621	3,570
		女子の割合	18.9	16.7	14.2	12.9	11.3	14.3	14.7	15.8	16.0	16.6	16.6	18.7
年	男子	184	268	460	590	270	240	219	297	275	272	208	163	
	女子	163	201	279	351	232	254	242	293	321	254	253	202	
	計	347	469	739	941	502	494	461	590	596	526	461	365	
	女子の割合	47.0	42.9	37.8	37.3	46.2	51.4	52.5	49.7	53.9	48.3	54.9	55.3	
等	男子	42,243	48,817	65,610	75,101	80,771	89,609	85,604	92,218	101,505	108,670	106,270	94,939	
	女子	7,775	8,419	8,582	9,644	10,996	12,859	11,659	13,005	16,531	17,693	18,079	14,917	
	計	50,018	57,236	74,192	84,745	91,767	102,468	97,263	105,223	118,036	126,363	124,349	109,856	
	女子の割合	15.5	14.7	11.6	11.4	12.0	12.5	12.0	12.4	14.0	14.0	14.5	13.6	

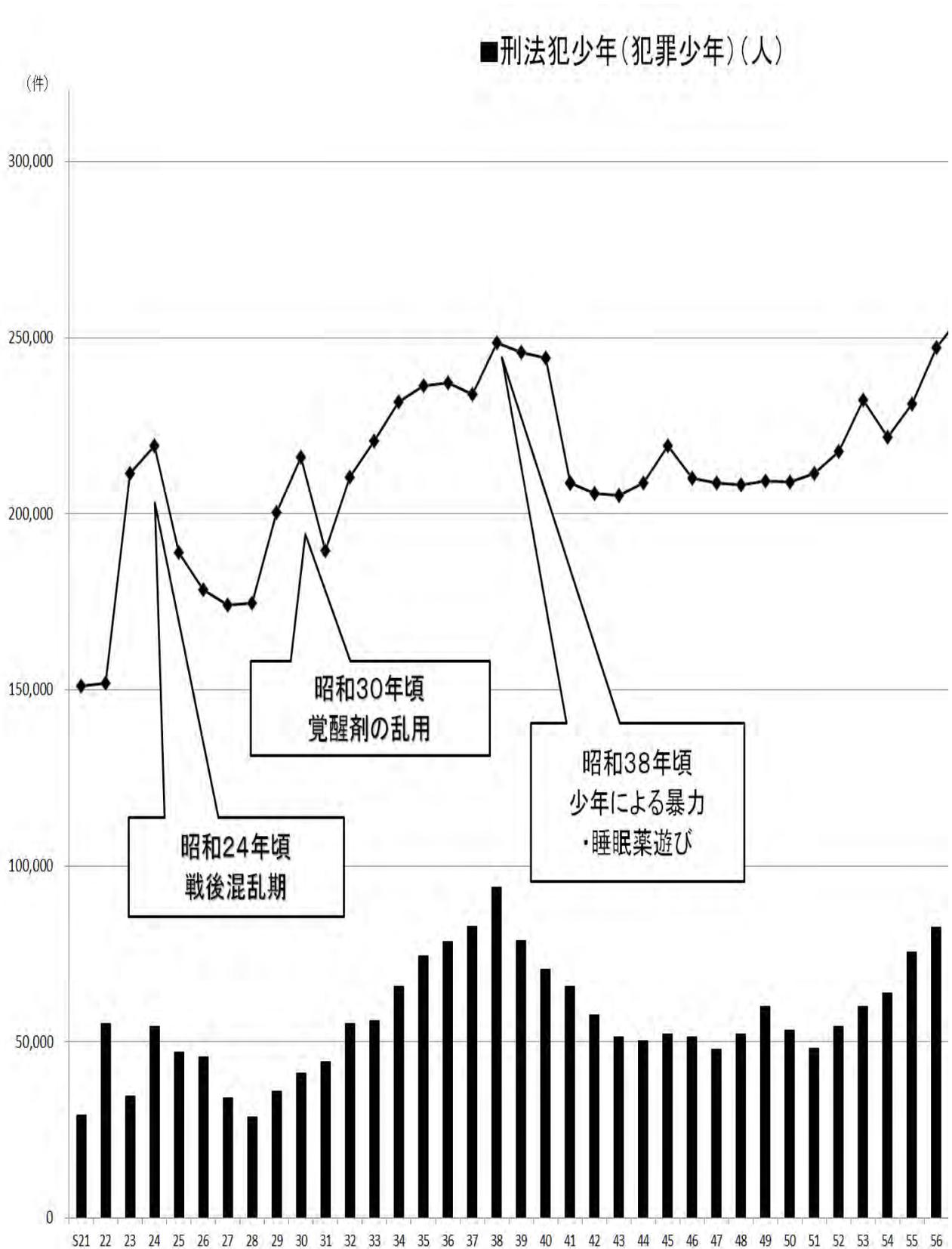
区分		年次別												
		平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	
非 行 少 年 等	男子	54,345	53,038	62,389	64,479	69,089	66,823	67,319	60,163	56,021	57,253	56,820	54,765	
	女子	13,226	12,759	17,106	18,731	21,517	22,401	23,258	21,452	21,498	20,996	19,846	19,091	
	計	67,571	65,797	79,495	83,210	90,606	89,224	90,577	81,615	77,519	78,249	76,666	73,856	
	女子の割合	19.6	19.4	21.5	22.5	23.7	25.1	25.7	26.3	27.7	26.8	25.9	25.8	
	非	男子	12,807	12,615	12,464	11,903	12,549	12,025	11,367	9,989	8,868	8,081	9,171	9,072
		女子	2,921	2,652	3,105	3,152	3,449	3,384	3,256	2,926	2,707	2,405	2,419	2,373
		計	15,728	15,267	15,569	15,055	15,998	15,409	14,623	12,915	11,575	10,486	11,590	11,445
		女子の割合	18.6	17.4	19.9	20.9	21.6	22.0	22.3	22.7	23.4	22.9	20.9	20.7
	行	男子	12,035	11,734	11,685	11,138	11,611	11,079	10,501	9,185	8,123	7,411	8,484	8,430
		女子	2,648	2,338	2,762	2,812	3,127	3,076	2,924	2,625	2,408	2,171	2,153	2,112
		計	14,683	14,072	14,447	13,950	14,738	14,155	13,425	11,810	10,531	9,582	10,637	10,542
		女子の割合	18.0	16.6	19.1	20.2	21.2	21.7	21.8	22.2	22.9	22.7	20.2	20.0
	少	男子	683	747	622	610	751	776	717	622	565	509	465	446
		女子	170	120	112	108	91	104	102	92	88	77	75	99
		計	853	867	734	718	842	880	819	714	653	586	540	545
		女子の割合	19.9	13.8	15.3	15.0	10.8	11.8	12.5	12.9	13.5	13.1	13.9	18.2
年	男子	89	134	157	155	187	170	149	182	180	161	222	196	
	女子	103	194	231	232	231	204	230	209	211	157	191	162	
	計	192	328	388	387	418	374	379	391	391	318	413	358	
	女子の割合	53.6	59.1	59.5	59.9	55.3	54.5	60.7	53.5	54.0	49.4	46.2	45.3	
等	男子	41,538	40,423	49,925	52,576	56,540	54,798	55,952	50,174	47,153	49,172	47,649	45,693	
	女子	10,305	10,107	14,001	15,579	18,068	19,017	20,002	18,526	18,791	18,591	17,427	16,718	
	計	51,843	50,530	63,926	68,155	74,608	73,815	75,954	68,700	65,944	67,763	65,076	62,411	
	女子の割合	19.9	20.0	21.9	22.9	24.2	25.8	26.3	27.0	28.5	27.4	26.8	26.8	

(単位：人)

昭和59年	昭和60年	昭和61年	昭和62年	昭和63年	平成元年	平成2年	平成3年	平成4年	平成5年	平成6年	平成7年	平成8年	平成9年	平成10年
132,870	140,713	112,679	121,035	132,677	84,104	65,281	72,577	52,202	48,638	52,097	47,505	47,505	46,908	49,808
22,323	24,277	21,322	22,925	27,904	18,789	15,856	15,421	11,324	9,772	10,287	10,142	10,668	10,678	11,262
155,193	164,990	134,001	143,960	160,581	102,893	81,137	87,998	63,526	58,410	62,384	57,647	58,173	57,586	61,070
14.4	14.7	15.9	15.9	17.4	18.3	19.5	17.5	17.8	16.7	16.5	17.6	18.3	18.5	18.4
28,554	26,939	23,399	23,896	24,060	19,112	16,232	18,929	15,448	16,326	16,291	14,058	14,054	13,654	14,292
6,080	5,646	5,026	5,497	6,357	5,480	4,828	4,614	3,686	3,638	3,786	3,361	3,094	3,111	3,139
34,634	32,585	28,425	29,393	30,417	24,592	21,060	23,543	19,134	19,964	20,077	17,419	17,148	16,765	17,431
17.6	17.3	17.7	18.7	20.9	22.3	22.9	19.6	19.3	18.2	18.9	19.3	18.0	18.6	18.0
25,830	24,632	21,255	21,771	21,732	17,077	14,154	16,727	13,925	15,115	14,964	12,955	13,013	12,726	13,336
5,153	4,757	4,130	4,508	5,177	4,353	3,634	3,413	2,796	3,072	3,225	2,994	2,752	2,778	2,832
30,983	29,389	25,385	26,279	26,909	21,430	17,788	20,140	16,721	18,187	18,189	15,949	15,765	15,504	16,168
16.6	16.2	16.3	17.2	19.2	20.3	20.4	16.9	16.7	16.9	17.7	18.8	17.5	17.9	17.5
2,550	2,057	1,773	1,761	1,986	1,667	1,782	1,861	1,289	1,048	1,189	983	948	859	875
689	545	451	571	704	718	812	857	581	421	404	242	256	242	196
3,239	2,602	2,224	2,332	2,690	2,385	2,594	2,718	1,870	1,469	1,593	1,225	1,204	1,101	1,071
21.3	20.9	20.3	24.5	26.2	30.1	31.3	31.5	31.1	28.7	25.4	19.8	21.3	22.0	18.3
174	250	371	364	342	368	296	341	234	163	138	120	93	69	81
238	344	445	418	476	409	382	344	309	145	157	125	86	91	111
412	594	816	782	818	777	678	685	543	308	295	245	179	160	192
57.8	57.9	54.5	53.5	58.2	52.6	56.3	50.2	56.9	47.1	53.2	51.0	48.0	56.9	57.8
104,316	113,774	89,280	97,139	108,617	64,992	49,049	53,648	36,754	32,312	35,806	33,447	33,451	33,254	35,516
16,243	18,631	16,296	17,428	21,547	13,309	11,028	10,807	7,638	6,134	6,501	6,781	7,574	7,567	8,123
120,559	132,405	105,576	114,567	130,164	78,301	60,077	64,455	44,392	38,446	42,307	40,228	41,025	40,821	43,639
13.5	14.1	15.4	15.2	16.6	17.0	18.4	16.8	17.2	16.0	15.4	16.9	18.5	18.5	18.6

平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	前年比	
													人員	率(%)
48,974	46,421	40,194	36,173	34,485	30,832	32,315	29,129	26,756	24,781	21,211	25,273	24,747	▲ 526	▲ 2.1
16,264	14,997	13,254	11,739	10,589	9,310	11,151	12,200	12,646	9,055	8,976	11,728	12,057	329	2.8
65,238	61,418	53,448	47,912	45,074	40,142	43,466	41,329	39,402	33,836	30,187	37,001	36,804	▲ 197	▲ 0.5
24.9	24.4	24.8	24.5	23.5	23.2	25.7	29.5	32.1	26.8	30.0	31.7	32.8	----	1.1P
8,264	7,305	6,242	5,873	5,535	4,943	4,725	4,231	3,844	3,375	3,222	3,256	3,536	280	8.6
2,234	1,710	1,423	1,102	972	832	915	893	904	827	844	782	776	▲ 6	▲ 0.8
10,498	9,015	7,665	6,975	6,507	5,775	5,640	5,124	4,748	4,202	4,066	4,038	4,312	274	6.8
21.3	19.0	18.6	15.8	14.9	14.4	16.2	17.4	19.0	19.7	20.8	19.4	18.0	----	▲ 1.4P
7,617	6,556	5,505	5,030	4,797	4,185	3,861	3,451	2,967	2,556	2,329	2,492	2,733	241	9.7
1,952	1,493	1,170	907	819	652	707	678	631	598	596	550	614	64	11.6
9,569	8,049	6,675	5,937	5,616	4,837	4,568	4,129	3,598	3,154	2,925	3,042	3,347	305	10.0
20.4	18.5	17.5	15.3	14.6	13.5	15.5	16.4	17.5	19.0	20.4	18.1	18.3	----	0.2P
452	549	535	603	498	472	563	439	543	532	631	602	718	116	19.3
134	106	131	82	55	67	64	48	63	65	89	73	78	5	6.8
586	655	666	685	553	539	627	487	606	597	720	675	796	121	17.9
22.9	16.2	19.7	12.0	9.9	12.4	10.2	9.9	10.4	10.9	12.4	10.8	9.8	----	▲ 1.0P
195	200	202	240	240	286	301	341	334	287	262	162	85	▲ 77	▲ 47.5
148	111	122	113	98	113	144	167	210	164	159	159	84	▲ 75	▲ 47.2
343	311	324	353	338	399	445	508	544	451	421	321	169	▲ 152	▲ 47.4
43.1	35.7	37.7	32.0	29.0	28.3	32.4	32.9	38.6	36.4	37.8	49.5	49.7	----	0.2P
40,710	39,116	33,952	30,300	28,950	25,889	27,590	24,898	22,912	21,406	17,989	22,017	21,211	▲ 806	▲ 3.7
14,030	13,287	11,831	10,637	9,617	8,477	10,236	11,307	11,742	8,228	8,132	10,946	11,281	335	3.1
54,740	52,403	45,783	40,937	38,567	34,366	37,826	36,205	34,654	29,634	26,121	32,963	32,492	▲ 471	▲ 1.4
25.6	25.4	25.8	26.0	24.9	24.7	27.1	31.2	33.9	27.8	31.1	33.2	34.7	----	1.5P

グラフ 戦後の刑法犯少年（犯罪少年）人員、刑法犯認知件数の推移



◆ 刑法犯認知件数(件)

(人)

